平成 26 年度

武蔵野市民意識調査 報告書

平成27年3月

武蔵野市

はじめに

武蔵野市は、市域は狭いながらも、コンパクトで利便性の高い都市、緑豊かで良好な住環境が広がる暮らしやすいまちとして、評価をいただいております。 市としても、魅力あるまちづくりを進めていくために、これまでにも他都市からも注目される施策を展開してまいりました。

その中でも、市の長期計画策定をはじめとするさまざまな場面での市民参加のあり方は、とりわけ高い関心を集め、現在策定作業を進めている「第五期長期計画・調整計画」においても、これまでの市民参加による策定方式を継承しております。

この「市民意識調査」は、昭和59年(1984年)に第1回を実施して以来、今回で9回目を迎えました。これまでの調査結果は、市政の現状や、市政との関わりについて、市民の皆様がどのように考えているかを知るための基礎資料として、長期計画を策定する際に活用してまいりました。

このたびまとまりました調査結果についても、市民の皆様からの貴重なご意 見として、第五期長期計画・調整計画に取り入れ、安心・安全なまち、魅力的 なまち、平和で持続可能なまちの実現に努めてまいります。

最後に、この調査にご協力をいただきました市民の皆様に心よりお礼を申し上げますとともに、今後とも市政に対しましてご理解、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成27年3月

武蔵野市長 邑上守正

目 次

はじめに

武蔵	野市民意識調査実施の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
I	調査の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
П	調査回答者の属性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
Ш	調査結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	.5
1	お住まいの地域のことについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1	
	1-1 定住のきっかけ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	1-2 定住意向	
	1-3 定住意向の理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	1-4 転出意向の理由・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	1-5 生活環境の評価・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	1-6 地域への関心度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	1-7 近隣との交際・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	1-8 地域とのつながりの満足度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	1-9 住みやすさ向上の行動状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	1-10 住みやすさ向上のためにすでに行っていること・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	1-11 住みやすさ向上のために今後してみたいこと・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
	1-12 住みやすさ向上のために行動したいと思わない、関心がない理由 \cdots	37
	1-13 地域への誇り・愛着・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7 C
2	市政に関する情報提供などについて・・・・・・・・・・・・・・・ 7	75
	2-1 市の事業の認知度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	2-2 市の情報の入手状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	2-3 知りたい行政情報	
	2-4 広報媒体の認知状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	2-5 市政の情報の入手手段・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	36
3)2
	3-1 満足度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	3-2 重要度10) [
	3-3 ニーズ得点・・・・・・・・・・・・・・・・・・10	
	3-4 満足度と重要度の分析(居住地域別)・・・・・・・11	5
	3-5 市政の現状や問題点・・・・・・・11	8
	3-6 武蔵野市の将来像・・・・・・・・・・・・・・・・・12	22
4	自由回答・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12	26
π7	祖太西	

武蔵野市民意識調査実施の沿革

武蔵野市では、昭和59(1984)年に第1回市民意識調査を実施して以降、3~4年に一度の間隔で「武蔵野市民意識調査」を継続して行っています。調査項目と実施の背景は以下の表のとおりです。

第9回である今回の調査は、第8回調査と同様に郵送配布ー郵送回収法によって行いました。その中で、標本対象を前回調査の満20歳以上から満18歳以上に広げ、3,500件の調査票を郵送したところ、1,403件の市民の皆様の声をいただきました。

また調査項目を一部変更・追加し、これまで継続して調査してきた「地域に関する関心」や「市政の現状」、「市の施策に対する満足度・重要度」、「今後のあるべき姿」等について、近年の社会状況等を勘案して一部を見直すとともに、「住みやすさの向上」についての設問を追加しました。

	実施年度	調査手法	標本数		調査項目
			/回収率		
第1回	昭和59(1984)年	訪問配布-	1,000	1	地域に関する関心
		訪問回収法	82.0%	2	市政評価
				3	学習活動と教育
				4	『老後』観
				5	市政と情報
第2回	昭和 62 (1987) 年	訪問配布-	1,000	1	地域生活とコミュニティ意識
		訪問回収法	75.9%	2	市政評価と自治体意識
				3	有償福祉に対する市民意識
第3回	平成 3 (1991)年	訪問配布-	1,000	1	地域に関する関心
		訪問回収法	71.9%	2	市政の主要課題に対する考え
				3	市政の現状、今後のあるべき姿について
第4回	平成 7 (1995)年	訪問配布-	1,000	1	地域に関する関心
		訪問回収法	75.3%	2	市政の主要課題に対する考え
				3	市政の現状、今後のあるべき姿について
第5回	平成 11 (1999) 年	訪問配布-	1,000	1	地域に関する関心
		訪問回収法	75. 2%	2	ボランティア活動とコミュニティ活動
				3	市政の主要課題に対する考え
				4	市の行政のあり方について
				5	市政の現状、今後のあるべき姿について
第6回	平成 15(2003)年	訪問配布-	1,000	1	地域に関する関心
		訪問回収法	72.1%	2	ボランティア活動
				3	市民生活の安全
				4	市政の主要課題に対する考え
				5	市政の現状、今後のあるべき姿について
第7回	平成 19(2007)年	郵送配布-	3,000	1	地域のことについて
		郵送回収法	48.1%	2	市政に関する情報提供などについて
				3	市の施策に対する満足度・重要度
第8回	平成 22 (2010) 年	郵送配布-	3, 500	1	地域のことについて
		郵送回収法	47.8%	2	市政に関する情報提供などについて
				3	市の施策に対する満足度・重要度
第9回	平成 26 (2014) 年	郵送配布-	3, 500	1	地域のことについて
		郵送回収法	40.1%	2	市政に関する情報提供などについて
				3	市の施策に対する満足度・重要度

I 調査の概要

I 調査の概要

1 調査の経緯と目的

武蔵野市では、長期計画・調整計画の策定に先立ち、市民の皆様の市政に対する考えを伺うことを目的に、市民意識調査を実施してきました。今回の調査においても、第五期長期計画・調整計画の策定を含めた今後の市政運営の基礎調査とするべく、市民の皆様の行政ニーズや課題の把握、現在行っている事務や事業の評価等を行いました。

2 調査項目

今回の調査では、以下のテーマについて調査しました。

<調査テーマ>	<問番号>
(1) お住まいの地域のことについて 定住のきっかけ、定住意向、生活環境の評価、地域への関心度、 近隣との交際状況、地域とのつながりの満足度、 住みやすさ向上の行動状況、地域への誇り・愛着	(問1~問8)
(2) 市政に関する情報提供などについて 市の事業の認知度、市の情報の入手状況、知りたい市政情報、 広報媒体の認知状況・市政情報の入手手段	(問 9 ~問 12)
(3) 市の施策に対する満足度・重要度について	(問13~問15)
(4)自由意見欄	

3 調査設計

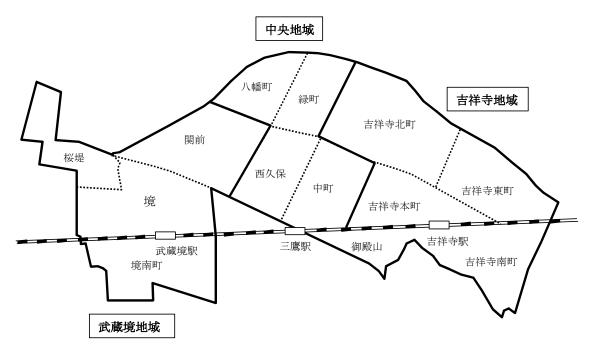
- (1)調查地域 武蔵野市全域
- (2) 調査対象 武蔵野市に居住する満18歳以上の方
- (3) 標本抽出 住民基本台帳からの無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送法 (郵送配布-郵送回収・封書督促を1回)
- (5) 調査時期 平成26年7月15日(火)~7月31日(木)

4 回収結果

	標本数	回収率	
今回	3,500 標本	40.1% (1,403件)	
平成22年	3, 500 標本	47.8% (1,672件)	
平成19年	3,000標本	48.1% (1,442件)	

5 居住地域区分

◆ 居住地域区分図



◆ 居住地域該当町表

<地域名>	<地域該当町>			
1 吉祥寺地域	吉祥寺東町、吉祥寺南町、御殿山、吉祥寺本町、吉祥寺北町			
2 中央地域	中町、西久保、緑町、八幡町			
3 武蔵境地域	関前、境、境南町、桜堤			

6 報告書の見方

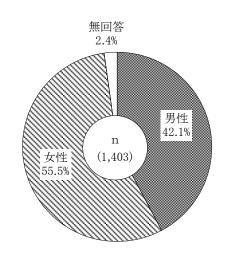
- (1)集計は、小数点第2位を四捨五入しています。したがって、数値の合計が100.0%にならない場合があります。
- (2) 基数となるべき実数 (n) は、設問に対する回答者数です。
- (3)回答の比率(%)は、その質問の回答者数を基数として算出しています。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがあります。
- (4) 18~19歳については、回答数が少ない(50名中回答は9名)ため、数値の見方に注意が必要です。
- (5) 前々回の調査(平成19年実施)から調査方法が変更となり、郵送配布ー郵送回収法で実施しています。 それ以前の訪問調査法とは調査方法が異なるため、比較には注意が必要です。
- (6) 各設問の回答者の属性別の表では、無回答数を省略しているため、合計が全体の数値と合わない場合があります。

Ⅱ 調査回答者の属性

Ⅱ 調査回答者の属性

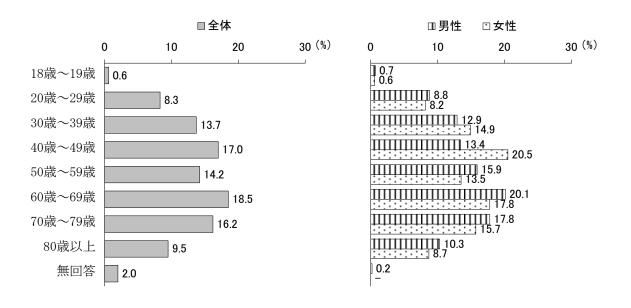
1 性別

	基数	構成比 (%)
1 男性	591	42. 1
2 女性	779	55. 5
(無回答)	33	2.4
合 計	1, 403	100.0



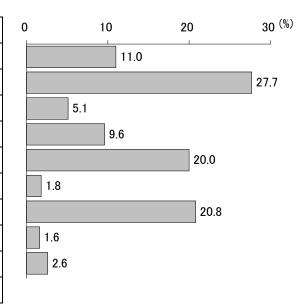
2 年齡別・性/年齡別

	全	全体	男	性	女	性	無回	回答
	基数	構成比	基数	構成比	基数	構成比	基数	構成比
		(%)		(%)		(%)		(%)
1 18歳~19歳	9	0.6	4	0.7	5	0.6	0	_
2 20歳~29歳	116	8.3	52	8.8	64	8.2	0	_
3 30歳~39歳	192	13. 7	76	12. 9	116	14. 9	0	_
4 40歳~49歳	239	17. 0	79	13. 4	160	20.5	0	-
5 50歳~59歳	199	14. 2	94	15. 9	105	13.5	0	-
6 60歳~69歳	260	18. 5	119	20. 1	139	17.8	2	6. 1
7 70歳~79歳	227	16. 2	105	17.8	122	15. 7	0	-
8 80歳以上	133	9. 5	61	10. 3	68	8.7	4	12. 1
(無回答)	28	2.0	1	0.2	0	ı	27	81.8
合 計	1, 403	100.0	591	100.0	779	100.0	33	100.0



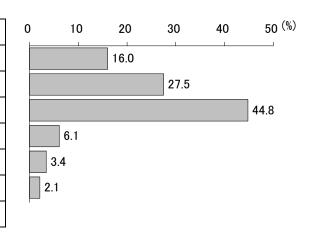
3 職業別

	基数	構成比(%)
1 自営業・自由業	154	11.0
2 正社員、正職員	388	27. 7
3 契約社員、派遣社員	72	5. 1
4 アルバイト、パート	134	9.6
5 家事専業	280	20.0
6 学生	25	1.8
7 無職	292	20.8
8 その他	22	1.6
(無回答)	36	2.6
合 計	1, 403	100.0



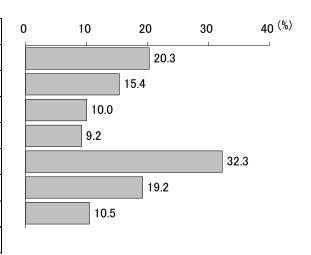
4 家族構成別

		基数	構成比(%)
1 ひとり暮らし		225	16.0
2 夫婦のみ		386	27. 5
3 親と子(2世	吐代世帯)	628	44.8
4 親と子と孫(3世代世帯)	86	6. 1
5 その他		48	3. 4
(無回答)		30	2. 1
合	#	1, 403	100.0



5 子どもの就学状況

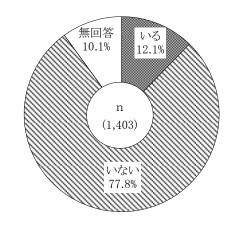
	基数	構成比(%)
1 小学校入学前	155	20. 3
2 小学生	117	15. 4
3 中学生	76	10.0
4 高校生および高校生相当年齢	70	9. 2
5 その他	246	32. 3
5 子どもはいない	146	19. 2
(無回答)	80	10. 5
合 計	890	



※回答者数は762です。(複数回答)

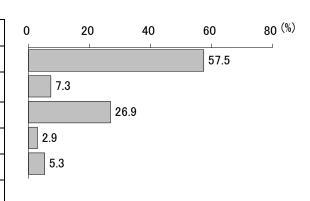
6 介護が必要な高齢者や障がい者の同居の有無

	基数	構成比(%)
1 いる	170	12. 1
2 いない	1091	77.8
(無回答)	142	10. 1
合 計	1, 403	100.0



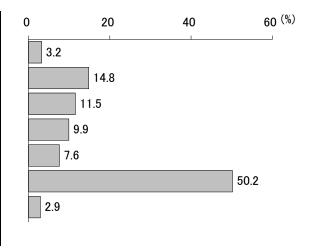
7 日中最も多くの時間を過ごす場所

		基数	構成比(%)
1	武蔵野市内	807	57. 5
2	武蔵野市以外の東京都の 市町村	102	7.3
3	東京都23区内	378	26. 9
4	東京都外	41	2. 9
	(無回答)	75	5. 3
	合 計	1, 403	100.0



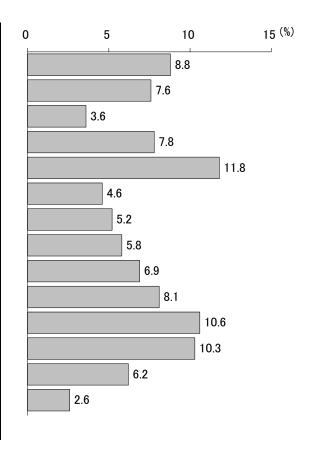
8 居住年数別

	基数	構成比(%)
1 1年未満	45	3. 2
2 1年~5年未満	207	14.8
3 5年~10年未満	161	11.5
4 10年~15年未満	139	9.9
5 15年~20年未満	106	7.6
6 20年以上	705	50. 2
(無回答)	40	2.9
合 計	1, 403	100.0



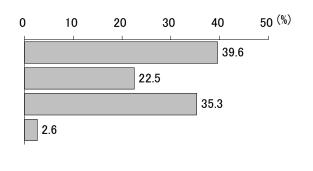
9 居住町名別

	基数	構成比(%)
1 吉祥寺東町	124	8.8
2 吉祥寺南町	106	7. 6
3 御殿山	51	3.6
4 吉祥寺本町	109	7.8
5 吉祥寺北町	166	11.8
6 中町	64	4. 6
7 西久保	73	5. 2
8 緑町	82	5.8
9 八幡町	97	6. 9
10 関前	114	8. 1
11 境	149	10.6
12 境南町	145	10. 3
13 桜堤	87	6. 2
(無回答)	36	2.6
合 計	1, 403	100.0



10 居住地域別※

	基数	構成比(%)
1 吉祥寺地域	556	39. 6
2 中央地域	316	22. 5
3 武蔵境地域	495	35. 3
(無回答)	36	2.6
合 計	1, 403	100.0



※吉祥寺地域 … (吉祥寺東町、吉祥寺南町、御殿山、吉祥寺本町、吉祥寺北町)

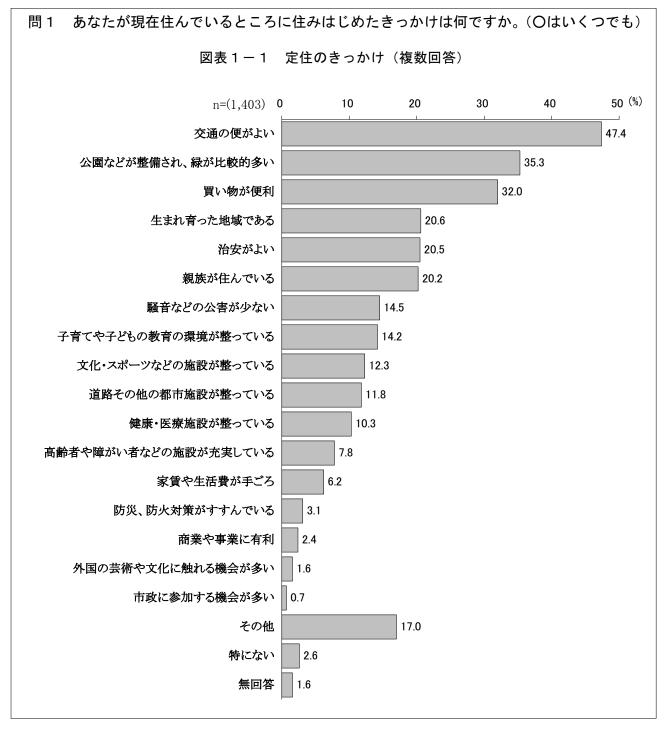
中央地域 ··· (中町、西久保、緑町、八幡町) 武蔵境地域 ··· (関前、境、境南町、桜堤)

Ⅲ 調査結果

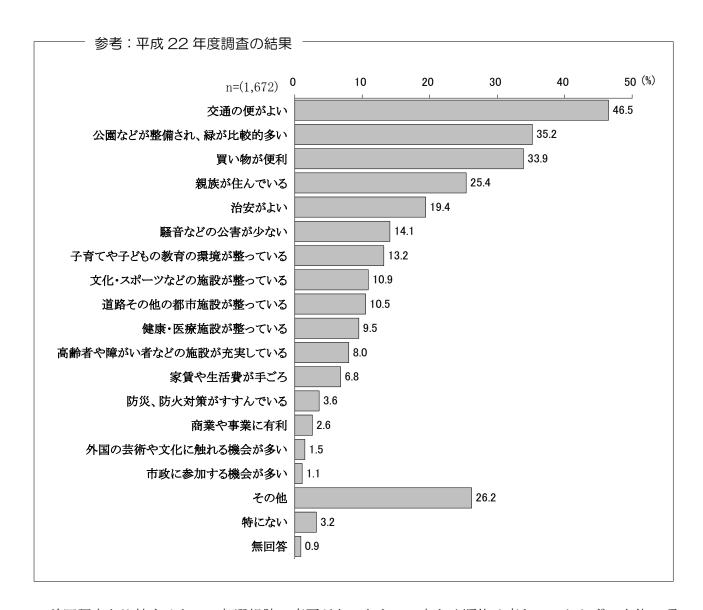
1 お住まいの地域のことについて

1-1 定住のきっかけ

◎ 「交通の便がよい」、「公園などが整備され、緑が比較的多い」、「買い物が便利」 が上位3項目。

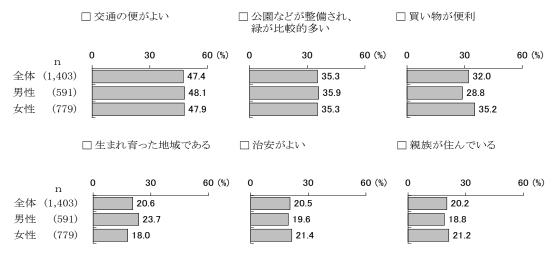


定住意向のきっかけとしては、「交通の便がよい」(47.4%)が4割台半ばを超えて最も多い。次いで、「公園などが整備され、緑が比較的多い」(35.3%)が3割台半ば、「買い物が便利」(32.0%)が3割台前半である。「生まれ育った地域である」(20.6%)、「治安がよい」(20.5%)、「親族が住んでいる」(20.2%)がそれぞれ約2割で続く。(図表1-1)



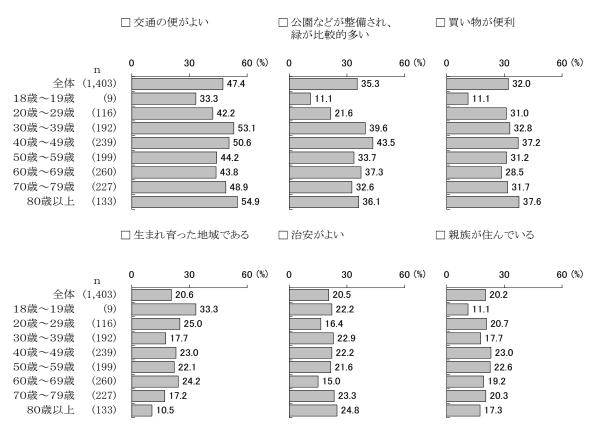
前回調査と比較すると、一部選択肢の変更があったものの大きく順位は変わっておらず、上位3項目の割合が高い点も同様である。

図表 1-2 定住のきっかけ (性別) 上位 6項目



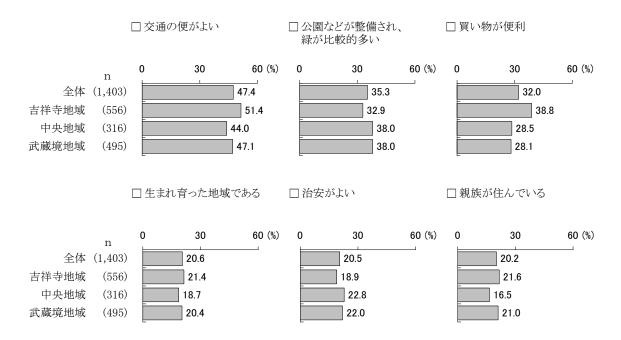
上位 6 項目について、性別で見ると、「買い物が便利」では、女性の方が男性よりも 6.4 ポイント高く、「生まれ育った地域である」は、男性の方が女性より 5.7 ポイント高い。他の項目では性別による大きな違いは見られない。(図表 1-2)

図表 1-3 定住のきっかけ (年代別) 上位 6項目



年代別で見ると、「交通の便がよい」は、80歳以上で5割台半ば、次いで30歳~39歳で5割台前半、40歳~49歳で約5割となっている。「公園などが整備され、緑が比較的多い」は、40歳~49歳で4割台前半と最も多く、次いで30歳~39歳で約4割となっている。「買い物が便利」では、80歳以上と40歳~49歳で3割台後半と多く、20歳~39歳、50歳~59歳、70歳~79歳で3割台となっている。「生まれ育った地域である」は、18歳~19歳が3割台前半で最も多く、20歳~29歳、40歳~69歳で2割台となっている。「治安がよい」は、20歳~29歳と60歳~69歳を除いた年代で2割台、「親族が住んでいる」は、40歳~59歳で2割台前半となっている。(図表1-3)

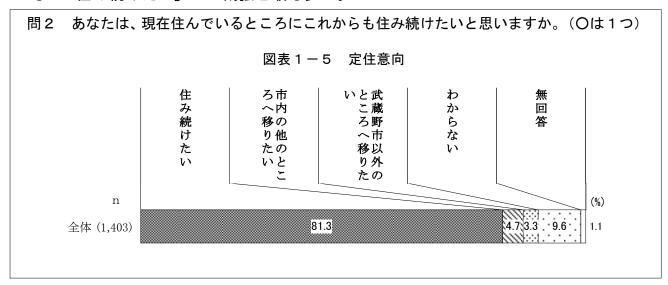
図表1-4 定住のきっかけ (居住地域別) 上位6項目



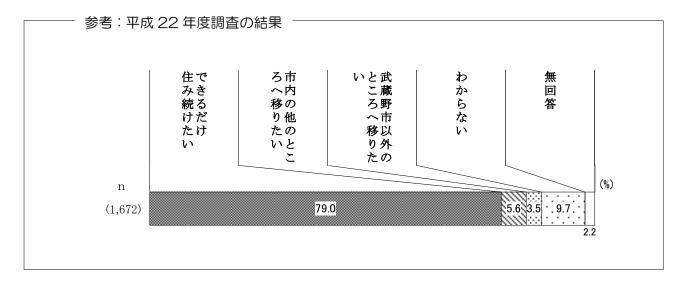
居住地域別で見ると、「交通の便がよい」は、吉祥寺地域で5割強となっている。「公園などが整備され、緑が比較的多い」は、中央地域、武蔵境地域でともに3割台後半である。「買い物が便利」は、吉祥寺地域が3割台後半で他の地域より10ポイント高い。「治安がよい」は、吉祥寺地域で他の地域よりやや低くなっている。「親族が住んでいる」は、吉祥寺地域と武蔵境地域が2割強、中央地域は1割台半ばとなっている。(図表1-4)

1-2 定住意向

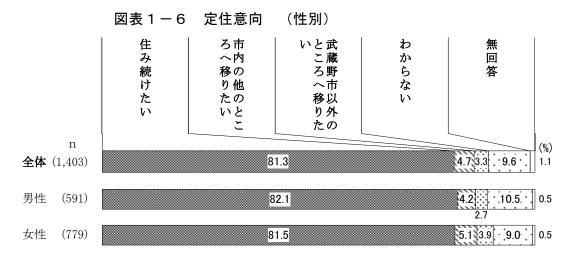
◎ 「住み続けたい」が8割強と最も多い。



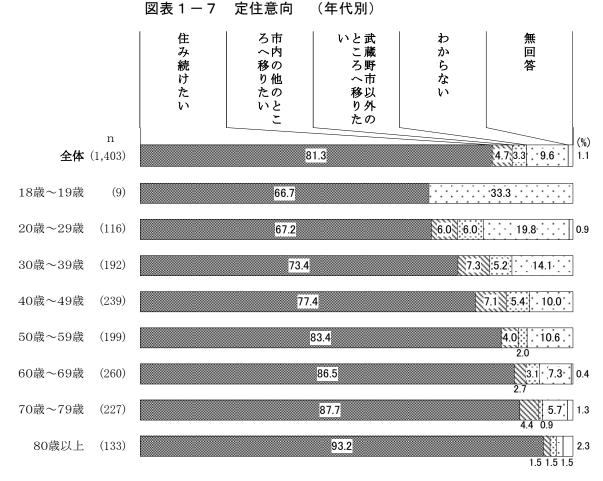
定住意向としては、「住み続けたい」(81.3%)が8割強と最も多くなっている。(図表1-5)



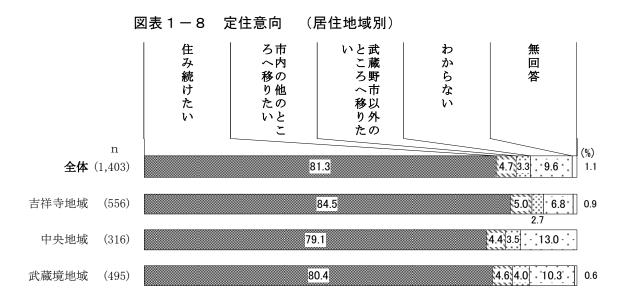
前回調査と比較すると、「住み続けたい」(前回調査は「できるだけ住み続けたい」)が 2.3 ポイント増加しているが、全体としては大きな変化は見られない。



性別で見ると、特に大きな違いは見られない。 (図表1-6)



年代別で見ると、「住み続けたい」は、年代が上がるほど増加し、50 歳以上の年代で8割を超え、80 歳以上では9割台となっている。一方、「わからない」は、年代が低くなるほど増加する傾向にあり、20 歳~29 歳では約2割、18 歳~19 歳では3割台前半と他の年代に比べて多い。(図表1-7)



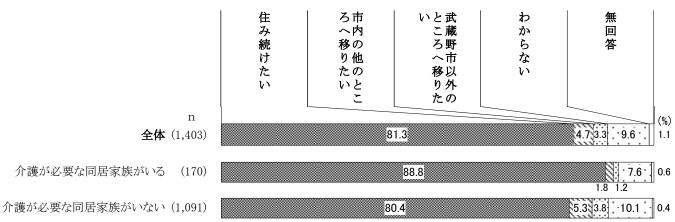
居住地域別で見ると、「住み続けたい」は、吉祥寺地域で8割台半ばで最も多く、武蔵境地域と中央地域では約8割となっている。(図表1-8)

いと武 こ蔵 ろ野 ろ市 住み続けた 回 へ内 か 移の 6 な り他 へ市 たの 移以 り外 いと たの n 4.7 3.3 9.6 81.3 全体(1,403) 6.5 7.1 9.0 小学校入学前 (155)77.4 小学生 6.0 3.4 8.5 82.1 (117)7.9 9.2 中学生 (76)80.3 7.1 12.9 高校生および高校生相当年齢 (70)77.1 85.8 3.3 3.7 6.9 0.4 その他 (246)78.1 5.5 3.4 12.3 0.7 子どもはいない (146)

図表 1-9 定住意向 (子どもの就学状況別)

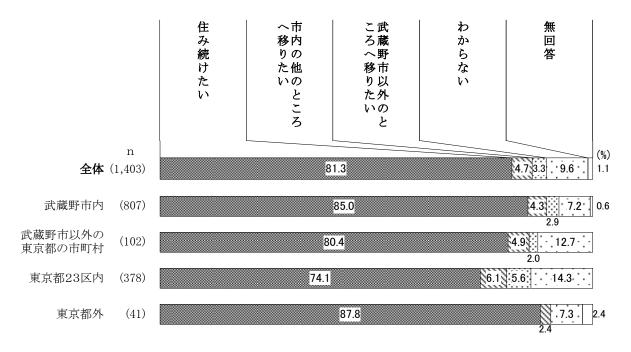
子どもの就学状況別で見ると、「住み続けたい」は、小学生、中学生を持つ方で8割を超え、それ以外では7割台後半となっている。(図表1-9)





介護が必要な同居家族の有無別で見ると、「住み続けたい」は、介護が必要な同居家族がいる場合の方が介護が必要な同居家族がいない場合よりも高くなっている。(図表1-10)

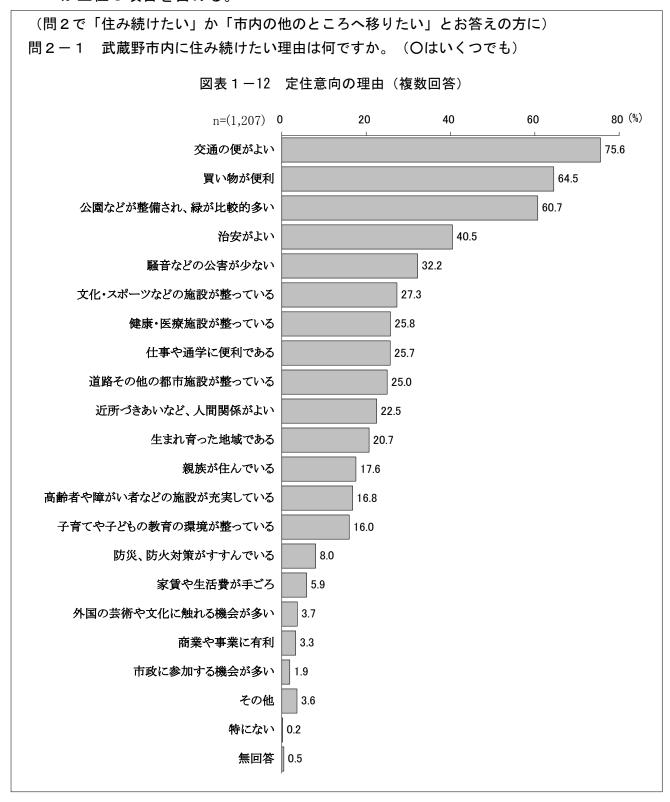
図表 1-11 定住意向 (日中多く時間を過ごす場所別)



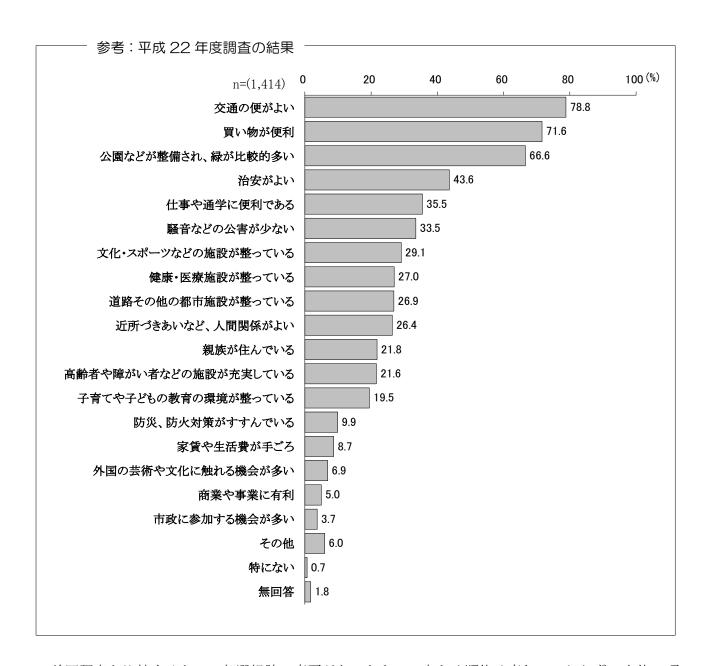
日中多く時間を過ごす場所別で見ると、「住み続けたい」は、東京都外で8割台後半で最も多く、武蔵野市内、武蔵野市以外の東京都の市町村でも8割を超えている。一方、東京都23区内では7割台前半となっている。(図表1-11)

1-3 定住意向の理由

◎ 「交通の便がよい」、「買い物が便利」、「公園などが整備され、緑が比較的多い」 が上位3項目を占める。

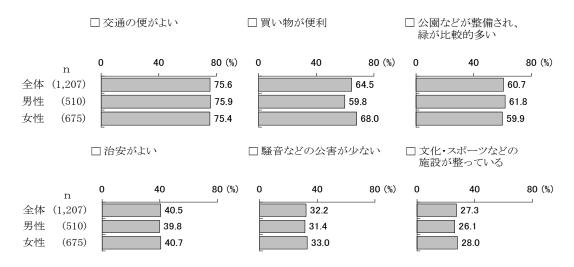


定住意向の理由としては、「交通の便がよい」(75.6%)が7割台半ばで最も多い。次いで、「買い物が便利」(64.5%)が6割台半ば、「公園などが整備され、緑が比較的多い」(60.7%)が約6割である。「治安がよい」(40.5%)が約4割で続く。(図表1-12)



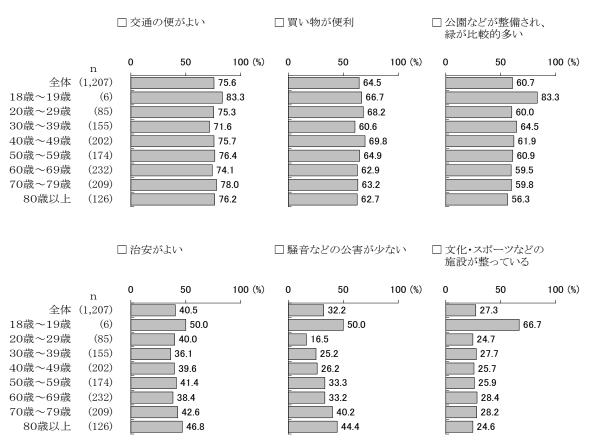
前回調査と比較すると、一部選択肢の変更があったものの大きく順位は変わっておらず、上位3項目の割合が高い点も同様である。なお、割合を見ると、「仕事や通学に便利である」は、前回調査から10ポイント近く減少している。

図表 1-13 定住意向の理由 (性別) 上位 6項目



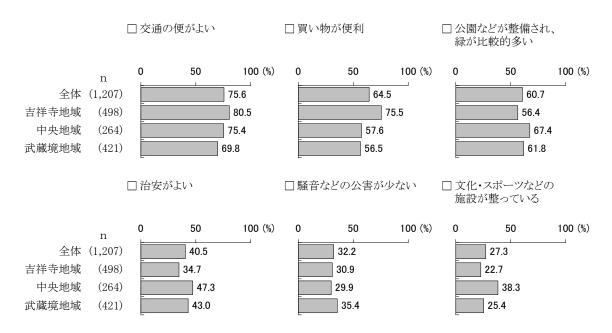
上位 6 項目について性別で見ると、「買い物が便利」は、女性の方が男性よりも 8.2 ポイント多く、他の項目では性別による大きな違いは見られない。(図表 1-13)

図表 1-14 定住意向の理由 (年代別) 上位 6項目



年代別で見ると、「交通の便がよい」は、20歳代以上では、70歳~79歳が7割台後半で最も多く、次いで50歳~59歳、80歳以上で7割台半ばとなっている。「買い物が便利」は、40歳~49歳、20歳~29歳で6割台後半となっている。「公園などが整備され、緑が比較的多い」は、80歳以上は5割台半ば、それ以外の年代はほぼ6割台となっている。「治安がよい」は、30歳~39歳が3割台半ば、その他の年代では3割台後半から4割以上となっている。「騒音などの公害が少ない」は、20歳~29歳で1割台半ばであるが、年代が上がるにつれて高くなっており、70歳以上では4割台となっている。(図表1-14)

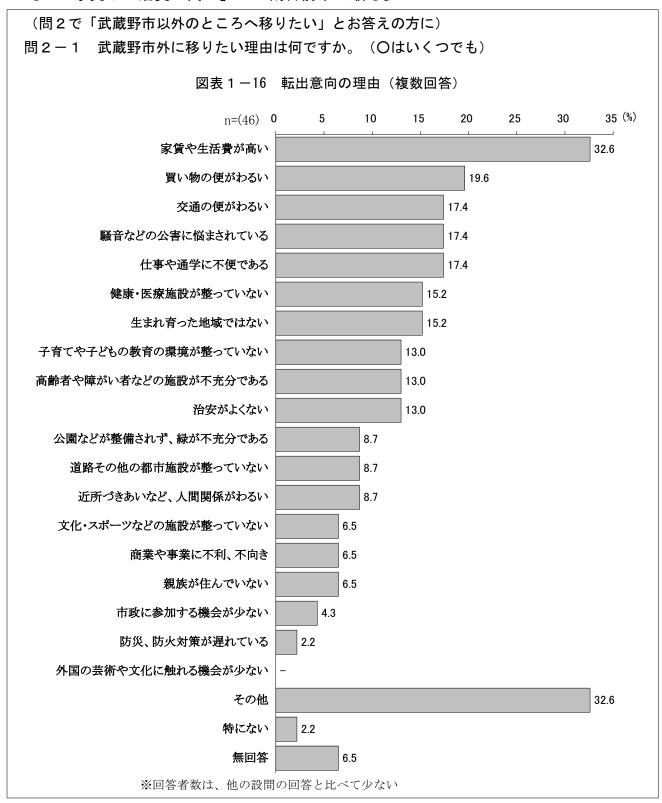
図表 1-15 定住意向の理由 (居住地域別) 上位 6項目



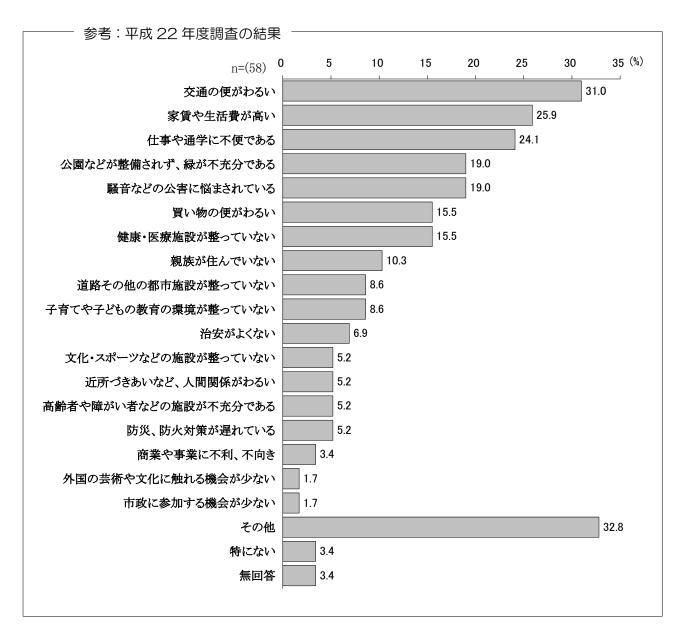
居住地域別で見ると、「交通の便がよい」は吉祥寺地域で約8割となっている。「買い物が便利」は、吉祥寺地域では7割台半ばでその他の地域よりも多くなっている。「公園などが整備され、緑が比較的多い」は、中央地域で6割台後半である。「治安がよい」は、吉祥寺地域が中央地域より12.6 ポイント、武蔵境地域より8.3 ポイント少ない。「騒音などの公害が少ない」は、武蔵境地域では3割台半ばで最も多くなっている。「文化・スポーツなどの施設が整っている」は、中央地域が3割台後半で最も多い。(図表1-15)

1-4 転出意向の理由

◎ 「家賃や生活費が高い」が3割台前半で最も多い

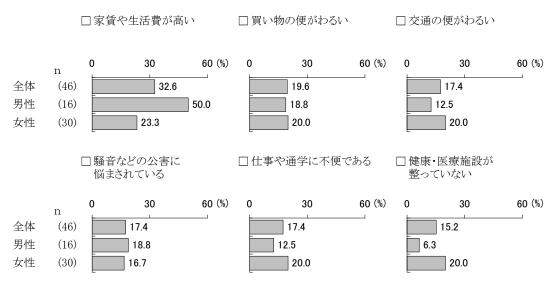


転出意向の理由としては、「家賃や生活費が高い」(32.6%)が、3割台前半で最も多い。次いで、「買い物の便がわるい」(19.6%)が、約2割、「交通の便がわるい」と「騒音などの公害に悩まされている」、「仕事や通学に不便である」(いずれも17.4%)が、1割台半ばを超えて続く。(図表1-16)



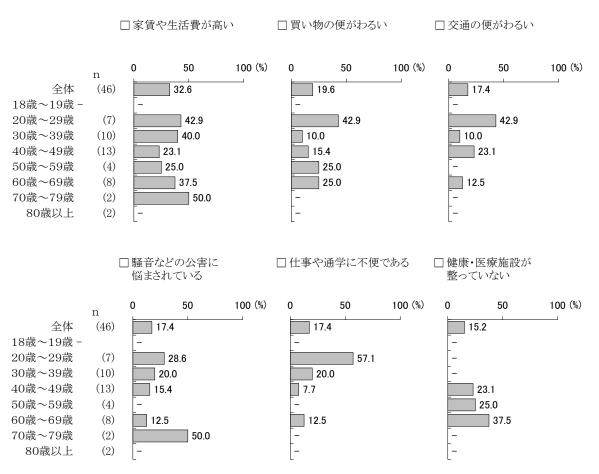
前回調査と比較すると、前回調査では1位であった「交通の便がわるい」が3位となり、「家賃や生活費が高い」が1位となっている。割合を見ると、「家賃や生活費が高い」は、6.7 ポイント増加し、「交通の便がわるい」は、13.6 ポイント減少している。

図表 1-17 転出意向の理由 (性別) 上位 6項目



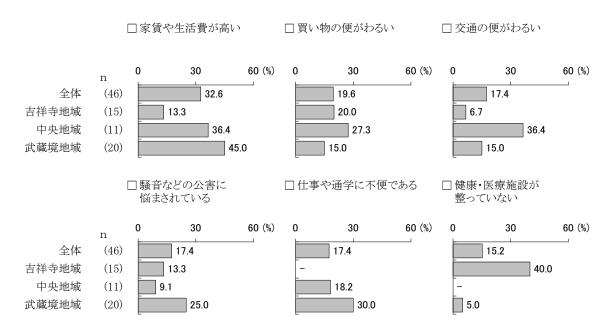
上位 6 項目について性別で見ると、「家賃や生活費が高い」は、男性の方が女性より 26.7 ポイント多い。「健康・医療施設が整っていない」は、13.7 ポイント、「交通の便がわるい」、「仕事や通学に不便である」は、それぞれ 7.5 ポイント、女性の方が男性より多い。「買い物の便がわるい」、「騒音などの公害に悩まされている」では、性別による大きな違いは見られない。(図表 1-17)

図表 1-18 転出意向の理由 (年代別) 上位 6項目



年代別で見ると、「家賃や生活費が高い」は、40歳~59歳は2割台半ばで、他の年代より低い。「健康・医療施設が整っていない」は、40歳代以上で割合が多くなっている。(図表1-18)

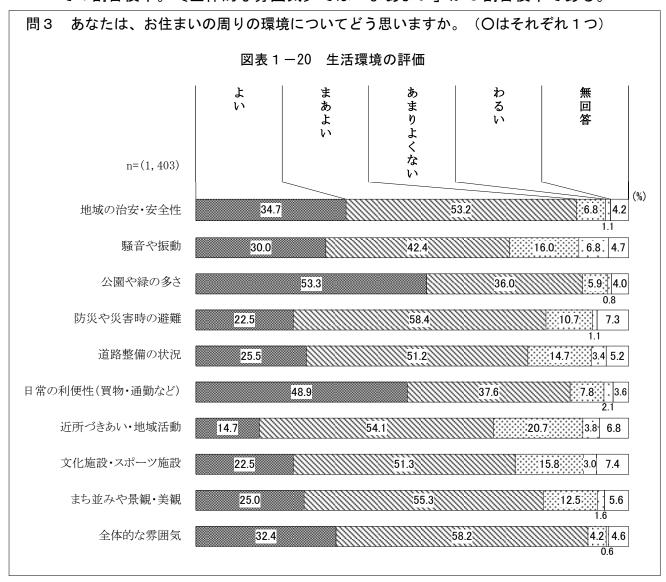
図表 1-19 転出意向の理由 (居住地域別) 上位 6項目



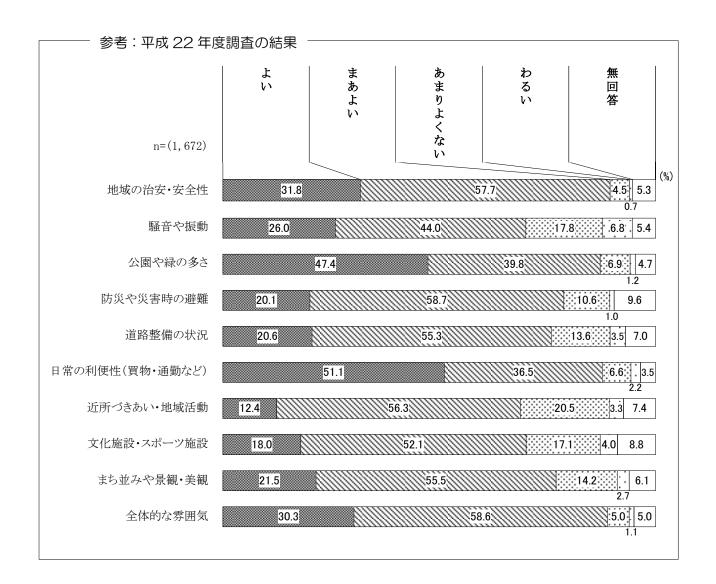
居住地域別で見ると、「家賃や生活費が高い」、「仕事や通学に不便である」、「騒音などの公害に悩まされている」は、武蔵境地域で他の地域より多くなっている。「買い物の便がわるい」、「交通の便がわるい」は、中央地域が多く、「健康・医療施設が整っていない」は、吉祥寺地域で多くなっている。(図表 1-19)

1-5 生活環境の評価

◎ 「よい」が〔公園や緑の多さ〕で5割台前半、〔日常の利便性(買物・通勤など)〕 で4割台後半。〔全体的な雰囲気〕では「まあよい」が5割台後半である。

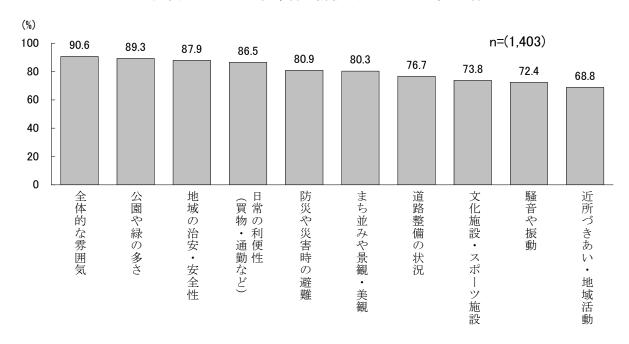


[全体的な雰囲気〕では、「よい」(32.4%)が3割台前半、「まあよい」(58.2%)が5割台後半で合わせて9割近くの方から評価を得ている。その他に「よい」が多い項目は、[公園や緑の多さ](53.3%)が5割台前半、[日常の利便性(買物・通勤など)](48.9%)が4割台後半となっている。その他の項目では「まあよい」がそれぞれ最も多い。(図表1-20)

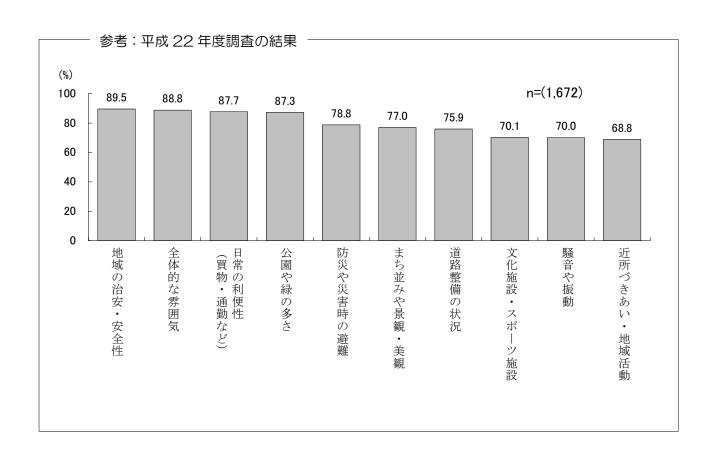


前回調査と比較すると、〔全体的な雰囲気〕は「よい」が 2.1 ポイント増加し、「まあよい」は、ほとんど変化が見られない。個別にみると、〔公園や緑の多さ〕について「よい」の割合が 5.9 ポイント、「道路整備の状況」が 4.9 ポイント増加している。

図表 1-21 生活環境の評価 (≪よい≫の多い順)



《よい》(「よい」+「まあよい」)の多さでみると、〔全体的な雰囲気〕、〔公園や緑の多さ〕が約9割となっている。次いで、〔地域の治安・安全性〕、〔日常の利便性(買物・通勤など)〕では、8割台後半となっている。(図表 1-21)



図表 1-22 生活環境の評価 (≪よい≫の多い順、性別・居住地域別)

(%) 順位 1位 2位 3位 4位 5位 属性 全体的な雰囲気 地域の治安・安全性 日常の利便性 公園や緑の多さ 防災や災害時の避難 (買物・通勤など) 全体 90.6 86.5 80.9 全体的な雰囲気 公園や緑の多さ 地域の治安・安全性 日常の利便性(買物・ 防災や災害時の避難 通勤など) (同率4位) 男性 性 全体的な雰囲気 公園や緑の多さ 地域の治安・安全性 日常の利便性(買物・ まち並みや景観・美観 通勤など) 女性 88.8 日常の利便性 公園や緑の多さ 防災や災害時の避難 全体的な雰囲気 地域の治安・安全性 (買物・通勤など) 吉祥寺地域 90.8 90.5 79.7 居 全体的な雰囲気 公園や緑の多さ 地域の治安・安全性 日常の利便性 まち並みや景観・ 住 美観 (買物・通勤など) 中央地域 地 93.0 91.7 89.9 85.8 83.9 域 地域の治安・安全性 公園や緑の多さ 日常の利便性 防災や災害時の避難 全体的な雰囲気 (買物・通勤など) 武蔵境地域 83.6 92.3 90.9 90.3 83.4

≪よい≫ (「よい」+「まあよい」) の上位5項目を属性別に分析した。

性別で見ると、1位から4位は変わらず、<math>5位は男性では「防災や災害時の避難」、女性では「まち並みや景観・美観」となっている。

居住地域別で見ると、吉祥寺地域で「日常の利便性(買物・通勤など)」が1位となっている。中央地域では「全体的な雰囲気」が1位、武蔵境地域では、「地域の治安・安全性」が1位となっている。吉祥寺地域、武蔵境地域で「全体的な雰囲気」が2位、中央地域では「公園や緑の多さ」が2位となっている。(図表1-22)

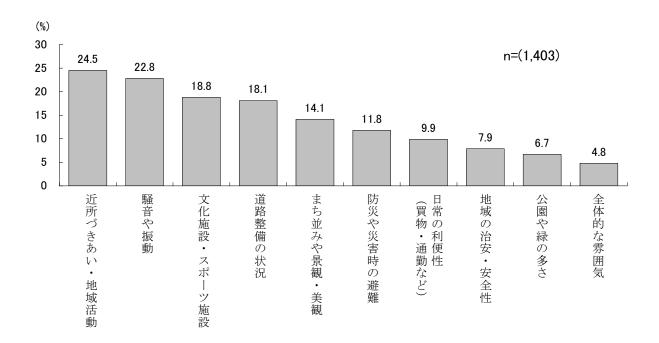
図表 1 -23 生活環境の評価 (≪よい≫の多い順、子どもの就学状況別・介護が必要な同居家族の有無別)

-						(%)
属性	順位	1位	2位	3位	4位	5位
子どもの就学状況	小学校入学前	全体的な雰囲気	公園や緑の多さ	防災や災害時の避難	地域の治安・安全性	まち並みや景観・ 美観(同率4位)
		96.1	90.3	87.8	85.8	85.8
	小学生	全体的な雰囲気	公園や緑の多さ	防災や災害時の避難	近所づきあい・地域活 動	まち並みや景観・美観
		96.6		88.9	88.9	86.4
	中学生	全体的な雰囲気	公園や緑の多さ	防災や災害時の避難 (同率2位)	まち並みや景観・美観	日常の利便性(買物・ 通勤など)/文化施 設・スポーツ施設
		96.0		94.7	90.8	89.5
	高校生および 高校生相当年齢	全体的な雰囲気	地域の治安・安全性	公園や緑の多さ	まち並みや景観・美観	日常の利便性(買物・ 通勤など)
	间区工作コー門	97.1		92.8	92.8	91.4
	その他	全体的な雰囲気	地域の治安・安全性	公園や緑の多さ	日常の利便性(買物・ 通勤など)	防災や災害時の避難
		92.7		91.5	88.6	84.5
	子どもはいない	全体的な雰囲気	地域の治安・安全性	日常の利便性(買物・ 通勤など)	公園や緑の多さ	防災や災害時の避難
		93.8		89.7	89.1	86.3
有無別 同居家族の の で の の の の の の の の の の の の の の の の の	いる	地域の治安・安全性	公園や緑の多さ	全体的な雰囲気 (同率2位)	日常の利便性(買物・ 通勤など)	まち並みや景観・美観
		90.0	89.4	89.4	84.1	80.0
	しったい	全体的な雰囲気	公園や緑の多さ	地域の治安・安全性	日常の利便性(買物・ 通勤など)	防災や災害時の避難
		92.3	90.3	89.1	88.1	83.2

≪よい≫ (「よい」+「まあよい」)の多い5項目を子どもの就学状況別で見ると、すべてで「全体的な雰囲気」が1位となっている。2位は小学校入学前、小学生、中学生を持つ方では「公園や緑の多さ」で、高校生および高校生相当年齢を持つ方では「地域の治安・安全性」となっている。中学生を持つ方では「防災や災害時の避難」も「公園や緑の多さ」と同率で2位となっている。小学校入学前と小学生を持つ方でも、3位が「防災や災害時の避難」となっている。

介護が必要な同居家族の有無別で見ると、介護が必要な同居家族がいる場合は「地域の治安・安全性」が 1 位で、介護が必要な同居家族がいない場合は「全体的な雰囲気」が 1 位となっている。(図表 1-23)

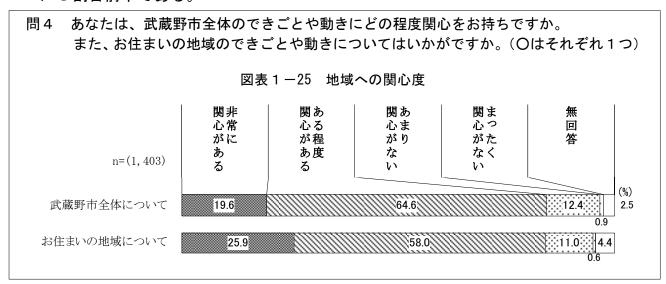
図表 1-24 生活環境の評価 (≪わるい≫の多い順)



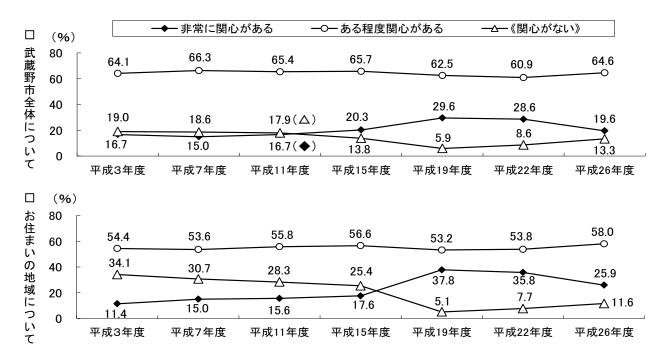
「あまりよくない」と「わるい」を合わせた《わるい》の多さでみると、〔近所づきあい・地域活動〕が 2割台半ばで最も多く、次いで〔騒音や振動〕が 2割台前半、〔文化施設・スポーツ施設〕、〔道路整備の状況〕がそれぞれ 1割台後半で続いている。(図表 1-24)

1-6 地域への関心度

◎ 〔武蔵野市全体について〕、〔お住まいの地域について〕で≪関心がある≫がともに8割台前半である。



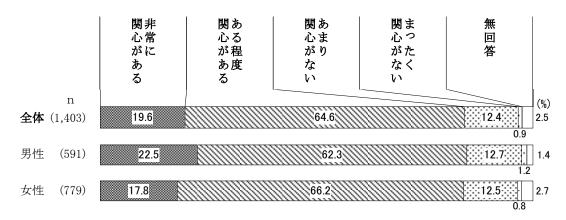
地域への関心度について見てみると、(「非常に関心がある」+「ある程度関心がある」)を合わせた《関心がある》の割合は、〔武蔵野市全体について〕(84.2%)、〔お住まいの地域について〕(83.9%)双方で8割台前半となっている。(図表 1-25)



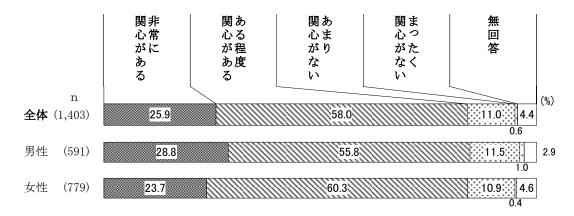
図表 1-26 地域への関心度(経年比較)

過去の調査と比較すると、〔武蔵野市全体について〕では、「非常に関心がある」は、平成 22 年度 と比べ 9.0 ポイント減少している。一方、《関心がない》(「あまり関心がない」+「まったく関心がない」)は、4.7 ポイント増加している。〔お住まいの地域について〕では、「非常に関心がある」は平成 22 年度と比べ 9.9 ポイント減少、《関心がない》は 3.9 ポイント増加している。〔武蔵野市全体について〕、〔お住まいの地域について〕ともに、「非常に関心がある」が 10 ポイント近くの減少となっている。(図表 1-26)

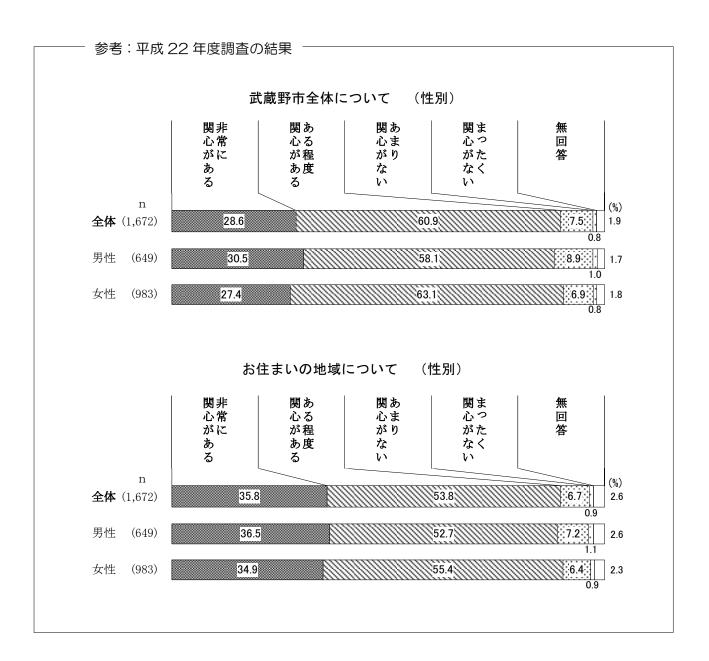
図表 1-27 地域への関心度・武蔵野市全体について (性別)



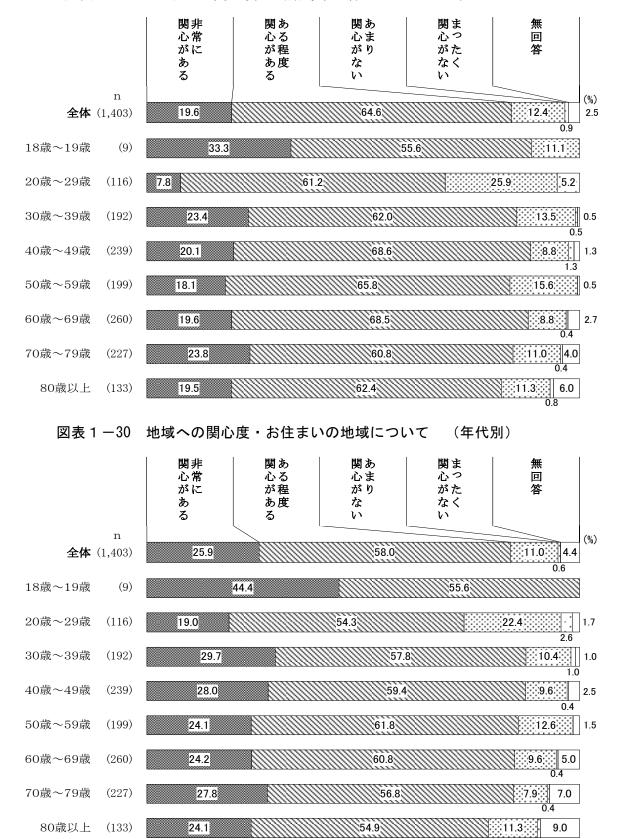
図表 1-28 地域への関心度・お住まいの地域について (性別)



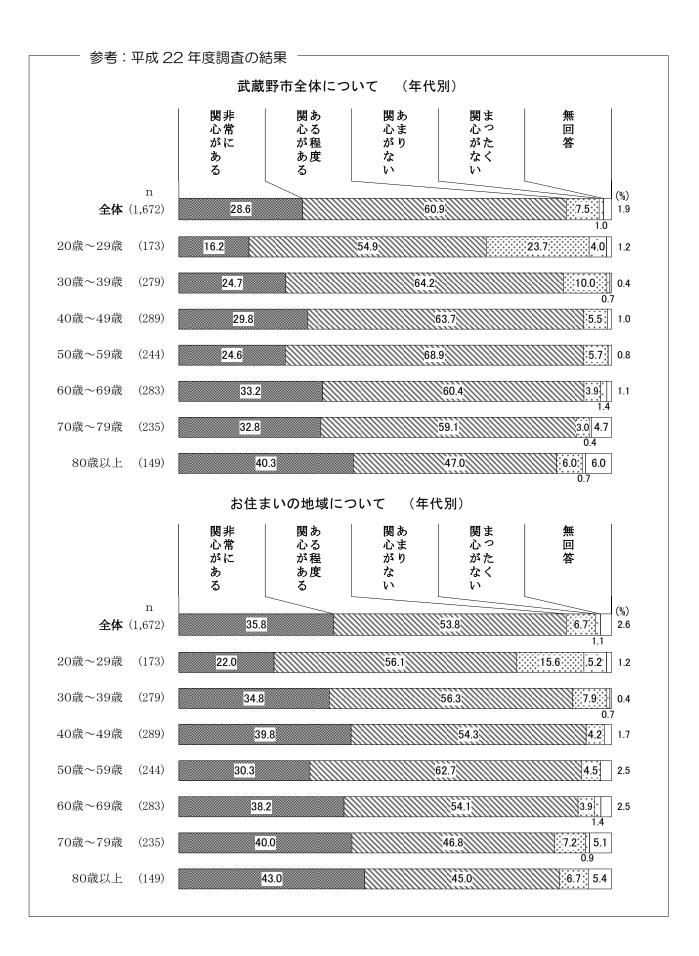
性別で見ると、〔武蔵野市全体について〕、〔お住まいの地域について〕は、ともに《関心がある》は、性別による大きな違いは見られない。「非常に関心がある」は、男性の方が女性より 5.1 ポイント多い。(図表 1-27、図表 1-28)



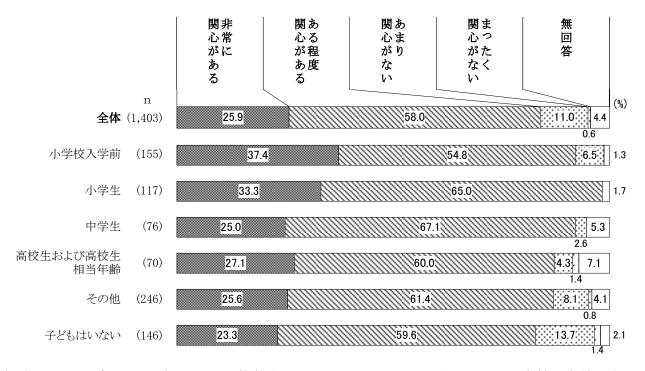
図表 1-29 地域への関心度・武蔵野市全体について (年代別)



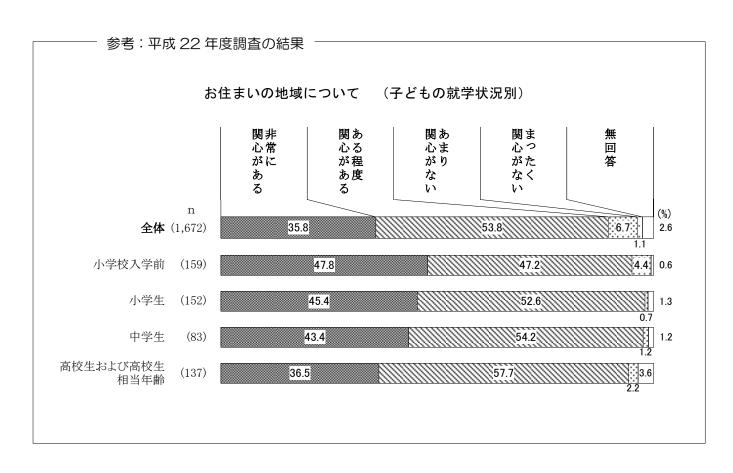
年代別で見ると、〔武蔵野市全体について〕では、《関心がある》は、20 歳~29 歳を除いたすべての年代で8割を超えている。〔お住まいの地域について〕でも、《関心がある》は 20 歳~29 歳と 80 歳以上を除いたすべての年代で8割を超えている。「非常に関心がある」は、30 歳~49 歳、70 歳~79 歳で2割台後半から3割弱となっている。(図表 1-29、図表 1-30)



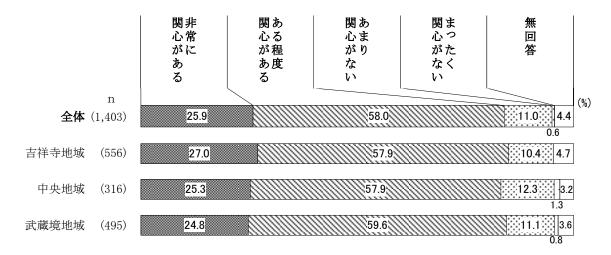
図表 1-31 地域への関心度・お住まいの地域について (子どもの就学状況別)



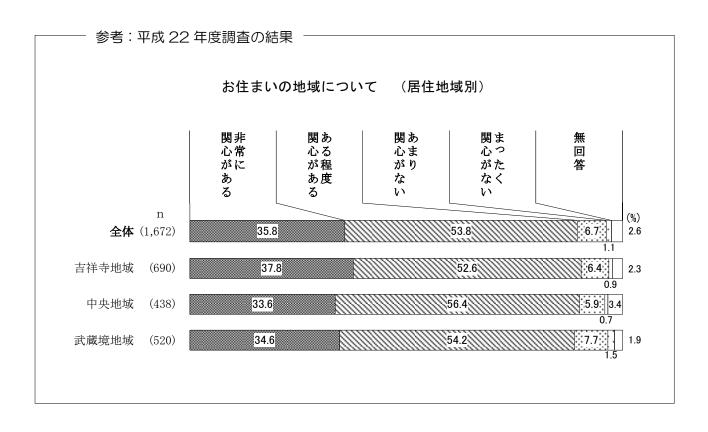
〔お住まいの地域について〕子どもの就学状況別で見ると、《関心がある》は、小学校入学前と中学生を持つ方で9割台前半、小学生を持つ方で9割台後半となっている。「非常に関心がある」は、小学校入学前を持つ方で3割台後半である。(図表1-31)



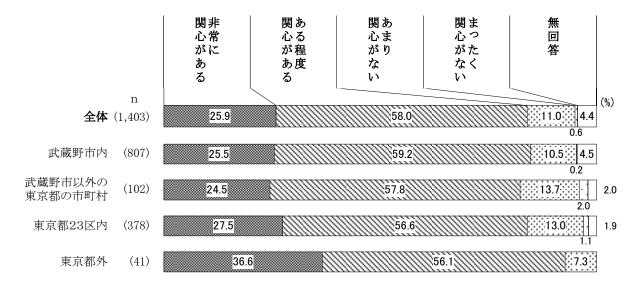
図表 1-32 地域への関心度・お住まいの地域について (居住地域別)



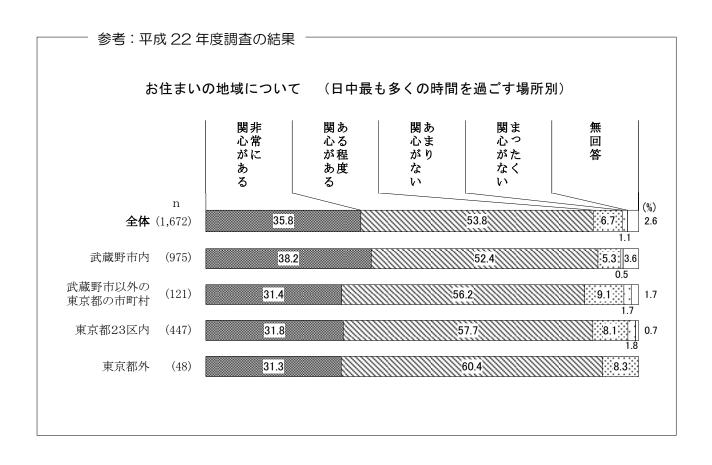
〔お住まいの地域について〕居住地域別で見ると、≪関心がある≫は、すべての地域で8割台前半と大きな差は見られない。(図表1-32)



図表 1-33 地域への関心度・お住まいの地域について (日中最も多くの時間を過ごす場所別)

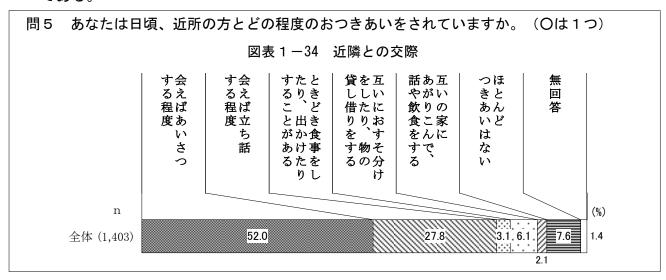


〔お住まいの地域について〕日中最も多くの時間を過ごす場所別で見ると、≪関心がある≫は、東京都外では9割台前半で最も多く、武蔵野市内、東京都23区内で8割台半ば、武蔵野市以外の東京都の市町村では8割台前半となっている。(図表1-33)

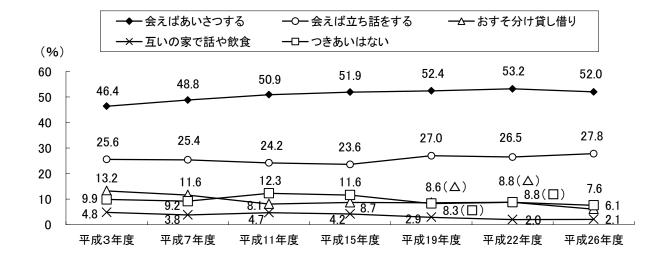


1-7 近隣との交際

◎ 「会えばあいさつする程度」が5割台前半、「会えば立ち話する程度」が2割台後半である。



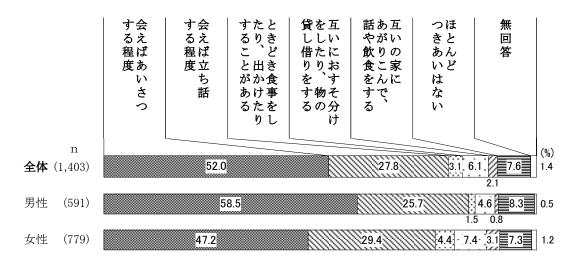
近隣との交際は、「会えばあいさつする程度」(52.0%)が 5割台前半で最も多く、次いで、「会えば立ち話する程度」(27.8%)が 2割台後半となっている。(図表 1-34)



図表 1-35 近隣との交際(経年比較)

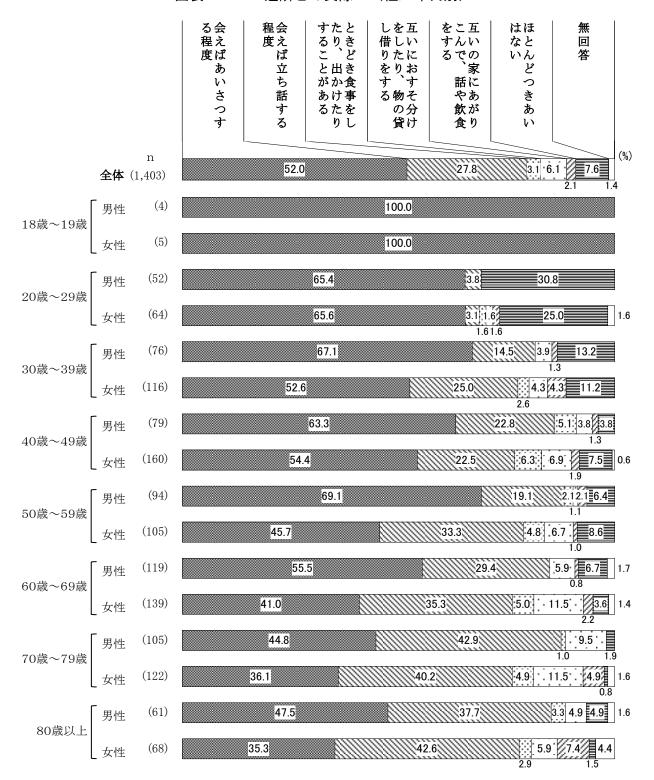
過去の調査と比較すると、特に大きな変化は見られないが、「おすそ分け、貸し借り」が平成 22 年度に比べ、2.7 ポイント減少している。 (図表1-35)

図表 1-36 近隣との交際 (性別)



性別で見ると、「会えばあいさつする程度」は、男性の方が女性よりも 11.3 ポイント多くなっている。「会えば立ち話する程度」は、女性の方が男性より 3.7 ポイント多い。(図表 1-36)

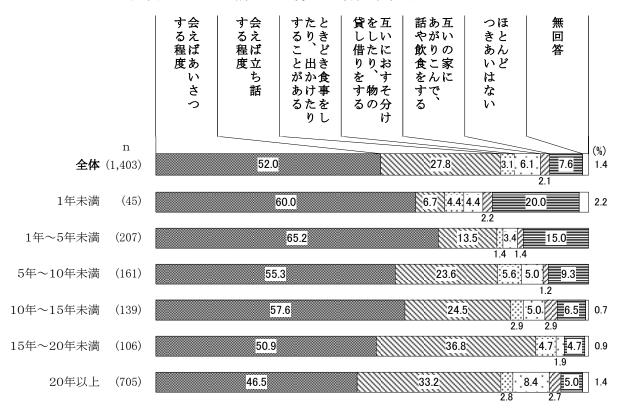
図表 1-37 近隣との交際 (性/年代別)



性/年代別で見ると、「会えばあいさつする程度」は、20歳代以上では、男性の50歳~59歳で約7割と最も多く、女性では20歳~29歳が6割台半ばで最も多い。「会えば立ち話する程度」は、男女ともに年代が上がるほど増加する傾向があり、特に女性の70歳以上で4割台となっている。「ほとんどつきあいはない」は、男性の20歳~29歳で3割、女性の20歳~29歳で2割台半ばと多い。

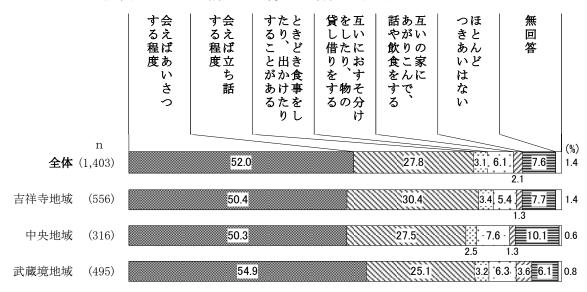
近隣との交際の程度は、男性よりも女性の方が深く、年代が高くなるほど交際の程度が深くなる傾向がある。(図表 1-37)

図表 1-38 近隣との交際 (居住年数別)



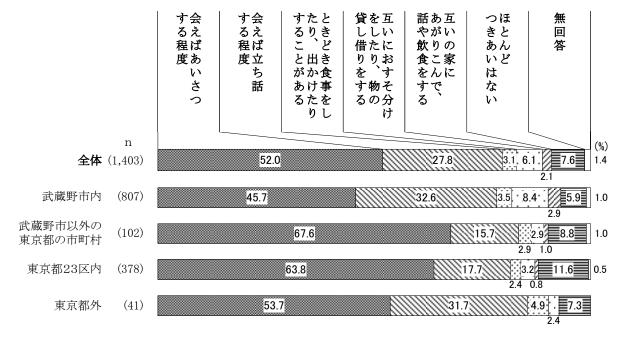
居住年数別に見ると、「会えばあいさつする程度」は 20 年未満までの年数で 50%を超え、1 年~5 年未満が 65.2%で最も高くなっている。「会えば立ち話する程度」は、居住年数が長いほど高くなる傾向にあり、15 年~20 年未満で 36.8%と最も高くなっている。また、「互いにおすそ分けをしたり、物の貸し借りをする」は、20 年以上で 8.4%と他の居住年数で比較すると、近隣との交際の深さがうかがえる。(図表 1-38)

図表 1-39 近隣との交際 (居住地域別)



居住地域別で見ると、「会えばあいさつする程度」は、武蔵境地域で5割台半ばと最も多く、「会えば立ち話する程度」は、吉祥寺地域で3割と他の地域よりも多くなっている。(図表1-39)

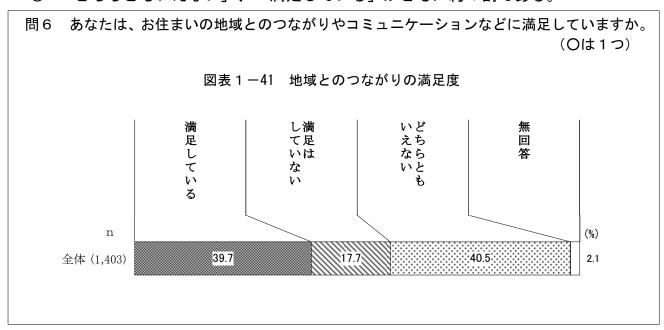
図表 1-40 近隣との交際 (日中最も多くの時間を過ごす場所別)



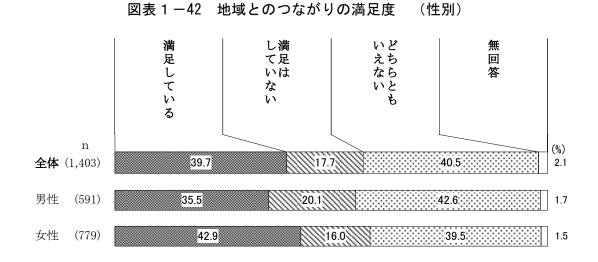
日中最も多くの時間を過ごす場所別で見ると、「会えばあいさつする程度」は、武蔵野市以外の東京都の市町村は6割台後半と最も多く、次いで、東京都23区内も6割台半ばとなっている。「会えば立ち話する程度」は、武蔵野市内、東京都外で3割台前半となっている。(図表1-40)

1-8 地域とのつながりの満足度

◎ 「どちらともいえない」、「満足している」がともに約4割である。

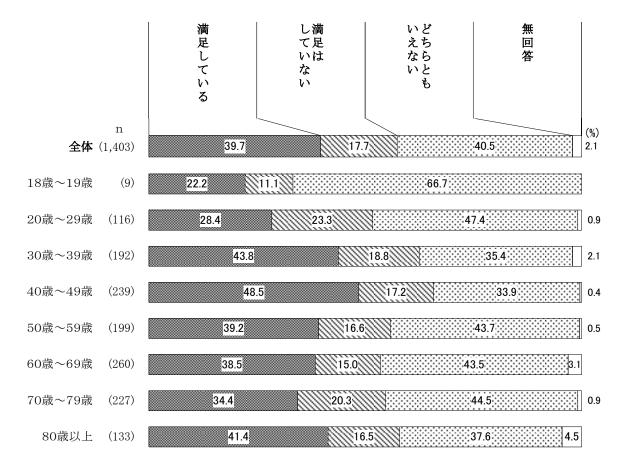


お住まいの地域とのつながりやコミュニケーションなどの満足度は、「満足している」(39.7%)、「どちらともいえない」(40.5%)が約4割、「満足はしていない」(17.7%)が1割台後半となっている。(図表1-41)



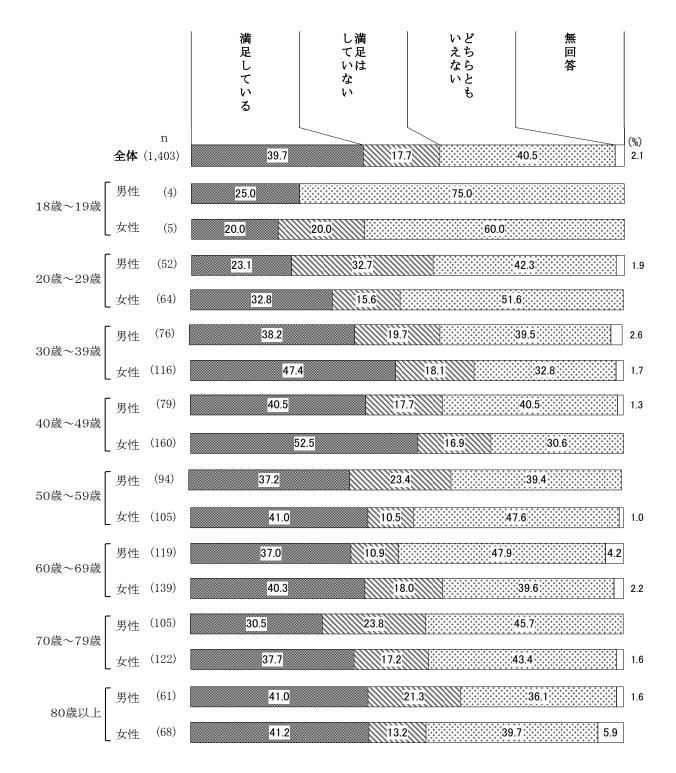
性別で見ると、「満足している」は、女性の方が男性より 7.4 ポイント多く、「満足はしていない」は、男性の方が女性より 4.1 ポイント多い。(図表 1-42)

図表 1-43 地域とのつながりの満足度 (年代別)



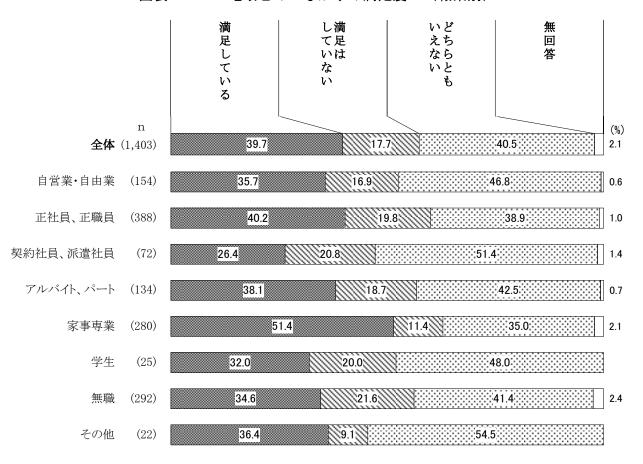
年代別で見ると、「満足している」は、40 歳~49 歳では4割台後半で最も多く、30 歳~39 歳、80 歳以上でも4割台前半となっている。一方、「満足はしていない」は、20 歳~29 歳、70 歳~79 歳で 2割を超えている。また、「どちらともいえない」は、29 歳以下、50 歳~79 歳の年代で4割を超えている。(図表1-43)

図表 1-44 地域とのつながりの満足度 (性/年代別)



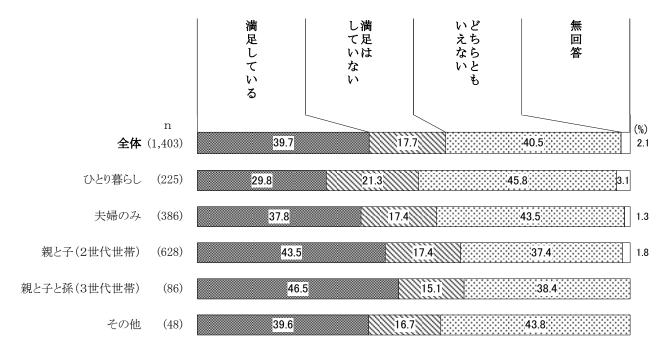
性/年代別で見ると、「満足している」は、女性の 40 歳~49 歳で 5 割強と最も多く、男性では 40 歳~49 歳と 80 歳以上が 4 割を超えている。「満足はしていない」は、男性の 20 歳~29 歳で 3 割強と最も多く、女性ではすべての年代で 2 割以下となっている。また、「どちらともいえない」は、女性の 20~29 歳で 5 割を超えている。(図表 1 -44)

図表 1-45 地域とのつながりの満足度 (職業別)



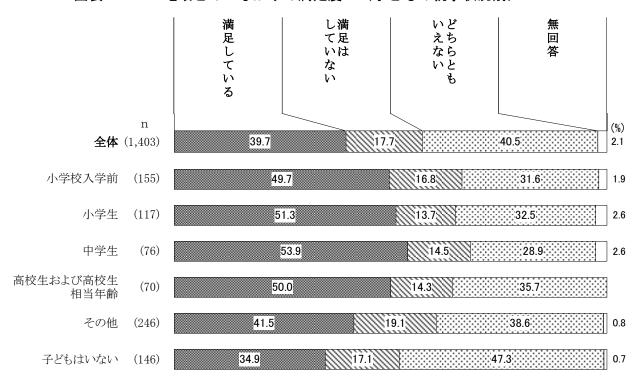
職業別で見ると、「満足している」は、家事専業では5割強で最も多く、正社員、正職員とアルバイト、パートでも4割前後となっている。一方、「満足はしていない」は、契約社員、派遣社員、無職、学生で2割台となっている。また、「どちらともいえない」は、契約社員、派遣社員で5割を超えている。(図表1-45)

図表 1-46 地域とのつながりの満足度 (家族構成別)



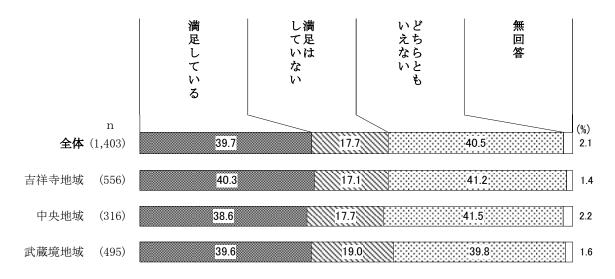
家族構成別で見ると、「満足している」は、親と子(2世代世帯)と親と子と孫(3世代世帯)では4割を超えて多くなっている。一方、「満足はしていない」は、ひとり暮らしで2割を超えている。また、「どちらともいえない」は、ひとり暮らしで4割台半ばと最も多い。(図表1-46)

図表 1-47 地域とのつながりの満足度 (子どもの就学状況別)



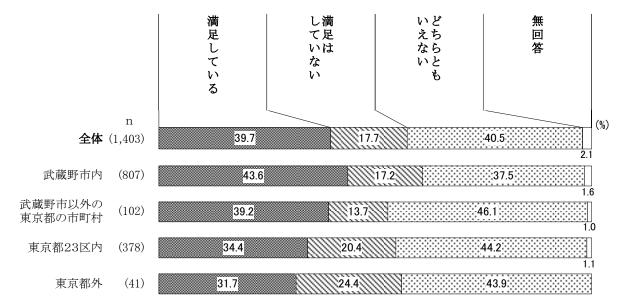
子どもの就学状況別で見ると、「満足している」は、中学生を持つ方では5割台前半で最も多く、小学生、高校生および高校生相当年齢を持つ方でも5割台となっている。一方、「満足はしていない」は、すべての層で2割未満となっている。また、「どちらともいえない」は、子どもはいないで4割台後半と最も多い。(図表1-47)

図表 1-48 地域とのつながりの満足度 (居住地域別)

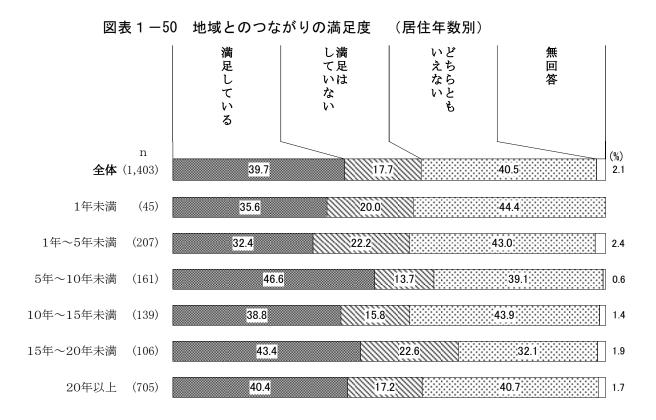


居住地域別で見ると、「満足している」は、すべての地域で4割前後となっており、大きな違いは見られない。(図表1-48)

図表 1-49 地域とのつながりの満足度 (日中最も多くの時間を過ごす場所別)



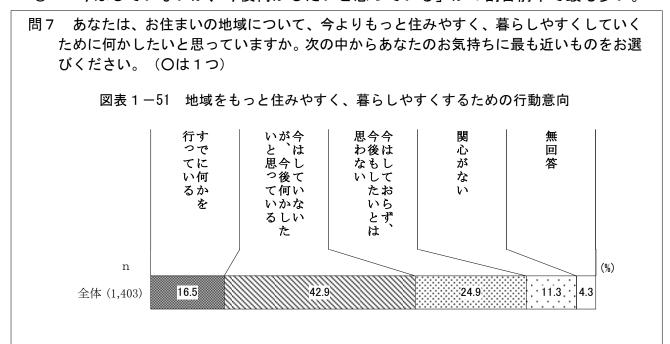
日中最も多くの時間を過ごす場所別で見ると、「満足している」は、武蔵野市内で4割台前半と多くなっている。一方、「満足はしていない」は、東京都外で2割台半ばと他に比べて多くなっている。 (図表 1-49)



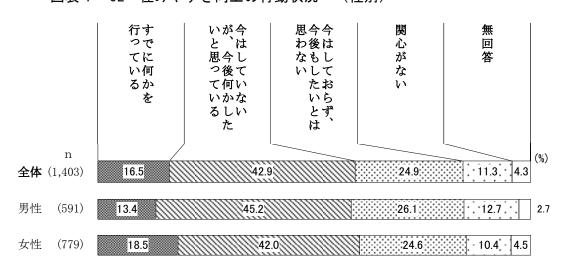
居住年数別で見ると、「満足している」は、5年~10年未満で4割台半ばと最も多くなっている。「満足はしていない」は、15年~20年未満、1年~5年未満、1年未満で2割を超えている。(図表1-50)

1-9 住みやすさ向上の行動状況

◎ 「今はしていないが、今後何かしたいと思っている」が4割台前半で最も多い。



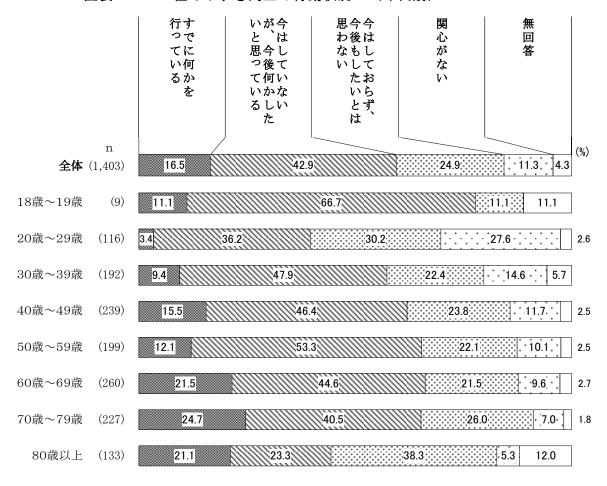
お住まいの地域について、今よりもっと住みやすく、暮らしていくために何かしたいと思っているかについては、「今はしていないが、今後何かしたいと思っている」(42.9%)が4割台前半で最も多い。また、「すでに何かを行っている」(16.5%)は1割台半ばとなっている。また、「今はしておらず、今後もしたいとは思わない」(24.9%)は2割台半ばとなっている。(図表1-51)



図表 1-52 住みやすさ向上の行動状況 (性別)

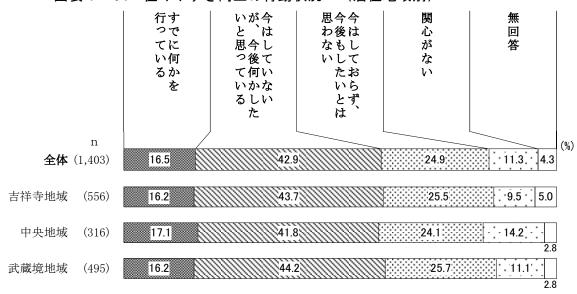
性別で見ると、「すでに何かを行っている」は、女性の方が男性より 5.1 ポイント多く、「今はしていないが、今後何かしたいと思っている」は、男性の方が女性より 3.2 ポイント多い。(図表 1-52)

図表 1-53 住みやすさ向上の行動状況 (年代別)



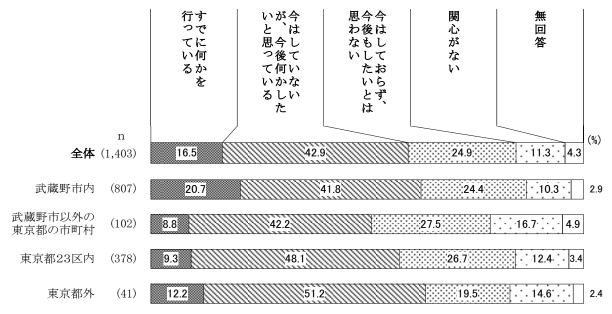
年代別で見ると、「すでに何かを行っている」は、60歳以上の年代で2割を超えており、「今はしていないが、今後何かしたいと思っている」は、50歳~59歳で5割台前半、30歳~49歳、60歳~79歳の年代で4割台となっている。「今はしておらず、今後もしたいとは思わない」は、80歳以上で3割台後半、20歳~29歳で約3割となっている。(図表1-53)

図表 1-54 住みやすさ向上の行動状況 (居住地域別)



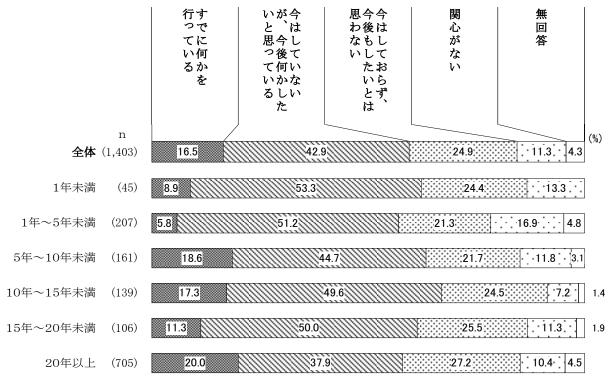
居住地域別で見ると、各地域で大きな違いは見られない。(図表1-54)

図表 1-55 住みやすさ向上の行動状況 (日中最も多くの時間を過ごす場所別)



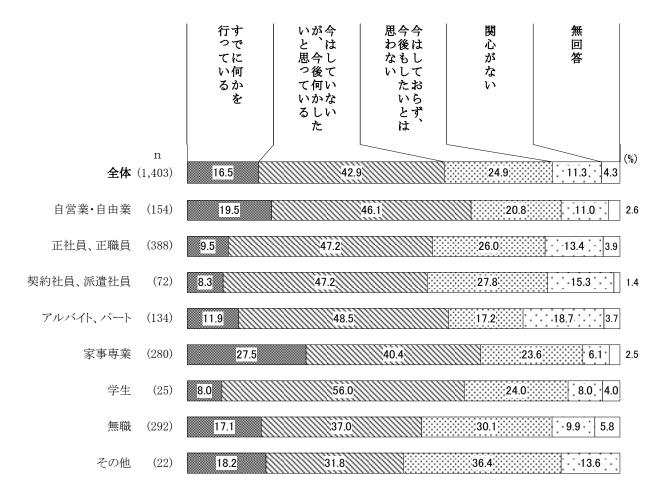
日中最も多くの時間を過ごす場所別で見ると、「すでに何かを行っている」は、武蔵野市内で約2割と多く、「今はしていないが、今後何かしたいと思っている」は、東京都外で5割強となっている。「今はしておらず、今後もしたいとは思わない」は、東京都外を除く地域で2割台半ばから2割台後半となっている。(図表1-55)

図表 1-56 住みやすさ向上の行動状況 (居住年数別)



居住年数別で見ると、「すでに何かを行っている」は、20年以上で2割、5年~15年未満で1割台後半となっており、5年未満では1割を下回っている。「今はしていないが、今後何かしたいと思っている」は、1年未満、1年~5年未満、15年~20年未満で5割台となっている。「関心がない」は、1年~5年未満で1割台半ばで最も多い。(図表1-56)

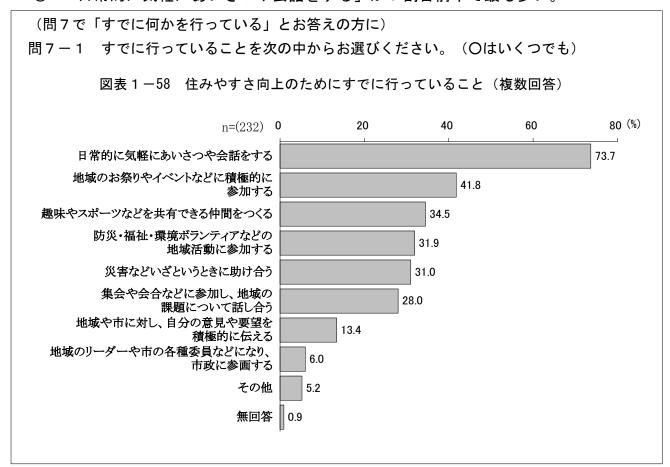
図表 1-57 住みやすさ向上の行動状況 (職業別)



職業別で見ると、「すでに何かを行っている」は、家事専業で2割台後半と最も多く、自営業・自由業で約2割となっている。「今はしていないが、今後何かしたいと思っている」は、学生で5割台半ばで最も多く、アルバイト、パート、正社員、正職員、契約社員、派遣社員、自営業・自由業で4割台後半となっている。「関心がない」は、アルバイト、パートで1割台後半で最も多い。(図表1-57)

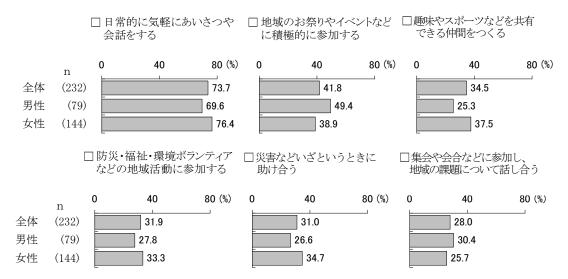
1-10 住みやすさ向上のためにすでに行っていること

◎ 「日常的に気軽にあいさつや会話をする」が7割台前半で最も多い。



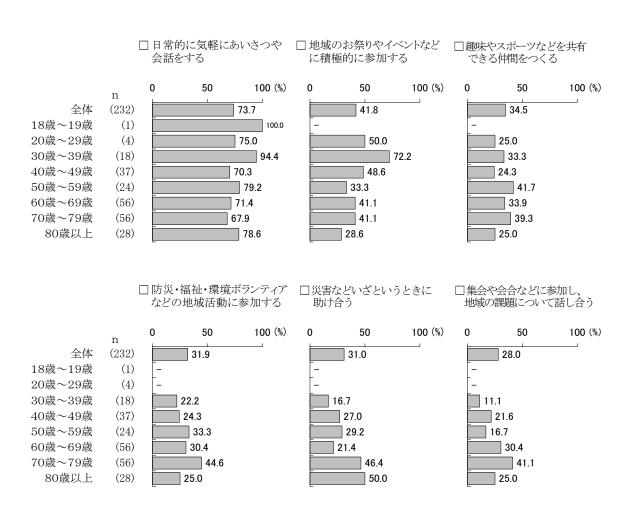
問7で「すでに何かを行っている」と回答した方がすでに行っていることは、「日常的に気軽にあいさつや会話をする」(73.7%)が7割台前半で最も多い。次いで、「地域のお祭りやイベントなどに積極的に参加する」(41.8%)が4割を超え、「趣味やスポーツなどを共有できる仲間をつくる」(34.5%)、「防災・福祉・環境ボランティアなどの地域活動に参加する」(31.9%)、「災害などいざというときに助け合う」(31.0%)が3割を超えて続いている。(図表1-58)

図表 1-59 住みやすさ向上のためにすでに行っていること (性別) 上位 6 項目



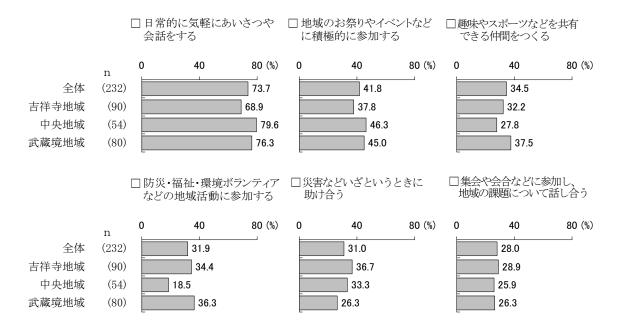
上位 6 項目について、性別で見ると、「趣味やスポーツなどを共有できる仲間をつくる」は 12.2 ポイント、「災害などいざというときに助け合う」は 8.1 ポイント、「日常的に気軽にあいさつや会話をする」は 6.8 ポイント、「防災・福祉・環境ボランティアなどの地域活動に参加する」は 5.5 ポイント、それぞれ女性の方が男性より多い。「地域のお祭りやイベントなどに積極的に参加する」は 10.5 ポイント、「集会や会合などに参加し、地域の課題について話し合う」は 4.7 ポイント、それぞれ男性の方が女性より多い。(図表 1-59)

図表 1-60 住みやすさ向上のためにすでに行っていること (年代別) 上位 6 項目



年代別で見ると、30歳~39歳で「日常的に気軽にあいさつや会話をする」は9割台半ば、「地域のお祭りやイベントなどに積極的に参加する」が7割台前半と最も多い。「趣味やスポーツなどを共有できる仲間をつくる」は、50歳~59歳で4割強、70歳~79歳で約4割となっている。「地域のお祭りやイベントなどに積極的に参加する」については、20歳~29歳、40~49歳で約5割となっている。「防災・福祉・環境ボランティアなどの地域活動に参加する」については、70歳~79歳で4割台半ばと最も多く、50歳~69歳で3割台となっている。「災害などいざというときに助け合う」については、70歳以上で他の年代と比べて高い割合になっている。「集会や会合などに参加し、地域の課題について話し合う」については、70歳~79歳が4割台と最も多い。(図表1-60)

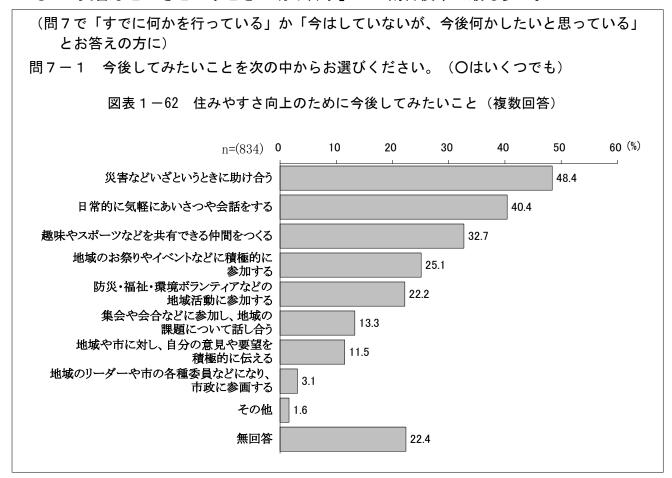
図表 1-61 住みやすさ向上のためにすでに行っていること (居住地域別) 上位 6 項目



居住地域別で見ると、吉祥寺地域では、「日常的に気軽にあいさつや会話をする」と「地域のお祭りやイベントなどに積極的に参加する」が、他の地域に比べて低くなっている。中央地域では、「防災・福祉・環境ボランティアなどの地域活動に参加する」が他の地域に比べて低く、半分近い割合になっている。武蔵境地域では、「災害などいざというときに助け合う」が、他の地域に比べて低くなっている。(図表1-61)

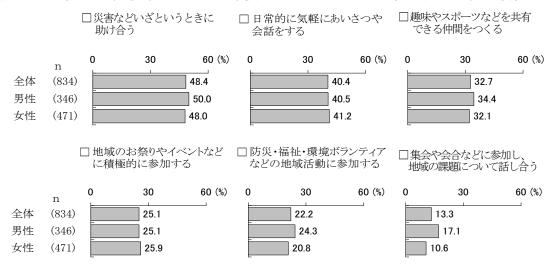
1-11 住みやすさ向上のために今後してみたいこと

◎ 「災害などいざというときに助け合う」が4割台後半で最も多い。



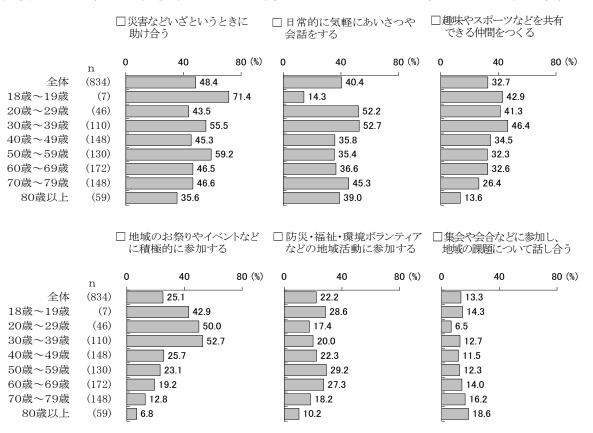
問7で「すでに何かを行っている」か「今はしていないが、今後何かしたいと思っている」と回答した方が今後してみたいことは、「災害などいざというときに助け合う」(48.4%)が4割台後半で最も多い。次いで、「日常的に気軽にあいさつや会話をする」(40.4%)が約4割、「趣味やスポーツなどを共有できる仲間をつくる」(32.7%)が3割台前半と続く。(図表1-62)

図表 1-63 住みやすさ向上のために今後してみたいこと (性別) 上位 6項目



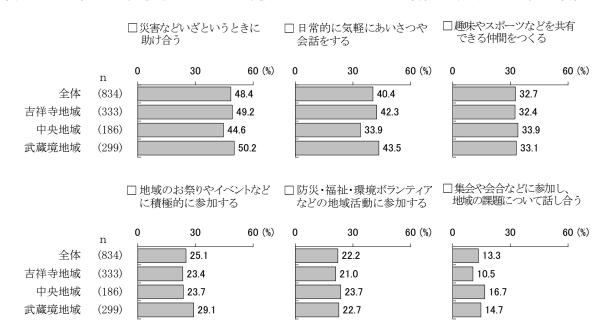
上位6項目について性別で見ると、「集会や会合などに参加し、地域の課題について話し合う」が6.5 ポイント、「防災・福祉・環境ボランティアなどの地域活動に参加する」が3.5 ポイント、男性の方が女性より多い。その他の項目では性別による大きな違いは見られない。(図表1-63)

図表 1-64 住みやすさ向上のために今後してみたいこと (年代別) 上位 6 項目



年代別で見ると、「災害などいざというときに助け合う」が、20 歳代以上では、50 歳~59 歳で約6割と最も多く、次いで30歳~39歳で5割台半ばとなっている。「日常的に気軽にあいさつや会話をする」は、20歳~39歳で5割台となっている。「趣味やスポーツなどを共有できる仲間をつくる」は、39歳以下で4割台、「地域のお祭りやイベントなどに積極的に参加する」は、39歳以下の年代が他の年代より高くなっている。「防災・福祉・環境ボランティアなどの地域活動に参加する」は、50歳~69歳で2割台後半と多く、「集会や会合などに参加し、地域の課題について話し合う」は、年代が上がるにつれて多くなり、80歳以上で1割台後半と最も多い。(図表1-64)

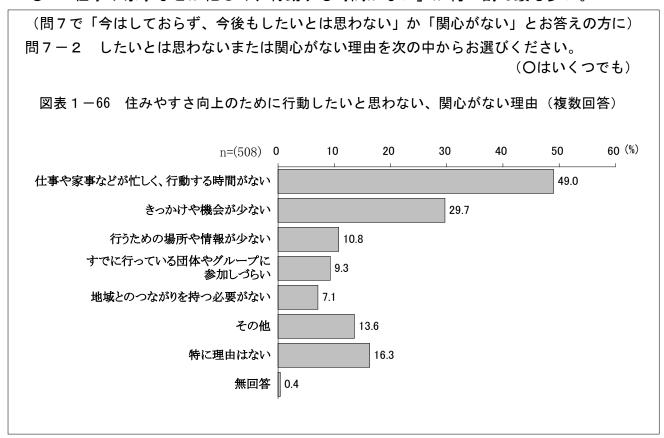
図表 1-65 住みやすさ向上のために今後してみたいこと (居住地域別) 上位 6 項目



居住地域別で見ると、吉祥寺地域では「集会や会合などに参加し、地域の課題について話し合う」が他の地域に比べ低く、中央地域では「災害などいざというときに助け合う」、「日常的に気軽にあいさつや会話をする」が他の地域に比べ低くなっている。武蔵境地域では「地域のお祭りやイベントなどに積極的に参加する」が他の地域に比べ多い。「趣味やスポーツなどを共有できる仲間をつくる」、「防災・福祉・環境ボランティアなどの地域活動に参加する」は地域による差は見られない。(図表1-65)

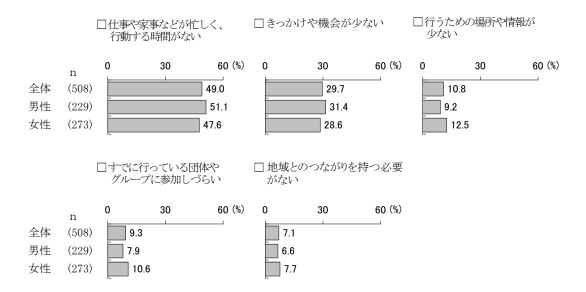
1-12 住みやすさ向上のために行動したいと思わない、関心が ない理由

◎ 「仕事や家事などが忙しく、行動する時間がない」が約5割で最も多い。



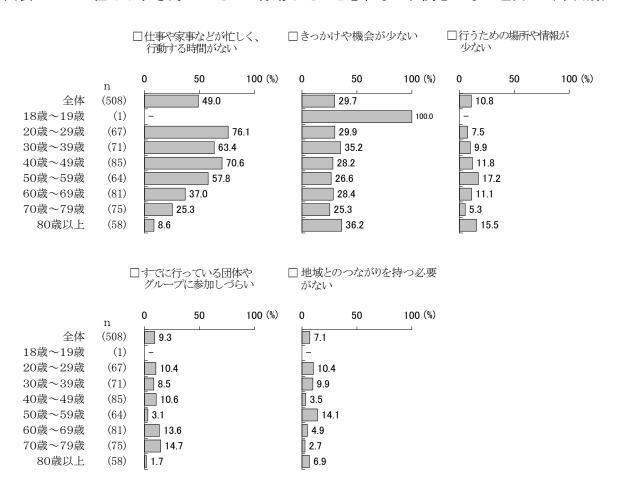
問7で「今はしておらず、今後もしたいとは思わない」か「関心がない」と回答した方がしたいと思わない、関心がない理由は、「仕事や家事などが忙しく、行動する時間がない」(49.0%)が約5割で最も多い。次いで、「きっかけや機会が少ない」(29.7%)が約3割となっている。(図表1-66)

図表 1-67 住みやすさ向上のために行動したいと思わない、関心がない理由 (性別)



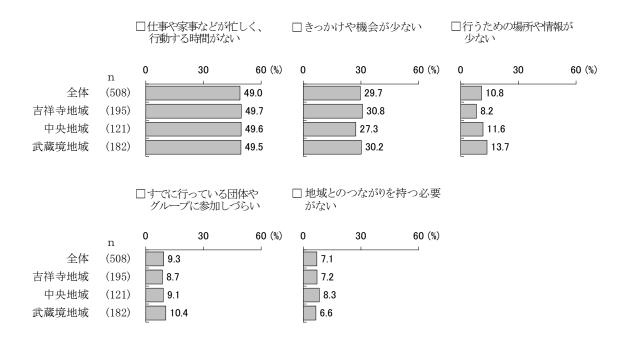
上位 5 項目について性別で見ると、男性の方が女性より「仕事や家事などが忙しく、行動する時間がない」が 3.5 ポイント、「きっかけや機会が少ない」が 2.8 ポイント、それぞれ多くなっている。「行うための場所や情報が少ない」と「すでに行っている団体やグループに参加しづらい」は、女性の方が男性より多い。「地域とのつながりを持つ必要がない」は、性別による差はほとんど見られない。(図表 1-67)

図表 1-68 住みやすさ向上のために行動したいと思わない、関心がない理由 (年代別)



年代別で見ると、「仕事や家事などが忙しく、行動する時間がない」は、20歳~29歳が7割台半ばで最も多く、次いで、40歳~49歳が約7割となっており、以降の年代では、年代が上がるにつれて減少している。「きっかけや機会が少ない」は、20歳代以上で2割台半ばから3割台半ばとなっている。「行うための場所や情報が少ない」は、50歳~59歳が1割台後半、80歳以上が1割台半ばと他の年代に比べて多い。「すでに行っている団体やグループに参加しづらい」は、60歳~79歳で1割台前半、「地域とのつながりを持つ必要がない」は、50歳~59歳で1割台前半となっている。(図表1-68)

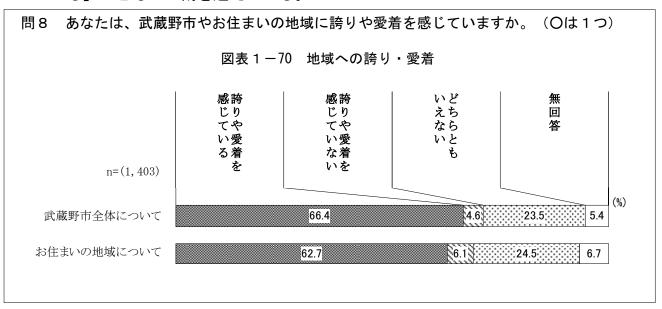
図表 1-69 住みやすさ向上のために行動したいと思わない、関心がない理由 (居住地域別)



居住地域別で見ると、吉祥寺地域では「行うための場所や情報が少ない」が、中央地域では「きっかけや機会が少ない」が、他の地域に比べて少ないが、特に地域による大きな差は見られない。(図表 1-69)

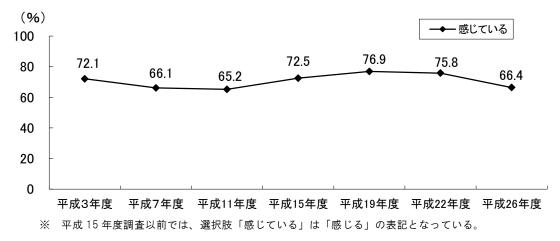
1-13 地域への誇り・愛着

◎ 〔武蔵野市全体について〕、〔お住まいの地域について〕で「誇りや愛着を感じている」がともに6割を超えている。



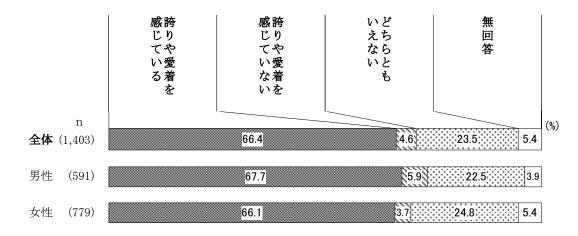
〔武蔵野市全体について〕の誇り・愛着は、「誇りや愛着を感じている」(66.4%)が 6割台半ば、 〔お住まいの地域について〕は、「誇りや愛着を感じている」(62.7%)が 6割台前半でともに 6割を超えている。(図表 1-70)

図表 1-71 地域への誇り・愛着 武蔵野市全体について (経年比較)

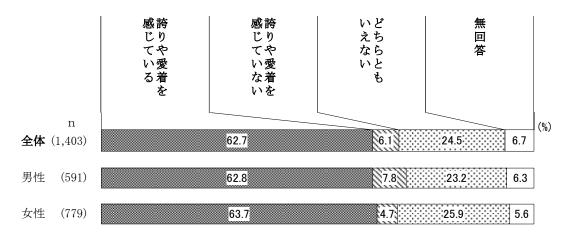


武蔵野市への誇り・愛着を「感じている」割合を過去の調査と比較すると、「感じている」は平成 19 年度 (76.9%) が最も多く、以後減少に転じている。今回は、前回調査と比べ 9.4 ポイント減少している。(図表 1-71)

図表 1-72 武蔵野市への誇り・愛着 武蔵野市全体について(性別)

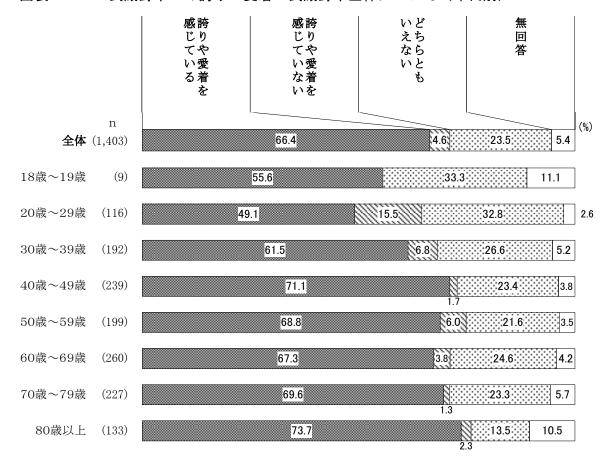


図表 1-73 武蔵野市への誇り・愛着 お住まいの地域について(性別)

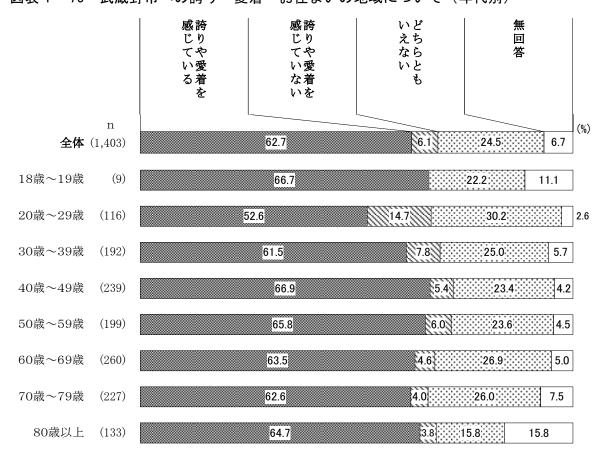


性別で見ると、〔武蔵野市全体について〕、〔お住まいの地域について〕ともに「誇りや愛着を感じている」は、性別による大きな違いは見られない。(図表 1-72、図表 1-73)

図表 1-74 武蔵野市への誇り・愛着 武蔵野市全体について (年代別)

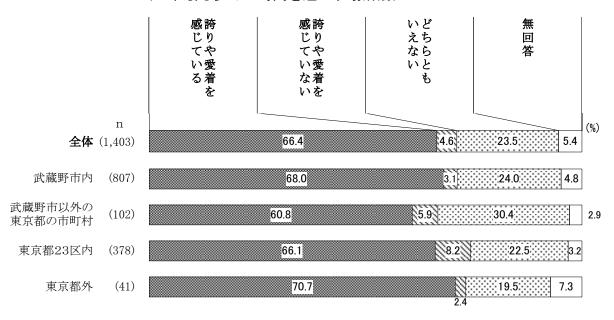


図表 1-75 武蔵野市への誇り・愛着 お住まいの地域について (年代別)

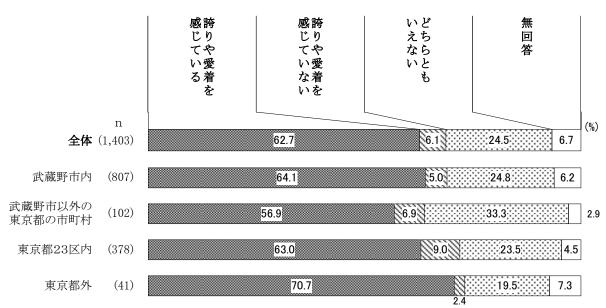


年代別で見ると、〔武蔵野市全体について〕は「誇りや愛着を感じている」が、80 歳以上では7割台前半で最も多く、30 歳以上では、6割を超えている。一方、「誇りや愛着を感じていない」は、20歳~29歳が1割台半ばで他の年代に比べて多い。〔お住まいの地域について〕は、「誇りや愛着を感じている」が 20歳~29歳を除く年代で6割台となっており、「誇りや愛着を感じていない」は、20歳~29歳が1割台半ばで他の年代に比べて多い。(図表 1-74、図表 1-75)

図表 1 - 76 武蔵野市への誇り・愛着 武蔵野市全体について (日中最も多くの時間を過ごす場所別)

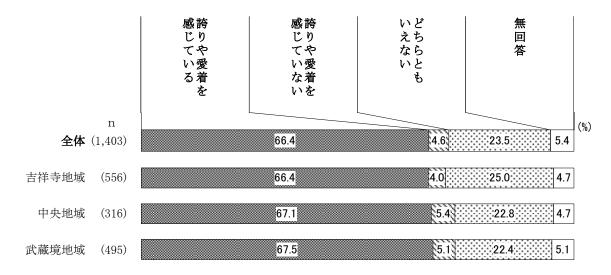


図表 1 - 77 武蔵野市への誇り・愛着 お住まいの地域について (日中最も多くの時間を過ごす場所別)

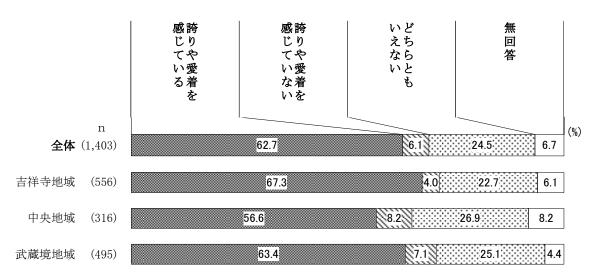


日中最も多くの時間を過ごす場所別で見ると、〔武蔵野市全体について〕、〔お住まいの地域について〕は「誇りや愛着を感じている」は、すべての場所で5割台後半か6割を超えている。(図表 1-76、図表 1-77)

図表 1-78 武蔵野市への誇り・愛着 武蔵野市全体について (居住地域別)



図表 1-79 武蔵野市への誇り・愛着 お住まいの地域について (居住地域別)

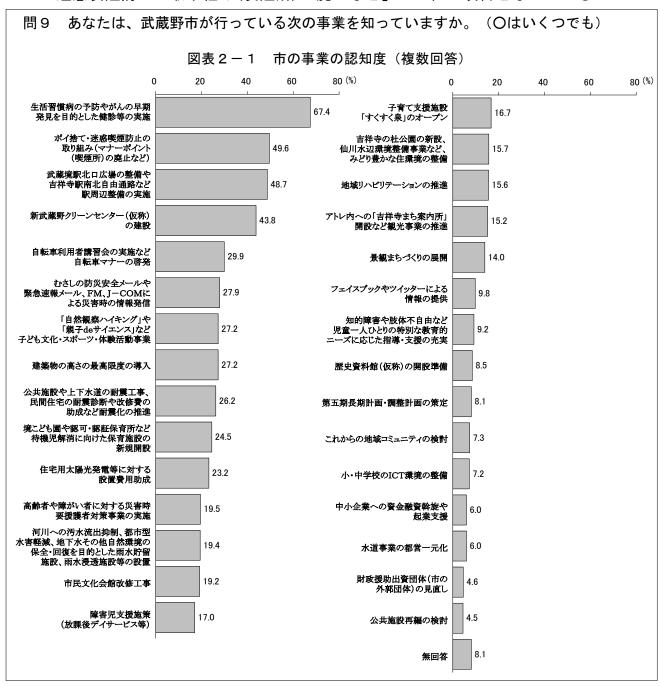


居住地域別で見ると、〔武蔵野市全体について〕は、「誇りや愛着を感じている」はすべての地域で 6割台半ばから後半となっており、大きな違いは見られない。〔お住まいの地域について〕は、「誇りや愛着を感じている」は吉祥寺地域と武蔵境地域で 6割台、中央地域は 5割台半ばとなっている。(図表 1-78、図表 1-79)

2 市政に関する情報提供などについて

2-1 市の事業の認知度

◎ 「生活習慣病の予防やがんの早期発見を目的とした健診等の実施」、「ポイ捨て・ 迷惑喫煙防止の取り組み(喫煙所)の廃止など」が上位2項目となっている



市の事業30項目の認知度は、認知度が高い順に「生活習慣病の予防やがんの早期発見を目的とした健診等の実施」(67.4%)が6割台後半、次いで、「ポイ捨て・迷惑喫煙防止の取り組み(マナーポイント(喫煙所)の廃止など)」(49.6%)が約5割、「武蔵境駅北口広場の整備や吉祥寺駅南北自由通路など駅周辺整備の実施」(48.7%)が4割台後半、「新武蔵野クリーンセンター(仮称)の建設」(43.8%)が4割台前半と続いている。(図表2-1)

図表 2 - 2 市の事業の認知度 (性別・年代別) 上位 10 項目

(%)

												(%)
			を生	なへポ	南 武	の新	車自	害メむ	ポе ¬	建	ど間公	開待境
		調	目 活	どマイ	北 蔵	建武	マ転	時一さ	一サ自	築	耐住共	設機こ
		查	的 習	→ ナ 捨	自境	設 蔵	ナ車	のルし	ツイ然	物	震宅施	児ど
		数	と慣	17	由駅	野	〕利	情への	• 工観	0)	化の設	解も
			し病	ポ・	通北	ク	の用	報F防	体ン察	高	の耐や	消 園
		n	たの	イ迷	路口	IJ	啓者	発 M 災	験スハ	さ	推震上	にや
)	健予	ン惑	な広]	発 講	信、安	活し イ	0)	進診下	向 認
			診防	ト喫	ど場	ン	習	J 全	動なキ	最	断 水	け可
			等や	〜 煙	駅の	セ	会	- メ	事どン	高	や道	た・
			のが	喫 防	周 整	ン	Ø	C	業子グ	限	改の	保 認
			実ん	煙止	辺 備	タ	実	Οル	どし	度	修耐	育 証
			施の	所の	整や]	施	M∜	もや	の	費 震	施保
			早	→ 取	備吉		な	に緊	文「	導	のエ	設 育
			期	のり	の祥	仮	ど	よ急	化 親	入	助事	の所
			発	廃 組	実 寺	称	自	る速	· 子		成 、	新な
			見	止み	施駅)	転	災報	ス d		な民	規ど
	全 体	1,403	67.4	49.6	48.7	43.8	29.9	27.9	27.2	27.2	26.2	24.5
性	男性	591	58.9	48.7	48.1	43.5	24.5	22.5	21.0	29.6	25.7	18.6
別	女性	779	74.6	51.0	49.9	44.8	33.6	32.5	32.7	25.7	27.0	30.0
	18歳~19歳	9	33.3	66.7	55.6	11.1	22.2	44.4	22.2	_	33.3	22.2
	20歳~29歳	116	36.2	39.7	43.1	19.8	21.6	18.1	19.0	12.1	10.3	20.7
	30歳~39歳	192	45.8	45.8	44.8	30.7	22.9	32.3	34.4	21.4	14.6	48.4
年									40.0		00.4	20.1
	40歳~49歳	239	71.1	49.0	48.5	47.7	38.5	45.2	42.3	28.9	23.4	38.1
千代別	40歳~49歳 50歳~59歳	239 199	71.1 73.4	49.0 49.2	48.5 52.3	54.8	38.5	45.2 33.7	27.6	28.9	27.6	21.6
代												
代	50歳~59歳	199	73.4	49.2	52.3	54.8	36.7	33.7	27.6	29.1	27.6	21.6

市の事業30項目について、認知度の高い10項目を属性別に分析した。

性別で見ると、「建築物の高さの最高限度の導入」を除いたすべての項目で男性よりも女性の方が高く、特に「生活習慣病の予防やがんの早期発見を目的とした健診等の実施」、「『自然観察ハイキング』や『親子 de サイエンス』など子ども文化・スポーツ・体験活動事業」、「境こども園や認可・認証保育所など待機児解消に向けた保育施設の新規開設」、「むさしの防災安全メールや緊急速報メール、FM、J-COMによる災害時の情報発信」では10ポイント以上の差となっている。

年代別で見ると、「生活習慣病の予防やがんの早期発見を目的とした健診等の実施」は、60歳~79歳で約8割、40歳~59歳が7割台前半となっている。「ポイ捨て・迷惑喫煙防止の取り組み(マナーポイント(喫煙所)の廃止など)」は、60歳~79歳で5割台と高くなっている。「武蔵境駅北口広場の整備や吉祥寺駅南北自由通路など駅周辺整備の実施」、「新武蔵野クリーンセンター(仮称)の建設」は、50歳~79歳で5割を超えている。「むさしの防災安全メールや緊急速報メール、FM、J-COMによる災害時の情報発信」、「『自然観察ハイキング』や『親子 de サイエンス』など子ども文化・スポーツ・体験活動事業」は40歳~49歳で4割台、「境こども園や認可・認証保育所など待機児解消に向けた保育施設の新規開設」は、30歳~39歳で4割台後半と高い。(図表2-2)

図表 2 - 3 市の事業の認知度 (子どもの就学状況別・介護が必要な同居家族の有無別) 上位 10 項目

(0%)

												(%)
			を生	なへポ	南武	の新	車自	害メむ	ポе¬	建	ど間公	開待境
		調	目活	どマイ	北蔵	建武	マ転	時一さ	一サ自	築	耐住共	設機こ
		查	的習	一大舎	自境	設蔵	ナ車	のルし	ツイ然	物	震宅施	児ど
		数	と慣	1 7	由駅	野	1 利	情、の	工観	の	化の設	解も
		<u></u>	し病 たの	ポ・ イ迷	通北 路口	ク リ	の用 啓者	報F防発M災	体ン察験スハ	高さ	の耐や 推震上	消園 に <i>や</i>
		n	健予	ン惑	お広	ĺ	発講	完 M 次 信 、安	活し イ	。 の	進診下	向認
			診防	ト喫	ど場	ン	習	J全	動なキ	最	断水	け可
			等や	〜 煙	駅の	セ	会	コメ	事どン	高	や道	た・
			のが	喫防	周整	ン	の	СÎ	業子グ	限	改の	保認
			実ん	煙止	辺備	タ	実	Οル	どし	度	修耐	育証
			施の	所の	整や	1	施	M∜	もや	の	費 震	施保
			早	→ 取	備吉	<u> </u>	な	に緊	文-	導	のエ	設 育
			期	のり	の祥	仮	ど	よ急	化 親	入	助事	の所
			発	廃組	実寺	称	自	る速	• 子		成、	新な
			見	止み	施駅)	転	災報	スd		な民	規ど
	全 体	1,403	67.4	49.6	48.7	43.8	29.9	27.9	27.2	27.2	26.2	24.5
子	小学校入学前	155	55.5	54.8	56.1	49.0	34.2	40.0	47.1	29.0	20.6	76.1
ども	小学生	117	68.4	57.3	55.6	60.7	53.0	57.3	69.2	39.3	32.5	56.4
0)	中学生	76	69.7	44.7	50.0	71.1	60.5	51.3	65.8	38.2	26.3	42.1
就 学 状	高校生および 高校生相当年齢	70	72.9	54.3	62.9	60.0	52.9	50.0	45.7	44.3	31.4	38.6
況別	その他	246	77.6	52.4	53.7	45.9	34.1	26.0	28.0	30.5	32.9	22.4
<i>D</i> 13	子どもはいない	146	58.9	51.4	49.3	32.9	24.7	28.1	11.6	19.9	24.7	13.7
居家族の	いる	170	70.0	52.4	48.2	48.8	26.5	27.1	18.2	31.2	31.2	17.6
の有無別 必要な同	いがよい	1,091	68.0	50.5	50.0	44.5	31.1	30.2	30.1	27.4	26.7	27.4

子どもの就学状況別で見ると、「生活習慣病の予防やがんの早期発見を目的とした健診等の実施」は高校生および高校生相当年齢を持つ方で7割台と高く、「新武蔵野クリーンセンター(仮称)の建設」、「自転車利用者講習会の実施など自転車マナーの啓発」は、中学生を持つ方で高い。「『自然観察ハイキング』や『親子 de サイエンス』など子ども文化・スポーツ・体験活動事業」は、小学生、中学生を持つ方で6割を超え、「境こども園や認可・認証保育所など待機児解消に向けた保育施設の新規開設」は、小学校入学前を持つ方で7割を超えて高い。

介護が必要な同居家族の有無別で見ると、「『自然観察ハイキング』や『親子 de サイエンス』など子ども文化・スポーツ・体験活動事業」、「境こども園や認可・認証保育所など待機児解消に向けた保育施設の新規開設」で 10 ポイント前後の差があるが、他は5 ポイント以内の差になっている。(図表 2-3)

図表 2 - 4 市の事業の認知度 (居住地域別・市報からの市政情報入手別) 上位 10 項目

(%)

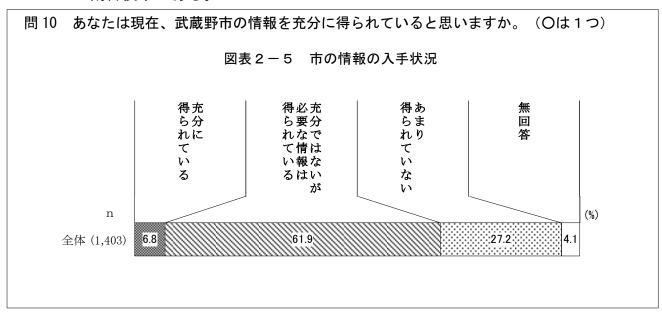
												(%)
			を生	なへポ	南武	の新	車自	害メむ	ポе¬	建	ど間公	開待境
		調	目活	どマイ	北 蔵	建武	マ転	時一さ	〕サ自	築	耐住共	設機こ
		査	的習	一ナ捨	自境	設 蔵	ナ車	のルし	ツイ然	物	震宅施	児ど
		数	と慣	17	由駅	野	1 利	情、の	エ観	の	化の設	解も
		$\overline{}$	し病	ポ・	通北	ク	の用	報F防	体ン察	高	の耐や	消 園
		n	たの	イ迷	路口	IJ	啓者	発M災	験スハ	さ	推震上	にや
		$\overline{}$	健 予	ン惑	な広	I	発 講	信、安	活∟ イ	の	進診下	向 認
			診防	ト喫	ど場	ン	習	J 全	動なキ	最	断水	け可
			等や	〜 煙	駅の	セ	会	ーメ	事どン	高	や道	た・
			のが	喫 防	周 整	ン	の	C	業子グ	限	改の	保 認
			実ん	煙止	辺 備	タ	実	Oル	ど∟	度	修耐	育 証
			施の	所の	整や		施	M ∜	もや	の	費 震	施 保
			早	→ 取	備吉	$\overline{}$	な	に緊	文「	導	のエ	設 育
			期	のり	の祥	仮	ど	よ急	化 親	入	助事	の所
			発	廃 組	実 寺	称	自	る速	· 子		成 、	新な
			見	止み	施駅)	転	災 報	ス d		な民	規ど
	全 体	1,403	67.4	49.6	48.7	43.8	29.9	27.9	27.2	27.2	26.2	24.5
 居 住	吉祥寺地域	556	70.0	48.2	45.5	38.5	29.1	27.2	27.5	29.1	27.2	21.4
地域	中央地域	316	63.0	51.3	38.6	54.1	33.2	28.5	28.5	25.6	25.0	23.4
別	武蔵境地域	495	68.3	51.1	59.6	44.2	27.9	29.1	27.5	26.5	26.5	30.5
市報から	市報から 得ている	1,142	73.4	53.2	53.6	50.1	33.2	31.8	30.5	30.1	29.2	28.4
八手別 政	市報から 得ていない	261	41.4	34.1	27.2	16.1	15.3	10.7	13.0	14.2	13.0	7.7

居住地域別で見ると、「武蔵境駅北口広場の整備や吉祥寺駅南北自由通路など駅周辺整備の実施」は、吉祥寺地域と武蔵境地域、「境こども園や認可・認証保育所など待機児解消に向けた保育施設の新規開設」は、武蔵境地域、「新武蔵野クリーンセンター(仮称)の建設」は中央地域が他の地域より高く、それぞれの地域での出来事に関心が高い傾向がある。

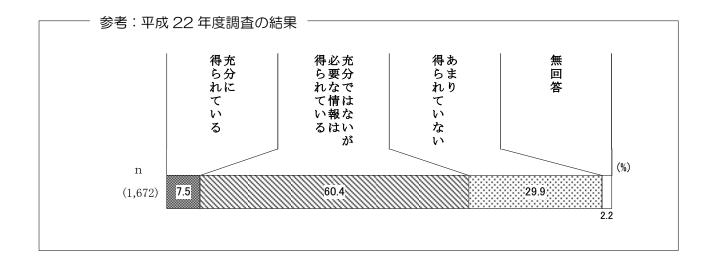
市報からの市政情報入手別で見ると、すべての項目で市報から得ていない人よりも得ている人の方が高くなっている。特に、「新武蔵野クリーンセンター(仮称)の建設」、「生活習慣病の予防やがんの早期発見を目的とした健診等の実施」は、市報から得ている場合の方が市報から得ていない場合より 30 ポイント以上高くなっている。(図表 2-4)

2-2 市の情報の入手状況

◎ 「充分ではないが必要な情報は得られている」が6割強、「あまり得られていない」が2割台後半である。

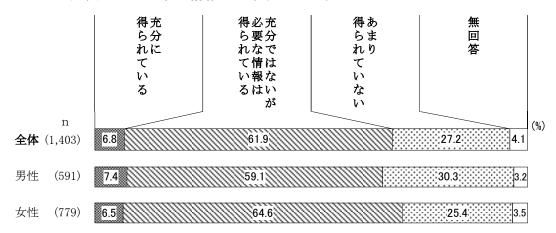


市の情報の入手状況は、「充分に得られている」(6.8%)と「充分ではないが必要な情報は得られている」(61.9%)を合わせて7割近い数値であった。「あまり得られていない」(27.2%)が2割台後半となっている。(図表2-5)



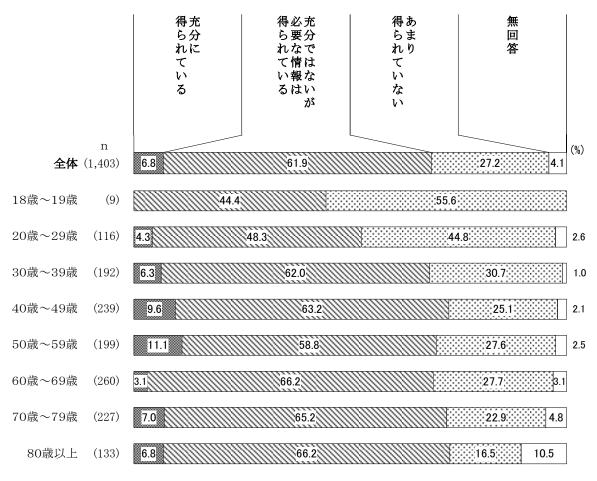
前回調査と比較すると、全体としては大きな変化は見られない。

図表2-6 市の情報の入手状況 (性別)



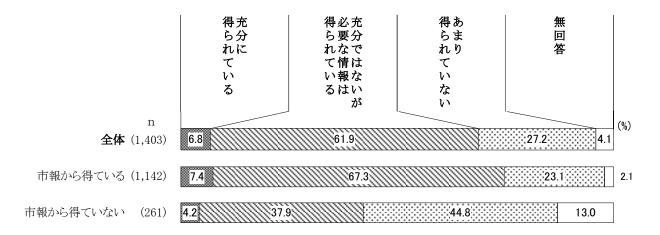
性別で見ると、「充分に得られている」と「充分ではないが必要な情報は得られている」の合計は、 女性の方が男性よりも 4.6 ポイント多くなっている。一方、「あまり得られていない」は、男性の方 が女性よりも 4.9 ポイント多くなっている。(図表 2-6)

図表 2 - 7 市の情報の入手状況 (年代別)



年代別で見ると、「充分に得られている」と「充分ではないが必要な情報は得られている」の合計は、30 歳以上で約7割かそれ以上となっている一方、「あまり得られていない」は、20 歳~29 歳で4割台半ばである。(図表2-7)

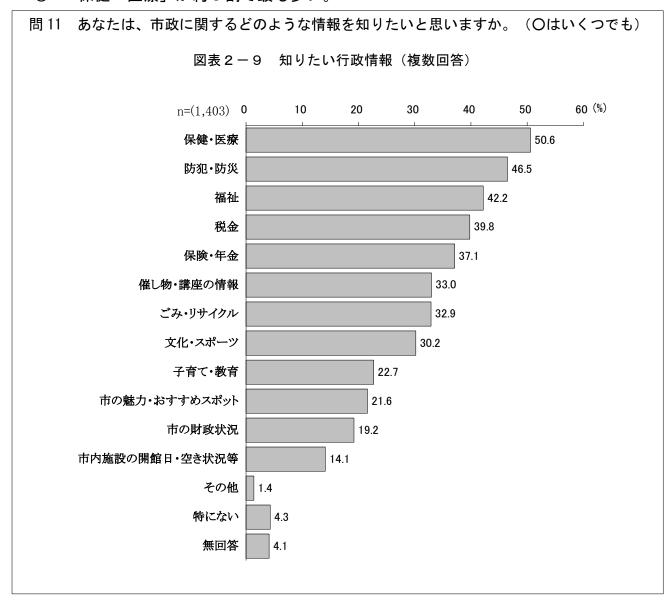
図表2-8 市の情報の入手状況 (市報からの市政情報入手別)



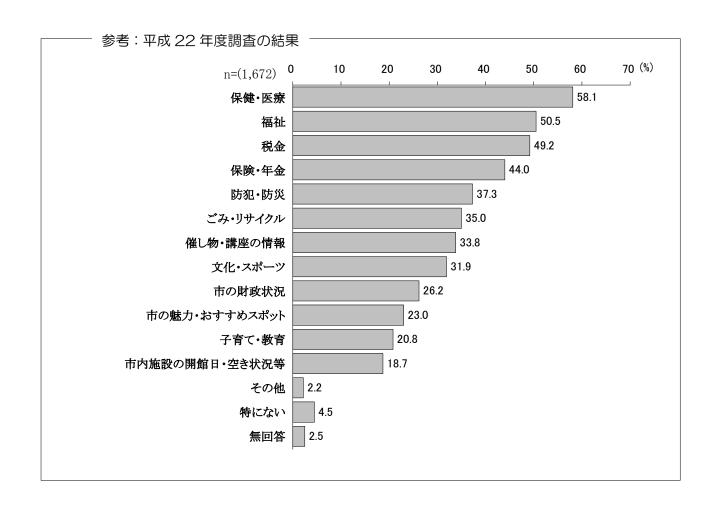
市報からの市政情報入手別で見ると、「充分に得られている」と「充分ではないが必要な情報は得られている」の合計は、市報から得ている人で7割台半ばとなっているのに対して、市報から得ていない人で4割台前半と大きく差が出ている。「充分に得られている」も同様の傾向が見られる。また、「あまり得られていない」では、市報から得ていない人で4割台半ばと多い。(図表2-8)

2-3 知りたい行政情報

◎ 「保健・医療」が約5割で最も多い。

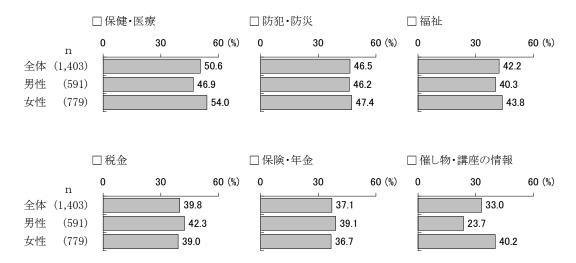


知りたい行政情報は、「保健・医療」(50.6%)が約5割で最も多い。次いで、「防犯・防災」(46.5%)が4割台半ば、「福祉」(42.2%)が4割台前半である。「税金」(39.8%)が約4割、「保険・年金」(37.1%)が3割台後半で続く。(図表2-9)



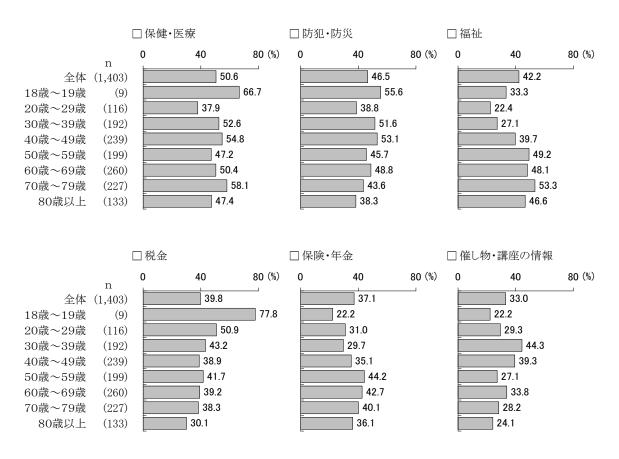
前回調査と比較すると、「保健・医療」は1位で変わらず、前回5位の「防犯・防災」が2位となっている。割合を見ると、「防犯・防災」は前回調査と比べて9.2ポイント増加、「税金」は9.4ポイント、「福祉」は8.3ポイントそれぞれ減少している。

図表 2-10 知りたい行政情報 (性別) 上位 6項目



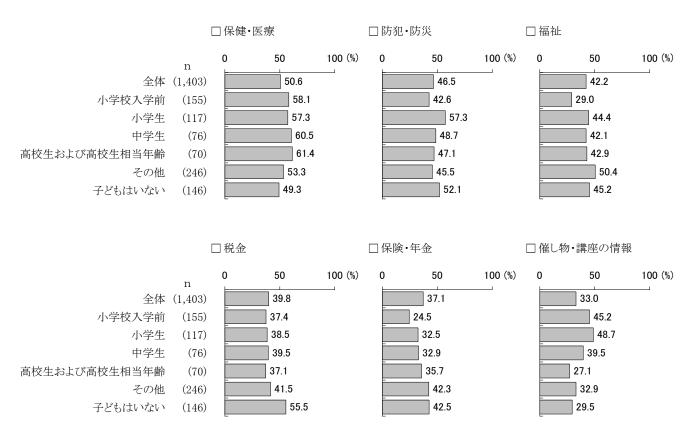
上位 6 項目について、性別で見ると、「保健・医療」では、女性の方が男性よりも 7.1 ポイント多くなっている。また、「福祉」では 3.5 ポイント、「催し物・講座の情報」では 16.5 ポイント女性が男性を上回っている。逆に、「税金」では 3.3 ポイント、「保険・年金」では 2.4 ポイント、男性の方が女性より多くなっている。(図表 2-10)

図表2-11 知りたい行政情報 (年代別) 上位6項目



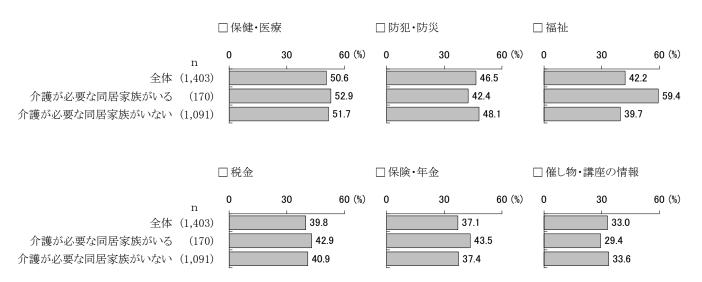
年代別で見ると、「保健・医療」では、70歳~79歳で5割台後半と最も多い。「防犯・防災」では、30歳~49歳で5割台となっている。「福祉」は <math>70歳~79歳で5割台と多く、「税金」は <math>20歳~29歳で約5割、「保険・年金」は、<math>50歳~59歳が4割台半ばで最も多くなっている。「催し物・講座の情報」は、<math>30歳~39歳が4割台前半で最も多い。(図表2-11)

図表 2-12 知りたい行政情報 (子どもの就学状況別) 上位 6項目



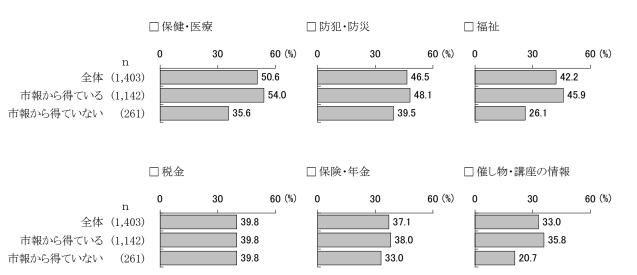
子どもの就学状況別で見ると、「防犯・防災」では、小学生を持つ方で5割台後半となっている。「福祉」、「保険・年金」は、小学校入学前を持つ方で他に比べて低くなっている。「催し物・講座の情報」は、小学校入学前、小学生を持つ方で4割台と多い。(図表2-12)

図表 2-13 知りたい行政情報 (介護が必要な同居家族の有無別) 上位 6項目



介護が必要な同居家族の有無別で見ると、「福祉」では 19.7 ポイント、「保険・年金」は 6.1 ポイント、介護が必要な同居家族がいる場合の方が多くなっている。(図表 2-13)

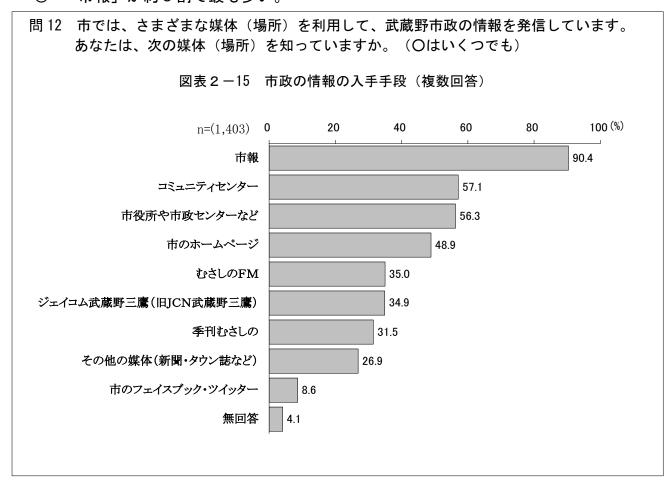
図表 2-14 知りたい行政情報 (市報からの市政情報入手別) 上位 6項目



市報からの市政情報入手別で見ると、「税金」を除く項目すべてで市報から得ていない人よりも得ている人の方が多く、特に「保健・医療」では 18.4 ポイント、「福祉」で 19.8 ポイントと 20 ポイント近くの差となっている。(図表 2-14)

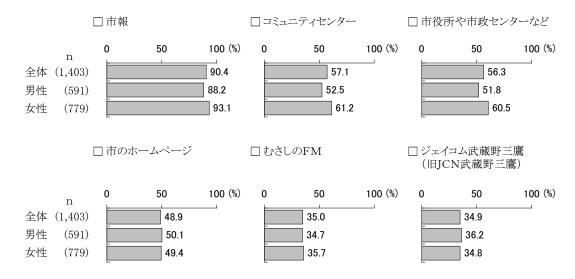
2-4 広報媒体の認知状況

◎ 「市報」が約9割で最も多い。



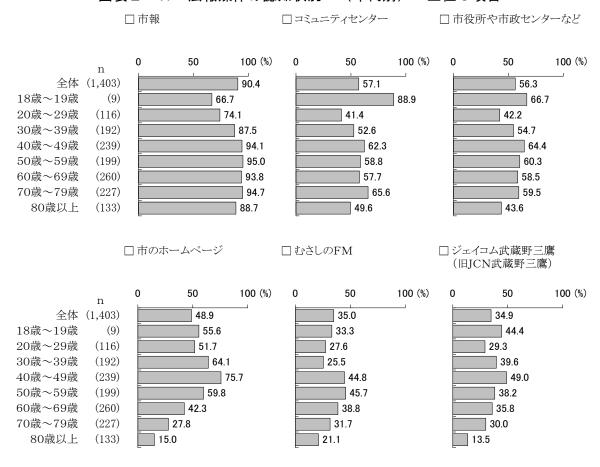
広報媒体の認知状況は、「市報」(90.4%)が約9割で最も多い。次いで、「コミュニティセンター」(57.1%)、「市役所や市政センターなど」(56.3%)で、ともに5割台半ば、「市のホームページ」(48.9%)が4割台後半で続く。(図表 2-15)

図表2-16 広報媒体の認知状況 (性別) 上位6項目



上位 6 項目について、性別で見ると、「市報」は 4.9 ポイント、「コミュニティセンター」と「市役所や市政センター」は、それぞれ 8.7 ポイント女性の方が男性よりも多くなっている。(図表 2-16)

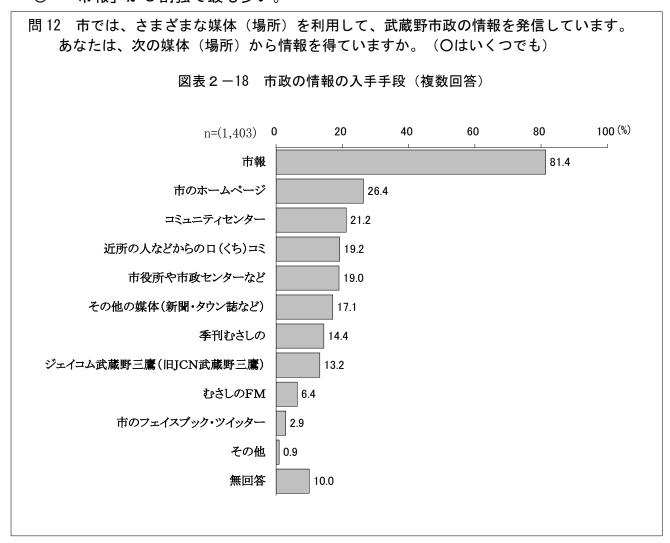
図表 2-17 広報媒体の認知状況 (年代別) 上位 6項目



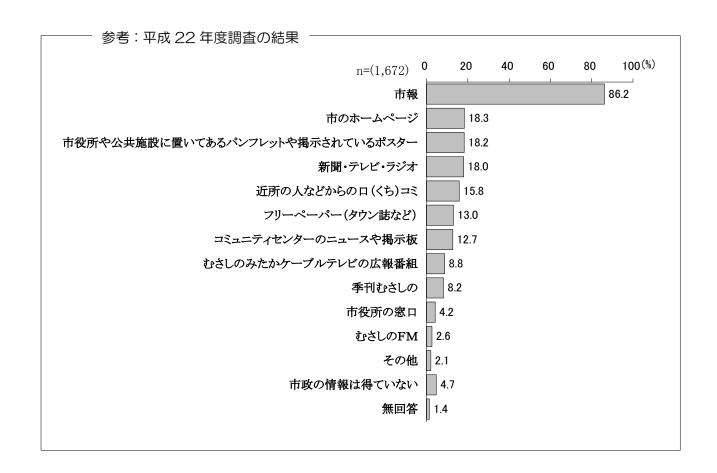
年代別で見ると、「市報」では、40歳~79歳の各年代で9割を超えており、「コミュニティセンター」は、40歳~49歳、70歳~79歳で6割台と多く、50歳~69歳も5割台後半となっている。「市のホームページ」は、40歳~49歳が7割台半ばで最も多く、それ以降は年代が高くなるにつれて低くなっている。「むさしのFM」については、40歳~59歳が4割台半ばで、他の年代と比べて高くなっている。(図表 2 -17)

2-5 市政の情報の入手手段

◎ 「市報」が8割強で最も多い。

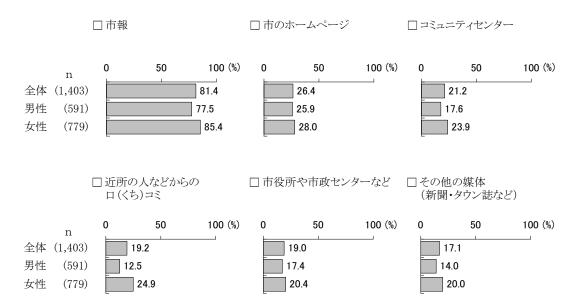


市政情報の入手手段は、「市報」(81.4%)が8割強で最も多い。次いで、「市のホームページ」(26.4%)が2割台半ば、「コミュニティセンター」(21.2%)が2割強と続く。(図表2-18)



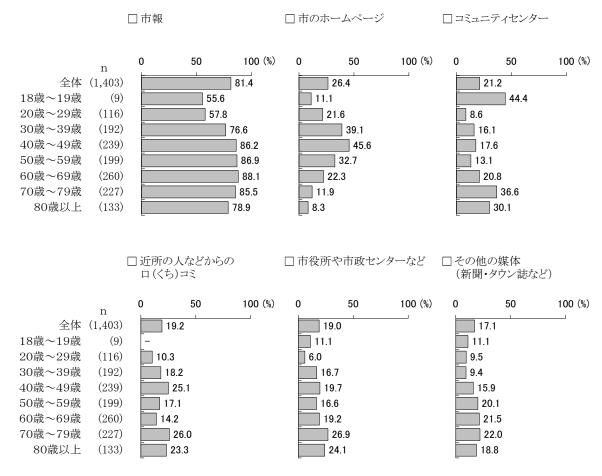
前回調査と比較すると、選択肢の変更があったものの、1位は「市報」、2位は「市のホームページ」で前回と同様になっており、3位は「コミュニティセンター」が前回7位(前回は「コミュニティセンターのニュースや掲示板」)から上昇している。割合を見ると、「コミュニティセンター」は、前回と比べ8.5ポイント、「市のホームページ」は8.1ポイント増加している。

図表2-19 市政の情報の入手手段 (性別) 上位6項目



上位 6 項目について、性別で見ると、すべての項目で女性の方が男性よりも多くなっており、「市報」は 7.9 ポイント、「近所の人などからの口(くち)コミ」は 12.4 ポイントの差となっている。(図表 2-19)

図表 2-20 市政の情報の入手手段 (年代別) 上位 6項目



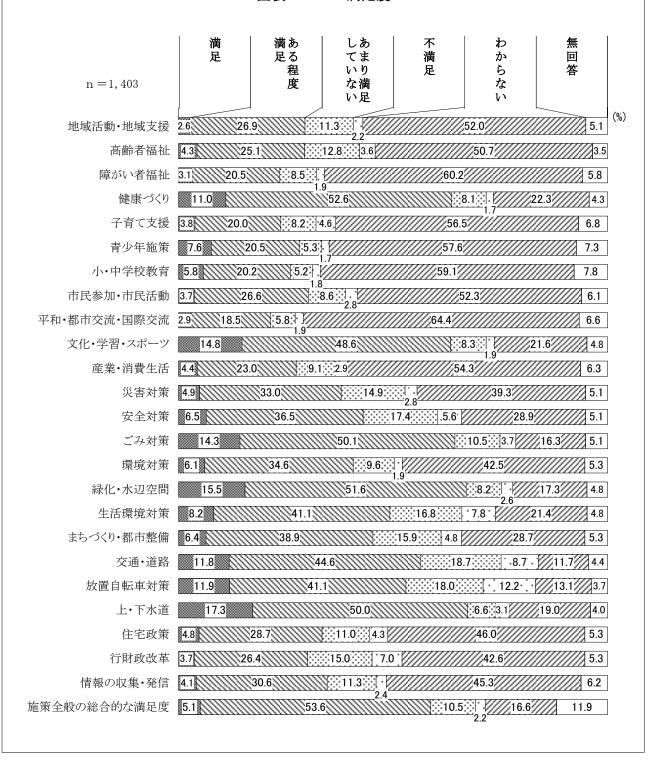
年代別で見ると、「市報」は、40 歳~79 歳で8割台半ばと多く、「市のホームページ」は、40 歳~49 歳で4割台半ばと多くなっている。(図表 2-20)

3 市の施策に対する満足度・重要度について

3-1 満足度

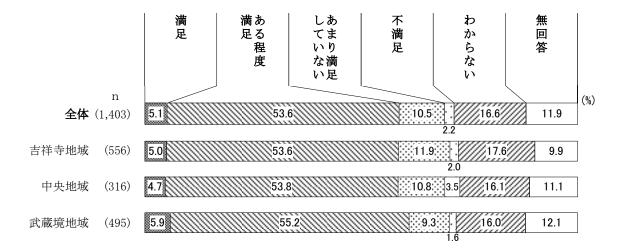
- ◎ 〔施策全般の総合的な満足度〕は「ある程度満足」が5割台前半である。
- 問 13 以下に挙げた項目について、現在の満足度と重要度をお答えください。満足度がわからない場合でも、【2】今後の重要度については可能な限りご回答ください。
- 【1】現在の市の施策・事業の実施状況、または今後実施予定の施策・事業に対し、どの程度 満足していますか。満足度を判断できない場合は「わからない」に〇をしてください。 (〇は項目ごとにそれぞれ1つ)

図表3-1 満足度



施策全般の総合的な満足度をみると、「満足」(5.1%)と「ある程度満足」(53.6%)を合せた 《満足》(58.7%)は、5割台後半である。一方、「あまり満足していない」(10.5%)と「不満足」(2.2%)を合わせた《不満足》(12.7%)は、1割台前半となっている。(図表 3-1)

図表3-2 施策全般の総合的な満足度 (居住地域別)



施策全般の総合的な満足度について、居住地域別で見ると、特に大きな違いは見られない。(図表3-2)

満足割合 不満足割合 0 (%) 80 (%) 80 60 40 20 20 40 60 n=(1.403)67.3 9.7 上•下水道 10.8 67.1 緑化•水辺空間 64.4 14.2 ごみ対策 9.8 63.6 健康づくり 10.2 63.4 文化・学習・スポーツ 56.4 27.4 交通•道路 30.2 53.0 放置自転車対策 49.3 生活環境対策 24.6 45.3 20.7 まちづくり・都市整備 23.0 43.0 安全対策 11.5 40.7 環境対策 37.9 17.7 災害対策 13.7 34.7 情報の収集・発信 33.5 住宅政策 15.3 11.4 30.3 市民参加·市民活動 22.0 30.1 行財政改革 13.5 29.5 地域活動·地域支援 高齢者福祉 16.4 29.4 7.0 28.1 青少年施策 27.4 産業・消費生活 12.0 7.0 26.0 小•中学校教育 23.8 子育て支援 12.8 10.4 障がい者福祉 23.6

図表3-3 満足割合・不満割合(満足順)

≪満 足≫

21.4

(「満足」+「ある程度満足」)を合わせた《満足》の割合が高い順に見てみると、〔上・下水道〕 (67.3%)、〔緑化・水辺空間〕 (67.1%) が 6 割台後半、次いで、〔ごみ対策〕 (64.4%) 、〔健康づくり〕 (63.6%) 、〔文化・学習・スポーツ〕 (63.4%) が 6 割台で続いている。

平和•都市交流•国際交流

7.7

≪不満足≫

(「不満」+「あまり満足していない」)を合わせた《不満足》の割合は、〔放置自転車対策〕(30.2%)が約3割で最も多い。次いで、〔交通・道路〕 (27.4%)、〔生活環境対策〕 (24.6%)、〔安全対策〕 (23.0%)が2割台で続いている。(図表 3-3)

図表3-4 満足割合(満足度順、前回比較)

(満足度順)

(//-) //_	(何足及順)											
順位	項目	満足度		前回との								
1	上·下水道	67.3	60.3	1								
2	緑化•水辺空間	67.1	60.7	1								
3	ごみ対策	64.4	54.6	1								
4	健康づくり	63.6	50.2	1								
5	文化・学習・スポーツ	63.4	40.4	1								
6	交通•道路	56.4	48.6	1								
7	放置自転車対策	53.0	26.9	1								
8	生活環境対策	49.3	-	_								
9	まちづくり・都市整備	45.3	40.0	1								
10	安全対策	43.0	54.2	\downarrow								
11	環境対策	40.7	31.1	1								
12	災害対策	37.9	44.0	↓								
13	情報の収集・発信	34.7	28.8	1								
14	住宅政策	33.5	24.6	1								
15	市民参加·市民活動	30.3	28.9	1								
16	行財政改革	30.1	23.1	1								
17	地域活動•地域支援	29.5	17.9	1								
18	高齢者福祉	29.4	26.3	1								
19	青少年施策	28.1	20.8	1								
20	産業・消費生活	27.4	28.4	\downarrow								
21	小·中学校教育	26.0	20.4	1								
22	子育て支援	23.8	23.3	1								
23	障がい者福祉	23.6	17.6	1								
24	平和·都市交流·国際交流	21.4	23.8	↓								

図表3-5 満足度(項目別件数表および満足度)(件数)

. . . ----

		4	3	2	1				
番号	項目	- 満 足	満足を程度	していない	不満足	合計	わからない	無回答	満足度
1	地域活動·地域支援	36	377	158	31	602	730	71	2.694
2	高齢者福祉	61	352	179	50	642	712	49	2.660
3	障がい者福祉	44	287	119	27	477	844	82	2.730
4	健康づくり	155	738	113	24	1030	313	60	2.994
5	子育て支援	54	281	115	64	514	793	96	2.632
6	青少年施策	107	287	74	24	492	808	103	2.970
7	小•中学校教育	82	284	73	25	464	829	110	2.912
8	市民参加·市民活動	52	373	120	39	584	734	85	2.750
9	平和•都市交流•国際交流	40	260	82	26	408	903	92	2.770
10	文化・学習・スポーツ	207	682	117	26	1032	303	68	3.037
11	産業·消費生活	62	323	127	40	552	762	89	2.737
12	災害対策	69	463	209	39	780	551	72	2.721
13	安全対策	91	512	244	78	925	406	72	2.666
14	ごみ対策	201	703	148	52	1104	228	71	2.954
15	環境対策	86	486	135	26	733	596	74	2.862
16	緑化·水辺空間	217	724	115	37	1093	243	67	3.026
17	生活環境対策	115	576	236	109	1036	300	67	2.673
18	まちづくり・都市整備	90	546	223	68	927	402	74	2.710
19	交通•道路	166	626	263	122	1177	164	62	2.710
20	放置自転車対策	167	576	253	171	1167	184	52	2.633
21	上•下水道	243	701	93	44	1081	266	56	3.057
22	住宅政策	68	402	154	60	684	645	74	2.699
23	行財政改革	52	371	210	98	731	598	74	2.516
24	情報の収集・発信	57	430	159	34	680	636	87	2.750
25	施策全般の総合的な満足度	72	752	148	31	1003	233	167	2.862

【満足度】

「満足」から「不満足」までの4段階の回答を4~1の点数に直し、「わからない」、無回答を除いた回答の平均値を【満足度】とした。(図表3-5)

例:「安全対策」について見てみると、満足度は2.666となる。

【満足度(加重平均)】

(4点× 91件+3点×512件+2点×244件+1点×78件) ÷925 (合計件数) =2.666

図表3-6 満足度(点数順)

順位	番号	項目	満足度	順位	番号	項目	満足度
1	21	上·下水道	3.057	13	3	障がい者福祉	2.730
2	10	文化・学習・スポーツ	3.037	14	12	災害対策	2.721
3	16	緑化•水辺空間	3.026	15	19	交通•道路	2.710
4	4	健康づくり	2.994	16	18	まちづくり・都市整備	2.710
5	6	青少年施策	2.970	17	22	住宅政策	2.699
6	14	ごみ対策	2.954	18	1	地域活動·地域支援	2.694
7	7	小•中学校教育	2.912	19	17	生活環境対策	2.673
8	15	環境対策	2.862	20	13	安全対策	2.666
9	9	平和·都市交流·国際交流	2.770	21	2	高齢者福祉	2.660
10	8	市民参加•市民活動	2.750	22	20	放置自転車対策	2.633
11	24	情報の収集・発信	2.750	23	5	子育て支援	2.632
12	11	産業·消費生活	2.737	24	23	行財政改革	2.516

最も【満足度】が高いのは〔上・下水道〕(3.057)である。次いで、〔文化・学習・スポーツ〕(3.037)、 〔緑化・水辺空間〕(3.026)が高くなっている。以下、〔健康づくり〕(2.994)、〔青少年施策〕 (2.970)、〔ごみ対策〕(2.954)、〔小・中学校教育〕(2.912)、「環境対策」(2.862)の順となっている。

一方、最も【満足度】が低いのは〔行財政改革〕 (2.516) である。次いで、〔子育て支援〕 (2.632) が低くなっている。以下、〔放置自転車対策〕 (2.633) 、〔高齢者福祉〕 (2.660) 、〔安全対策〕 (2.666) の順となっている。 (図表 3 - 6)

図表3-7 満足度(性別・居住地域別順位)

属性順位	全体	男性	女性	吉祥寺地域	中央地域	武蔵境地域	
1位	上·下水道	上·下水道	青少年施策	上·下水道	文化・学習・ス ポーツ	上•下水道	
	3.057	3.086	3.091	3.014	3.100	3.095	
2位	文化・学習・ス ポーツ		文化・学習・ス ポーツ	緑化·水辺空 間	上•下水道	文化・学習・ス ポーツ	
·	3.037	2.983	3.088	3.000	3.086	3.070	
3位			緑化•水辺空 間	文化・学習・ス ポーツ	緑化•水辺空 間	健康づくり	
	3.026	2.978	3.053	2.970	3.056	3.046	
4位	健康づくり	健康づくり	健康づくり	健康づくり	青少年施策	緑化•水辺空 間	
	2.994	2.934	3.035	2.949	3.017	3.023	
5位	青少年施策	ごみ対策	小·中学校教 育	小·中学校教 育	健康づくり	ごみ対策	
_	2.970	2.881	3.033	2.943	2.987	2.995	
6位	ごみ対策	青少年施策	上·下水道	青少年施策	ごみ対策	青少年施策	
_	2.954	2.827	3.032	2.940	2.921	2.970	
7位	小•中学校教 育	環境対策	ごみ対策	ごみ対策	環境対策	小•中学校教 育	
_	2.912	2.826	3.003	2.933	2.882	2.902	
8位	環境対策	小·中学校教 育	環境対策	環境対策	小•中学校教 育	環境対策	
	2.862	2.776	2.897	2.847	2.879	2.866	
9位			流•国際交流		平和·都市交 流·国際交流	市民参加·市 民活動	
	2.770	2.713	2.832	2.783	2.807	2.769	
10位		発信		民活動	放置自転車対 策	平和·都市交 流·国際交流	
	2.750	2.688	2.810	2.782	2.772	2.761	

性別で見ると、男性の1位は〔上・下水道〕、2位は〔緑化・水辺空間〕、3位は〔文化・学習・スポーツ〕で、全体と比べて上位3つは同じ項目になっている。一方、女性の1位は全体で5位の〔青少年施策〕となっている。

居住地域別で見ると、吉祥寺地域と武蔵境地域の1位は〔上・下水道〕、中央地域の1位は〔文化・学習・スポーツ〕となっている。吉祥寺地域の2位は〔緑化・水辺空間〕、3位は〔文化・学習・スポーツ〕、中央地域の2位は〔上・下水道〕、3位は〔緑化・水辺空間〕、武蔵境地域の2位は〔文化・学習・スポーツ〕、3位は〔健康づくり〕となっている。(図表3-7)

図表3-8 満足度(年代別順位)

属性順位	18歳~19歳	20歳~29歳	30歳~39歳	40歳~49歳	50歳~59歳	60歳~69歳	70歳~79歳	80歳以上
1位		文化・学習・ スポーツ	緑化·水辺空間	青少年施策	上·下水道	ごみ対策	上•下水道	上•下水道
	3.500	3.202	3.082	3.195	3.121	2.986	3.110	3.057
		緑化·水辺空 間	文化・学習・ スポーツ	上•下水道	緑化•水辺空 間	上·下水道	ごみ対策	ごみ対策
	3.333	3.000	3.059	3.132	3.032	2.962	3.073	3.032
3位	上·下水道	上·下水道	上•下水道	文化・学習・ スポーツ	文化・学習・ スポーツ	健康づくり	健康づくり	緑化·水辺空 間
	3.167	2.938	3.007	3.104	3.020	2.960	3.067	3.011
4位	青少年施策	小·中学校教 育	健康づくり	小·中学校教 育	青少年施策	文化・学習・ スポーツ	文化・学習・ スポーツ	文化・学習・ スポーツ
·	3.143	2.938	2.930	3.104	3.012	2.926	3.013	3.000
5位	高齢者福祉	青少年施策	産業・消費生 活	緑化·水辺空間	健康づくり	緑化·水辺空間	緑化·水辺空間	健康づくり
	3.000		2.901	3.098	3.007	2.923	3.011	2.978
6位	産業・消費生 活	健康づくり	ごみ対策	健康づくり	小•中学校教 育	環境対策	青少年施策	交通•道路
	3.000	2.881	2.885	3.047	2.951	2.881	2.902	2.881
7位	小·中学校教 育	平和·都市交 流·国際交流	高齢者福祉	環境対策	ごみ対策	青少年施策	環境対策	子育て支援
	3.000	2.808	2.857	2.966	2.869	2.870	2.888	2.870
	情報の収集・ 発信	地域活動・地 域支援	環境対策	ごみ対策	産業・消費生 活	小·中学校教 育	産業・消費生 活	環境対策
	3.000	2.800	2.846	2.962	2.851	2.814	2.837	
				市民参加·市 民活動	環境対策	平和·都市交 流·国際交流	平和·都市交 流·国際交流	青少年施策
		2.797	2.826	2.925	2.807	2.795	2.805	2.833
10位	緑化·水辺空 間	交通•道路	情報の収集・ 発信	障がい者福 祉	生活環境対 策	生活環境対 策	交通•道路	小•中学校教 育
	3.000	2.767	2.826	2.914	2.771	2.683	2.804	2.815

年代別で見ると、1位は18歳~29歳では〔文化・学習・スポーツ〕、30歳~39歳は〔緑化・水辺空間〕、40歳~49歳は〔青少年施策〕、50歳~59歳と70歳以上で〔上・下水道〕、60歳~69歳で〔ごみ対策〕となっている。(図表3-8)

図表3-9 満足度(子どもの就学状況別・介護が必要な同居家族の有無別順位)

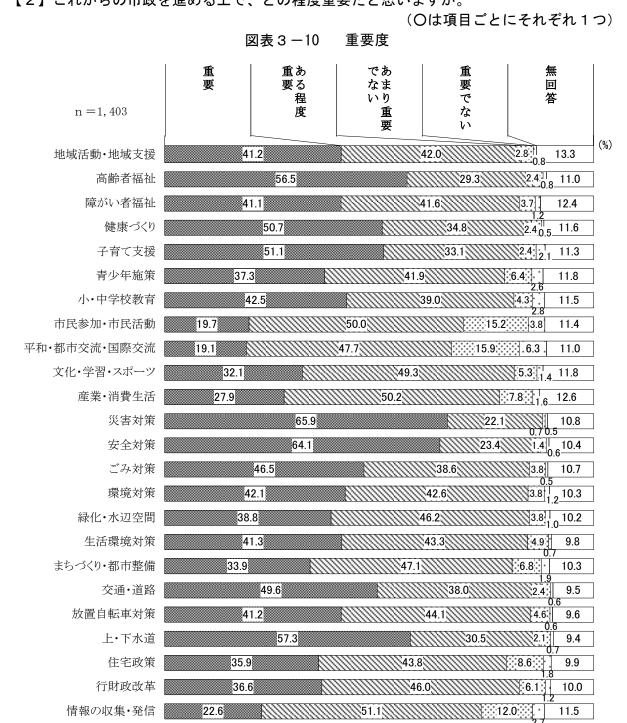
人属性				高校生およ		子どもは	介護が必要な	な同居家族が
順位	小学校入学前		中学生	び高校生相 当年齢	その他	いない	いる	いない
1位	緑化·水辺空 間	青少年施策	青少年施策	青少年施策	緑化•水辺空 間	文化・学習・ スポーツ	上•下水道	上•下水道
	3.154				2.990	3.036	3.086	3.060
2位		文化・学習・ スポーツ	緑化·水辺空間	上•下水道	上•下水道	青少年施策	文化・学習・ スポーツ	文化・学習・ スポーツ
	3.110	3.137	3.156	3.271	2.974	3.023	3.016	3.043
3位	スポーツ	間	育	11.3	スポーツ	上•下水道		緑化·水辺空 間
	3.092	3.133			2.969	3.019	3.007	3.028
4位	健康づくり	上·下水道	文化・学習・ スポーツ	文化・学習・ スポーツ	健康づくり	ごみ対策	健康づくり	健康づくり
	3.067		3.127					2.994
5位	ごみ対策	小·中学校教 育	上•下水道	小•中学校教 育	青少年施策	小·中学校教 育	緑化·水辺空 間	青少年施策
	3.057	3.113	3.114	3.113	2.898	2.902	2.993	2.965
6位	環境対策	健康づくり	健康づくり	ごみ対策	ごみ対策	健康づくり	青少年施策	ごみ対策
	2.987	3.073	3.016	3.085	2.872	2.889	2.984	2.931
7位	産業・消費生 活	ごみ対策	ごみ対策	住宅政策	小·中学校教 育	緑化·水辺空間	環境対策	小·中学校教育
				3.063	2.738			2.925
8位	災害対策	情報の収集・ 発信	環境対策	健康づくり	環境対策	環境対策	小•中学校教 育	環境対策
		2.940	2.980	3.056	2.736	2.833	2.855	2.861
9位	情報の収集・ 発信		2011 30	生活環境対 策		流・国際交流	平和·都市交 流·国際交流	祉
								2.762
10位	高齢者福祉	策	策		域支援	民活動	民活動	発信
	2.865	2.912	2.947	3.026	2.682	2.767	2.800	2.755

子どもの就学状況別で見ると、小学校入学前を持つ方では〔緑化・水辺空間〕が1位、小学校、中学校、高校生および高校生相当年齢を持つ方では〔青少年施策〕が1位となっている。2位は小学校入学前と高校生および高校生相当年齢を持つ方、小学生を持つ方は〔文化・学習・スポーツ〕、中学生を持つ方は〔緑化・水辺空間〕となっている。

介護が必要な同居家族の有無別で見ると、1位、2位は一緒だが、3位は介護が必要な同居家族がいる場合は〔ごみ対策〕、介護が必要な同居家族がいない場合は〔緑化・水辺空間〕となっている。(図表 3-9)

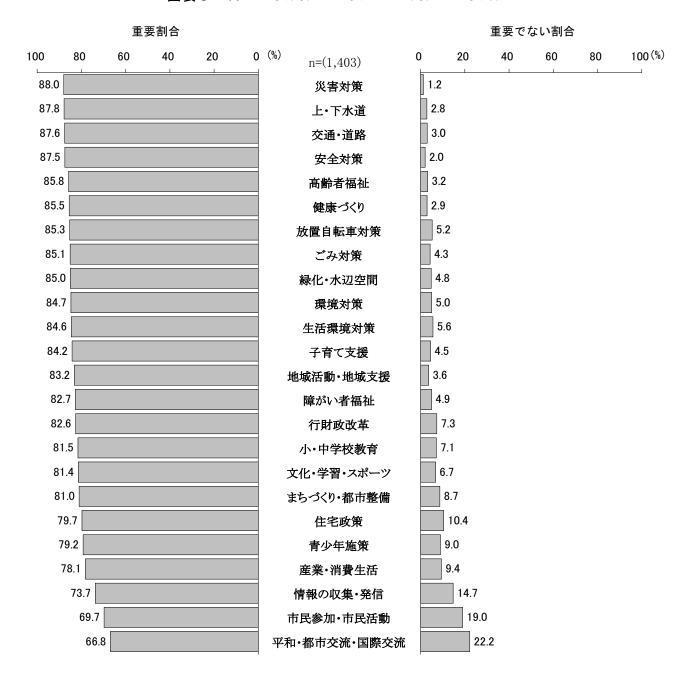
3-2 重要度

- ◎ 〔災害対策〕で「重要」が6割台半ば、〔平和・都市交流・国際交流〕で「あまり 重要でない」が1割台半ばである。
- 問 13 以下に挙げた項目について、現在の満足度と重要度をお答えください。満足度がわからない場合でも、【2】今後の重要度については可能な限りご回答ください。
- 【2】これからの市政を進める上で、どの程度重要だと思いますか。



市の施策に対する重要度について、「重要」の割合が最も多いのは〔災害対策〕 (65.9%)、次いで〔安全対策〕 (64.1%) で 6割台半ば、「ある程度重要」は〔情報の収集・発信〕 (51.1%) で 5割強となっている。一方、「あまり重要でない」は〔平和・都市交流・国際交流〕 (15.9%) で 1割台半ばとなっている。(図表 3-10)

図表3-11 重要割合・重要でない割合(重要順)



≪重 要≫

(「重要」+「ある程度重要」)を合わせた≪重要≫の割合の高い順にみてみると、〔災害対策〕 (88.0%)、〔上・下水道〕 (87.8%)、〔交通・道路〕 (87.6%)、〔安全対策〕 (87.5%)と続き、24項目のうち、18項目が8割台と高い割合になっている。

≪重要でない≫

一方、(「重要でない」+「あまり重要でない」)を合わせた《重要でない》の割合は、〔平和・都市交流・国際交流〕(22.2%)が最も高く、〔市民参加・市民活動〕(19.0%)、〔情報の収集・発信〕(14.7%)と続いている。(図表 3-11)

図表3-12 重要割合(重要度順、前回比較)

(重要度順)

(里女	文/(兵/			
順位	項目	重要度	前回	前回との
1	災害対策	88.0	92.5	\downarrow
2	上·下水道	87.8	89.2	\downarrow
3	交通•道路	87.6	84.9	1
4	安全対策	87.5	88.0	↓
5	高齢者福祉	85.8	92.1	↓
6	健康づくり	85.5	90.1	\downarrow
7	放置自転車対策	85.3	88.5	\downarrow
8	ごみ対策	85.1	88.6	1
9	緑化•水辺空間	85.0	85.1	↓
10	環境対策	84.7	84.3	1
11	生活環境対策	84.6	-	-
12	子育て支援	84.2	86.5	↓
13	地域活動•地域支援	83.2	85.9	\downarrow
14	障がい者福祉	82.7	87.8	↓
15	行財政改革	82.6	86.2	↓
16	小·中学校教育	81.5	85.4	↓
17	文化・学習・スポーツ	81.4	80.3	1
18	まちづくり・都市整備	81.0	80.2	1
19	住宅政策	79.7	81.2	↓
20	青少年施策	79.2	81.0	\downarrow
21	産業・消費生活	78.1	76.4	1
22	情報の収集・発信	73.7	74.4	\downarrow
23	市民参加・市民活動	69.7	70.5	\downarrow
24	平和·都市交流·国際交流	66.8	61.2	1

図表3-13 重要度(項目別件数表および重要度)(件数)

								_
		4	3	2	1	•		_
番号	項目	重要	重要を程度	重要でない	重要でない	合 計	無回答	重要度
1	地域活動·地域支援	578	589	39	11	1217	186	3.425
2	高齢者福祉	793	411	33	11	1248	155	3.591
3	障がい者福祉	576	584	52	17	1229	174	3.399
4	健康づくり	711	488	34	7	1240	163	3.535
5	子育て支援	717	464	34	29	1244	159	3.502
6	青少年施策	523	588	90	36	1237	166	3.292
7	小•中学校教育	596	547	60	39	1242	161	3.369
8	市民参加·市民活動	276	701	213	53	1243	160	2.965
9	平和・都市交流・国際交流	268	669	223	89	1249	154	2.894
10	文化・学習・スポーツ	450	692	75	20	1237	166	3.271
11	産業・消費生活	391	704	109	22	1226	177	3.194
12	災害対策	925	310	10	7	1252	151	3.720
13	安全対策	899	329	20	9	1257	146	3.685
14	ごみ対策	652	541	53	7	1253	150	3.467
15	環境対策	591	598	53	17	1259	144	3.400
16	緑化•水辺空間	544	648	54	14	1260	143	3.367
17	生活環境対策	580	607	69	10	1266	137	3.388
18	まちづくり・都市整備	475	661	95	27	1258	145	3.259
19	交通•道路	696	533	33	8	1270	133	3.509
20	放置自転車対策	578	619	64	8	1269	134	3.392
21	上•下水道	804	428	29	10	1271	132	3.594
22	住宅政策	503	615	121	25	1264	139	3.263
23	行財政改革	514	646	86	17	1263	140	3.312
24	情報の収集・発信	317	717	169	38	1241	162	3.058

【重要度】

「重要」から「重要でない」までの 4 段階の回答を $4\sim1$ の点数に直し、(無回答を除いた)回答の平均値を【重要度】とした。(図表 3-13)

※計算方法は96ページの「満足度」の計算方法参照。

図表3-14 重要度(点数順)

順位	番号	項目	重要度	順位	番号	項目	重要度
1	12	災害対策	3.720	13	17	生活環境対策	3.388
2	13	安全対策	3.685	14	7	小·中学校教育	3.369
3	21	上•下水道	3.594	15	16	緑化·水辺空間	3.367
4	2	高齢者福祉	3.591	16	23	行財政改革	3.312
5	4	健康づくり	3.535	17	6	青少年施策	3.292
6	19	交通•道路	3.509	18	10	文化・学習・スポーツ	3.271
7	5	子育て支援	3.502	19	22	住宅政策	3.263
8	14	ごみ対策	3.467	20	18	まちづくり・都市整備	3.259
9	1	地域活動·地域支援	3.425	21	11	産業·消費生活	3.194
10	15	環境対策	3.400	22	24	情報の収集・発信	3.058
11	3	障がい者福祉	3.399	23	8	市民参加·市民活動	2.965
12	20	放置自転車対策	3.392	24	9	平和·都市交流·国際交流	2.894

最も【重要度】が高いのは〔災害対策〕 (3.720) である。以下、〔安全対策〕 (3.685) 、〔上・下水道〕 (3.594) 、〔高齢者福祉〕 (3.591) 、〔健康づくり〕 (3.535) の順となっている。 一方、最も【重要度】が低いのは〔平和・都市交流・国際交流〕 (2.894) である。次いで、〔市民参加・市民活動〕 (2.965) 、〔情報の収集・発信〕 (3.058) の順となっている。 (図表 3-14)

図表3-15 重要度(性別・居住地域別順位)

属性順位	全体	男性	女性	吉祥寺地域	中央地域	武蔵境地域
1位	災害対策	災害対策	災害対策	災害対策	災害対策	災害対策
. 122	3.720	3.688	3.747	3.758	3.694	3.698
2位	安全対策	安全対策	安全対策	安全対策	安全対策	安全対策
	3.685	3.642	3.721	3.740	3.670	3.634
3位	上·下水道	高齢者福祉	上·下水道	上·下水道	高齢者福祉	高齢者福祉
	3.594	3.582	3.625	3.643	3.592	3.574
4位	高齢者福祉		高齢者福祉			
	3.591	3.549	3.594	3.602	3.575	3.555
5位	健康づくり	健康づくり	健康づくり	交通•道路	健康づくり	上•下水道
	3.535	3.484	3.579	3.541	3.545	3.544
6位	交通•道路	子育て支援	交通•道路	健康づくり	子育て支援	交通•道路
	3.509	3.471	3.535	3.530	3.500	3.490
7位			子育て支援			
	3.502	3.471	3.526	3.519	3.488	3.486
8位	ごみ対策	ごみ対策	ごみ対策	ごみ対策	ごみ対策	ごみ対策
						3.436
9位	地域活動•地 域支援					
			3.460	3.458	3.439	3.432
10位	環境対策	放置自転車対 策	環境対策	生活環境対策	障がい者福祉	障がい者福祉
	3.400	3.388	3.442	3.411	3.415	3.400

性別で見ると、1位は〔災害対策〕、2位は〔安全対策〕で同順位となっている。男性の3位は〔高齢者福祉〕、女性の3位は〔上・下水道〕である。

居住地域別で見ると、いずれの地域も1位は〔災害対策〕、2位は〔安全対策〕となっている。吉祥寺地域の3位は〔上・下水道〕、中央地域と武蔵境地域の3位は〔高齢者福祉〕となっている。(図表3-15)

図表3-16 重要度(年代別順位)

属性順位	18歳~19歳	20歳~29歳	30歳~39歳	40歳~49歳	50歳~59歳	60歳~69歳	70歳~79歳	80歳以上
1位	災害対策	災害対策	災害対策	災害対策	災害対策	災害対策	上•下水道	安全対策
	4.000	3.661	3.761	3.765	3.707	3.769	3.730	3.674
2位	安全対策	安全対策	子育て支援	安全対策	高齢者福祉	安全対策	安全対策	上•下水道
	3.889	3.611	3.725	3.702	3.672	3.709	3.683	3.670
3位	高齢者福祉	子育て支援	安全対策	上•下水道	安全対策	高齢者福祉	災害対策	災害対策
	3.778	3.591	3.707	3.586	3.670	3.691	3.648	3.625
4位	子育て支援	交通•道路	健康づくり	高齢者福祉	上•下水道	上•下水道	高齢者福祉	高齢者福祉
	3.778	3.557	3.570	3.564	3.561	3.645	3.612	3.622
5位	健康づくり	健康づくり	上·下水道	健康づくり	健康づくり	健康づくり	交通•道路	健康づくり
	3.778	3.535	3.521	3.507	3.487	3.532	3.577	3.595
6位	ごみ対策	高齢者福祉	小·中学校教 育	子育て支援	ごみ対策	交通•道路	健康づくり	交通•道路
								3.585
7位		生活環境対 策				ごみ対策		
	3.667	3.417					3.550	3.506
8位		ごみ対策		地域活動•地 域支援				策
					3.442	3.498	3.537	3.500
9位		緑化·水辺空 間			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			障がい者福 祉
								3.493
10位	産業・消費生 活	上•下水道	高齢者福祉	小·中学校教 育	子育て支援	障がい者福 祉	行財政改革	放置自転車 対策
	3.556	3.368	3.462	3.373	3.431	3.489	3.462	3.479

年代別で見ると、60 歳代までの各年代で、〔災害対策〕が 1 位、70 歳~79 歳では〔上・下水道〕が 1 位、80 歳以上では〔安全対策〕が 1 位となっている。 2 位は、18 歳~29 歳、40 歳~49 歳、60 歳~79 歳で〔安全対策〕、30 歳~39 歳では〔子育て支援〕、50 歳~59 歳は〔高齢者福祉〕、80 歳以上は〔上・下水道〕となっている。(図表 3-16)

図表3-17 重要度(子どもの就学状況別・介護が必要な同居家族の有無別順位)

属性順位	小学校入学前	小学生	中学生	高校生およ び高校生相 当年齢	その他	子どもは いない	介護が必要ないる	
1位		災害対策		災害対策				災害対策
	3.842	3.766	3.831	3.781	3.740	3.690	3.747	3.722
2位		安全対策					高齢者福祉	
								3.683
3位	災害対策	小·中学校教 育	小·中学校教 育	高齢者福祉	高齢者福祉	安全対策	安全対策	上·下水道
				3.719	3.640	3.570	3.680	3.573
4位	小·中学校教 育	上•下水道	高齢者福祉	健康づくり	上·下水道	上•下水道	上•下水道	高齢者福祉
	3.686	3.651	3.690	3.656	3.557	3.542	3.656	3.566
5位	青少年施策	子育て支援	子育て支援	上•下水道	健康づくり	健康づくり	健康づくり	健康づくり
	3.669	3.643	3.639	3.603	3.491	3.539	3.542	3.535
6位	上•下水道	青少年施策	上•下水道	地域活動•地 域支援	交通•道路	交通•道路	障がい者福 祉	子育て支援
	3.547	3.598	3.616	3.548			3.503	
7位	交通•道路	健康づくり	青少年施策	ごみ対策	ごみ対策	地域活動・地 域支援	ごみ対策	交通•道路
	3.536	3.546	3.556	3.500	3.478	3.486	3.497	3.504
8位	健康づくり	文化・学習・ スポーツ	健康づくり	子育て支援	地域活動•地 域支援	ごみ対策	地域活動•地 域支援	ごみ対策
								3.450
9位	緑化·水辺空 間		以 义按	炡	刈泉	仁		地域活動・地 域支援
					3.409	3.418	3.474	3.409
10位		ごみ対策			711.	刈水	放置自転車 対策	
	3.480	3.417	3.446	3.484	3.403	3.411	3.424	3.401

子どもの就学状況別で見ると、小学校入学前を持つ方は〔子育て支援〕が1位、小学生、中学生、 高校生および高校生相当年齢を持つ方では〔災害対策〕が1位となっており、2位は子どもはいない 方以外は〔安全対策〕となっている。

介護が必要な同居家族の有無別で見ると、いずれも〔災害対策〕が1位となっており、2位はいる場合が〔高齢者福祉〕、いない場合が〔安全対策〕となっている。(図表3-17)

3-3 ニーズ得点

◎ ニーズ得点の考え方

ここでは、問 13 に挙げられている各種施策について、前出の「満足度」、「重要度」をもとに、市 民のニーズを明らかにしている。このニーズを求める際の考え方が「ニーズ得点」である。

ニーズ得点は、「重要度」と「満足度」を図表 3-18 のとおり得点化し、その差を求め、値が大きいほどニーズが高いと考える。つまりニーズが高い項目とは、「重要だと考えるが満足していない項目」となる。

具体的な計算式は以下のとおり。

〇二一ズ得点···各項目の【重要度 (加重平均)】× (5-【満足度 (加重平均)】)

例;「安全対策」について見てみると、ニーズ得点は8.601となる。

【満足度(加重平均)】

 $(4 点 \times 91 \text{ 件} + 3 点 \times 512 \text{ 件} + 2 点 \times 244 \text{ 件} + 1 点 \times 78 \text{ 件}) \div 925 (合計件数) = 2.666$ 【重要度(加重平均)】

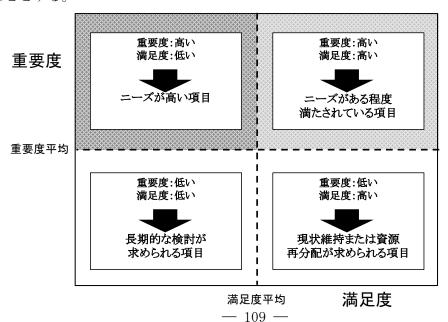
(4 点×899 件+3 点×329 件+2 点× 20 件+1 点× 9 件) ÷1,257 (合計件数) =3.685 ニーズ得点=3.685× (5 -2.666) =8.601

										~ / ~ _	-> 1.7 1/1/				
点数	4	3	2	1					4	3	2	1			
回答選択肢	満足	満足程度	していないあまり満足	不満足	合計	わからない	無回答	(加重平均)	重要	重要を程度	重要でない	重要でない	合計	無回答	(加重平均)
件 数	91	512	244	78	925	406	72	2. 666	899	329	20	9	1, 257	146	3. 685

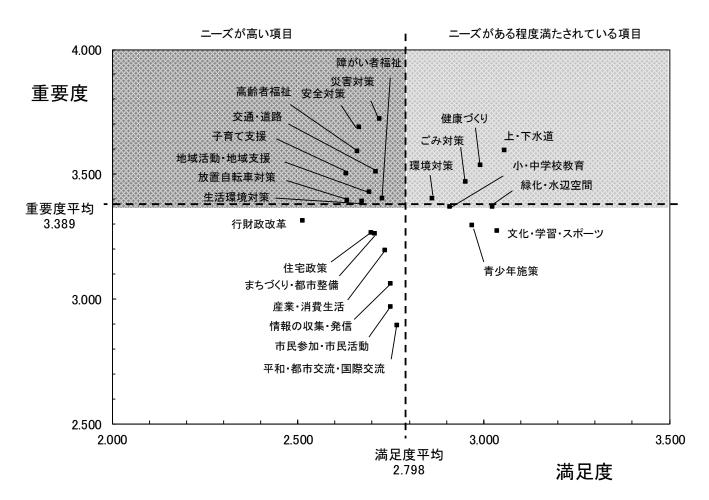
図表3-18 「満足度」および「重要度」の得点化

また、上記のニーズ得点に加え、数値化した「重要度」と「満足度」により散布図を作成することで、ニーズの高い項目を確認できる。

下図のように、重要度を縦軸に、満足度を横軸にとった散布図を「重要度平均」および「満足度平均」で4つに分割すると、図の左下に位置するほど重要度が低く満足度も低い項目であることを、逆に、図の右上に位置するものほど重要度が高く満足度も高い項目であることを示している。また、左上に位置するものは、重要度が高く満足度の低い項目、すなわちニーズが高い項目となる。以下では、「ニーズがある程度満たされている項目」および「ニーズが高い項目」に焦点を当てて、各種施策を見ていくこととする。



図表3-19 散布図 (満足度・重要度)



上の散布図において、左上(重要度が高く、満足度が低い:ニーズが高い項目)に位置するのは、 〔放置自転車対策〕や〔子育て支援〕、〔生活環境対策〕、〔高齢者福祉〕、〔安全対策〕、〔交通・ 道路〕、〔障がい者福祉〕等である。一方、〔上・下水道〕、〔健康づくり〕、〔ごみ対策〕、〔小・ 中学校教育〕、〔環境対策〕は右上(重要度が高く、満足度も高い)に位置し、ニーズがある程度満 たされている項目であることがわかる。(図表 3 - 19) 「満足」から「不満足」までの4段階の回答を $4\sim1$ の点数に直し、「わからない」と無回答を除いた回答の平均値を【満足度(加重平均)】、「重要」から「重要でない」までの4段階の回答を $4\sim1$ の点数に直し、無回答を除いた回答の平均値を【重要度(加重平均)】として、各項目の【重要度(加重平均)】 \times (5 — 【満足度(加重平均)】)の計算結果を【ニーズ得点】として求めた。

【ニーズ得点】は、「安全対策」 (8.601) が最も高く、「災害対策」 (8.479) が次いで高くなっている。以下、「高齢者福祉」 (8.402) 、「子育て支援」 (8.293) 、「行財政改革」 (8.228) と続いている。 (図表 3-20)

図表3-20 項目別ニーズ得点

(点数順)

順位	項目	得 ニ ー ズ
1	安全対策	8.601
2	災害対策	8.479
3	高齢者福祉	8.402
4	子育て支援	8.293
5	行財政改革	8.228
6	交通・道路	8.036
7	放置自転車対策	8.029
8	地域活動・地域支援	7.896
9	生活環境対策	7.884
10	障がい者福祉	7.717
11	住宅政策	7.508
12	まちづくり・都市整備	7.464

順位	項目	得 点 点 ズ
13	環境対策	7.269
14	産業・消費生活	7.227
15	ごみ対策	7.094
16	健康づくり	7.090
17	小・中学校教育	7.035
18	上・下水道	6.982
19	情報の収集・発信	6.881
20	青少年施策	6.684
21	市民参加・市民活動	6.672
22	緑化・水辺空間	6.647
23	平和・都市交流・国際交流	6.454
24	文化・学習・スポーツ	6.421

図表 3 - 21 ニーズ得点(性別・居住地域別順位)

属性順位	全体	男性	女性	吉祥寺地域	中央地域	武蔵境地域
1位	安全対策	災害対策	安全対策	安全対策	高齢者福祉	高齢者福祉
. ,	8.601	8.619	8.573	9.062	8.414	8.482
2位	災害対策	安全対策	災害対策	災害対策	安全対策	災害対策
	8.479	8.615	8.362	8.648	8.392	8.434
3位	高齢者福祉	高齢者福祉	高齢者福祉	子育て支援	災害対策	安全対策
	8.402	8.470	8.313	8.548	8.300	8.233
4位	子育て支援	行財政改革	子育て支援	行財政改革	子育て支援	子育て支援
	8.293	8.410	8.269	8.514	8.058	8.204
5位	行財政改革	子育て支援	行財政改革	放置自転車対 策	地域活動•地 域支援	行財政改革
	8.228		8.030	8.509	7.974	8.063
6位	交通•道路	放置自転車対 策	交通•道路	高齢者福祉	行財政改革	地域活動・地 域支援
	8.036		7.994		7.926	8.029
7位	放置自転車対 策	交通•道路	放置自転車対 策	交通•道路	交通•道路	交通•道路
	8.029	8.076	7.963	8.267	7.870	
8位	地域活動・地 域支援	地域活動・地 域支援	生活環境対策	生活環境対策	障がい者福祉	放置自転車対 策
	7.896			8.246	7.809	7.884
9位	生活環境対策	生活環境対策	地域活動・地 域支援	障がい者福祉	まちづくり・都 市整備	障がい者福祉
	7.884				7.571	7.728
10位	障がい者福祉	障がい者福祉	障がい者福祉	地域活動·地 域支援	生活環境対策	生活環境対策
	7.717	7.867	7.595	7.684	7.567	7.675

性別で見ると、男性では〔災害対策〕が1位、〔安全対策〕が2位となっている。女性は、逆に1位が〔安全対策〕、2位が〔災害対策〕となっている。3位は男性・女性とも〔高齢者福祉〕となっている。

居住地域別で見ると、吉祥寺地域では、〔安全対策〕が1位、中央地域と武蔵境地域では、〔高齢者福祉〕が1位となっている。2位は吉祥寺地域と武蔵境地域では〔災害対策〕、中央地域では〔安全対策〕となっている。(図表3-21)

図表3-22 ニーズ得点 (年代別順位)

属性順位	18歳~19歳	20歳~29歳	30歳~39歳	40歳~49歳	50歳~59歳	60歳~69歳	70歳~79歳	80歳以上
1位	災害対策	子育て支援	子育て支援	災害対策	安全対策	災害対策	高齢者福祉	高齢者福祉
	9.333	9.440	9.826	8.273	8.633	8.989	8.588	8.743
2位		対策				安全対策		
	9.185	8.948	8.867	8.079	8.506	8.939	8.556	8.617
3位	住宅政策	安全対策	災害対策	交通•道路	高齢者福祉	高齢者福祉		生活環境対 策
	9.185	8.867	8.435	8.017	8.299	8.883	8.358	8.594
4位	行財政改革	災害対策	行財政改革	高齢者福祉	交通•道路	行財政改革	災害対策	行財政改革
	9.167	8.724	8.415			8.573	8.267	8.468
5位	安全対策	生活環境対 策	地域活動•地 域支援	放置自転車 対策	地域活動•地 域支援	交通•道路		障がい者福 祉
	9.074	8.344	8.303	7.761	7.968	8.264	8.139	8.354
6位	生活環境対 策	高齢者福祉	生活環境対 策	行財政改革	障がい者福 祉	子育て支援	障がい者福 祉	まちづくり・都 市整備
	8.889	8.236	8.138	7.757	7.855	8.245	7.936	8.147
7位	交通•道路	父进•坦路	対策	策	対策		策	災害対策
	8.556	7.940	8.095	7.625	7.850	8.244	7.926	8.040
8位	子育て支援	行財政改革	交通•道路	地域活動•地 域支援	行財政改革	地域活動•地 域支援	交通•道路	放置自転車 対策
	8.500	7.829	8.075	7.599	7.848	8.231		
9位	健康づくり		H	産業・消費生 活			以又1万	
	8.500	7.740	7.923	7.570	7.835	7.997	7.848	7.856
10位	環境対策	ごみ対策	青少年施策	子育て支援	環境対策	住宅政策	住宅政策	交通•道路
	8.333	7.672	7.903	7.536	7.490	7.943	7.770	7.598

年代別で見ると、18歳~19歳、40歳~49歳、60歳~69歳では〔災害対策〕が1位、20歳~39歳では〔子育て支援〕、50歳~59歳では〔安全対策〕、70歳以上では〔高齢者福祉〕がそれぞれ1位となっている。2位は 18歳~19歳では〔地域活動・地域支援〕、20歳~29歳では〔放置自転車対策〕、30歳~49歳と 60歳~69歳、80歳以上で〔安全対策〕、50歳~59歳では〔災害対策〕、70歳~79歳では〔行財政改革〕となっている。(図表 3-22)

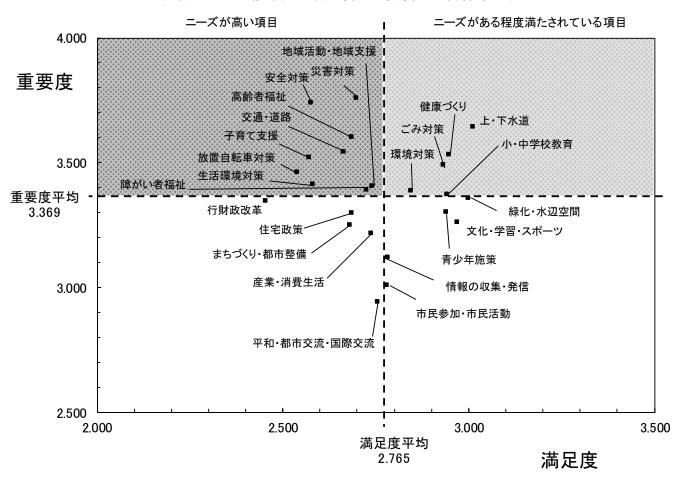
図表3-23 ニーズ得点(子どもの就学状況別・介護が必要な同居家族の有無別順位)

属性順位	小学校入学前	小学生	中学生	高校生およ び高校生相 当年齢	その他	子どもは いない	介護が必要ないる	
1位						高齢者福祉		安全対策
	9.789	8.386	8.328	8.266			8.692	8.576
2位	安全対策	安全対策	交通•道路	安全対策	災害対策	放置自転車 対策	災害対策	災害対策
	8.484	8.246					8.667	8.496
3位	交通•道路	子育て支援	安全対策	地域活動•地 域支援	行財政改革	災害対策	放置自転車 対策	高齢者福祉
	8.425	8.117	8.038	8.082	8.646	8.466	8.571	8.414
4位	行財政改革	行財政改革	高齢者福祉	交通•道路	安全対策	安全対策	行財政改革	子育て支援
	8.282	7.874	8.017	8.003	8.571	8.466	8.507	8.358
5位	青少年施策	交通•道路	子育て支援	高齢者福祉	交通•道路	地域活動•地 域支援	高齢者福祉	行財政改革
	8.213	7.658	7.741	7.969	8.304	8.356	8.369	8.190
6位	小·中学校教育	地域活動·地 域支援	地域活動•地 域支援	行財政改革	障がい者福 祉	行財政改革	障がい者福 祉	交通•道路
	8.110	7.644				8.212	8.248	8.088
7位	地域活動•地 域支援	産業・消費生 活	行財政改革	子育て支援	子育て支援	生活環境対 策	生活環境対 策	放置自転車 対策
	8.065	7.459	7.614	7.362	8.298	8.180	8.084	7.945
8位	生活環境対 策	高齢者福祉		障がい者福 祉	放置自転車 対策	子育て支援	交通•道路	生活環境対 策
	7.896	7.203	7.338	7.237	8.291	8.142	8.016	7.860
9位	火舌刈鬼		祉	活	策	祉	域支援	域支援
	7.813	7.071	7.320	7.225	8.125	7.902	7.989	7.854
10位	障がい者福 祉	小•中学校教育	放置自転車 対策	放置自転車 対策	まちづくり・都 市整備	交通•道路	子育て支援	障がい者福 祉
	7.565	7.062	7.267	7.205	8.056	7.873	7.933	7.551

子どもの就学状況別で見ると、小学校入学前を持つ方では〔子育て支援〕、小学生、中学生、高校生および高校生相当年齢を持つ方では〔災害対策〕が1位となっている。2位は、小学校入学前、小学生、高校生および高校生相当年齢を持つ方で〔安全対策〕、中学生を持つ方では〔交通・道路〕となっている。

介護が必要な同居家族の有無別で見ると、いるいないにかかわらず〔安全対策〕が1位、〔災害対策〕が2位で同順位となっている。3位は介護が必要な同居家族がいる場合は、〔放置自転車対策〕、いない場合は〔高齢者福祉〕となっている。(図表3-23)

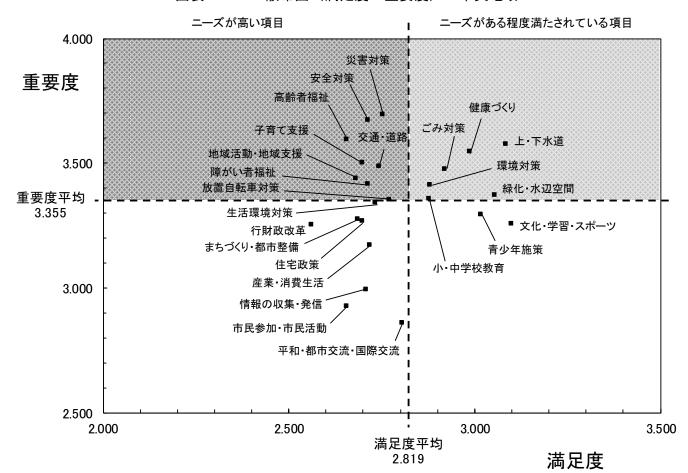
3-4 満足度と重要度の分析(居住地域別)



図表3-24 散布図(満足度・重要度) 吉祥寺地域

吉祥寺地域では、〔災害対策〕、〔安全対策〕、〔高齢者福祉〕、〔交通・道路〕、〔子育て支援〕、 〔放置自転車対策〕、〔生活環境対策〕、〔地域活動・地域支援〕、〔障がい者福祉〕が、ニーズの 高い項目となっている。

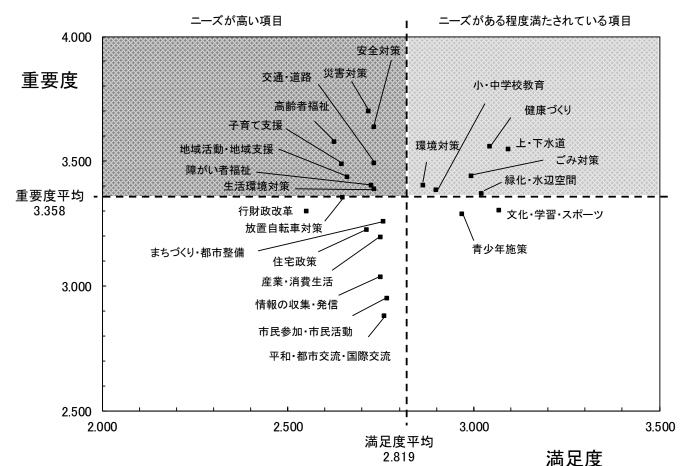
一方、〔上・下水道〕、〔健康づくり〕、〔ごみ対策〕、〔環境対策〕、〔小・中学校教育〕は、 ニーズがある程度満たされていると見ることができる。(図表 3-24)



図表3-25 散布図(満足度・重要度) 中央地域

中央地域では、吉祥寺地域と同様、〔災害対策〕、〔安全対策〕、〔高齢者福祉〕、〔交通・道路〕、 〔子育て支援〕等が、ニーズの高い項目となっている。

一方、〔上・下水道〕、〔健康づくり〕、〔ごみ対策〕、〔環境対策〕、〔小・中学校教育〕について、ニーズがある程度満たされていることは、吉祥寺地域と同様であるが、これに加えて〔緑化・水辺空間〕も、ニーズがある程度満たされている項目に入っている。(図表3-25)



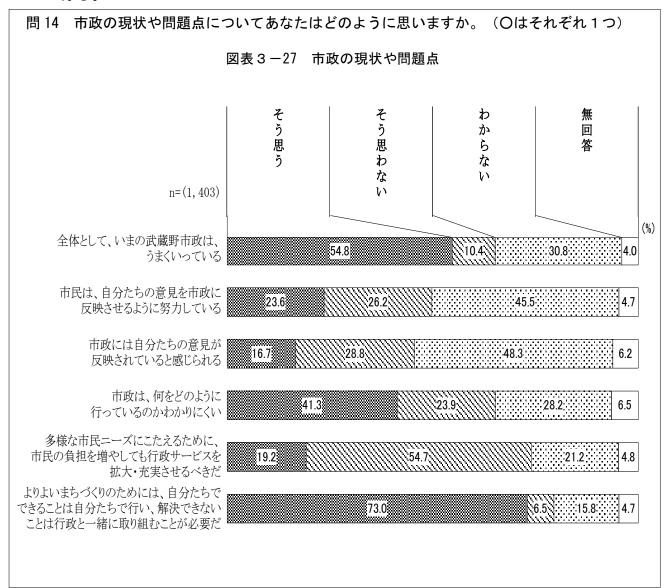
図表3-26 散布図(満足度・重要度) 武蔵境地域

武蔵境地域では、中央地域と同様、〔災害対策〕、〔安全対策〕、〔高齢者福祉〕、〔交通・道路〕、 〔子育て支援〕等が、ニーズの高い項目となっている。

一方、〔上・下水道〕、〔健康づくり〕、〔ごみ対策〕、〔環境対策〕、〔小・中学校教育〕、〔緑 化・水辺空間〕では、ニーズがある程度満たされているといえる。(図表 3 - 26)

3-5 市政の現状や問題点

◎ 〔全体として、いまの武蔵野市政は、うまくいっている〕では、「そう思う」は5割台前半、〔よりよいまちづくりのためには、自分たちでできることは自分たちで行い、解決できないことは行政と一緒に取り組むことが必要だ〕では7割台前半である。



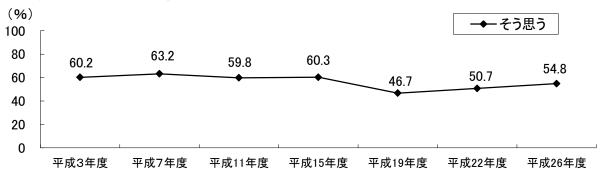
市政に対する現状や問題点は、〔全体として、いまの武蔵野市政は、うまくいっている〕は「そう思う」(54.8%)が5割台半ばとなっている。

[市民は、自分たちの意見を市政に反映させるように努力している]は、「そう思わない」(26.2%)が「そう思う」(23.6%)を 2.6 ポイント上回っている。また、[市政には自分たちの意見が反映されていると感じられる]は、「そう思わない」(28.8%)が 2 割台後半で「そう思う」(16.7%)より 12.1 ポイント上回っている。[市政は、何をどのように行っているのかわかりにくい]は、「そう思う」(41.3%)が 4 割強となっている。

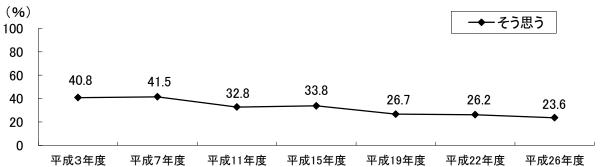
[多様な市民ニーズにこたえるために、市民の負担を増やしても行政サービスを拡大・充実させるべきだ]は、「そう思わない」(54.7%)が5割台半ばで「そう思う」(19.2%)より30ポイント以上上回っている。 [よりよいまちづくりのためには、自分たちでできることは自分たちで行い、解決できないことは行政と一緒に取り組むことが必要だ]は、「そう思う」(73.0%)が7割台前半となっている。(図表3-27)

図表3-28 市政の現状や問題点(経年比較)

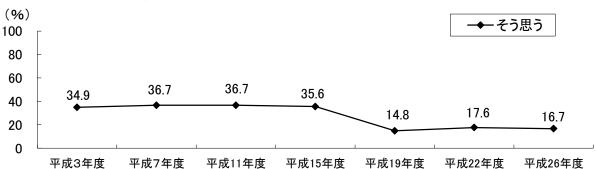
□ 全体として、いまの武蔵野市政は、うまくいっている



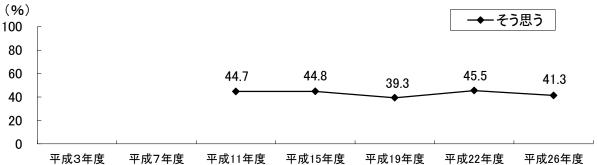
□ 市民は、自分たちの意見を市政に反映させるように努力している



□ 市政には自分たちの意見が反映されていると感じられる



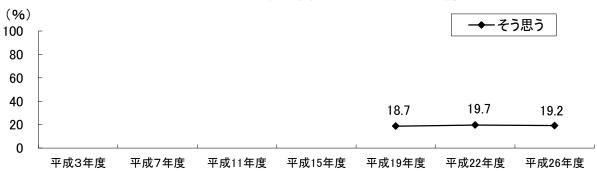
□ 市政は、何をどのように行っているのかよくわからない



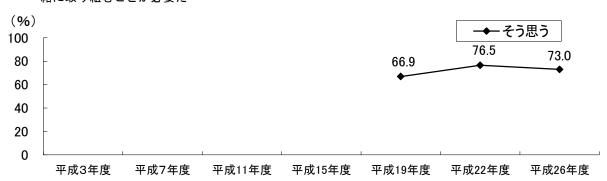
^{※1} 平成 15 年度調査以前では、〔全体として、いまの武蔵野市政は、うまくいっている〕は〔いまの武蔵野市の行政は、一般的にうまくいっている〕、〔市民は、自分たちの意見を市政に反映させるように努力している〕は〔一般の武蔵野市民は、自分たちの意見を市政に反映させるように努力している〕、〔市政には自分たちの意見が反映されていると感じられる〕は〔武蔵野市政は、市民の意見を反映しているといってよい〕となっている。

^{※2 [}市政は、何をどのように行っているのかよくわかりにくい]は平成 15 年度調査以前では〔武蔵野市の行政は、何をどのように行っているのかよくわからない〕、平成 19 年度調査では〔市政は、何をどのように行っているのかよくわからない〕となっている。

□ 多様な市民ニーズにこたえるために、市民の負担を増やしても行政サービスを拡大・充実させるべきだ



□ よりよいまちづくりのためには、自分たちでできることは自分たちで行い、解決できないことは行政と 一緒に取り組むことが必要だ



※3 〔よりよいまちづくりのためには、自分たちでできることは自分たちで行い、解決できないことは行政と一緒に取り組むことが必要だ〕は平成19年度調査では〔地域の課題解決やよりよいまちづくりのためには、市民が主体となり、自分たちでできることは自分たちで行い、自分たちで解決できないことを、行政と一緒にとりくむべきだ〕となっている。

市政に対する現状や問題点の「そう思う」割合を過去の調査と比較した。

〔全体として、いまの武蔵野市政は、うまくいっている〕は、平成15年度までは6割前後だったが、 平成19年度では4割台半ばまで減少し、その後上昇に転じ、今回調査では5割台半ばまで回復している。

〔市民は、自分たちの意見を市政に反映させるように努力している〕は、平成7年度以降減少傾向にあり、今回は2割台前半となっている。

[市政には自分たちの意見が反映されていると感じられる]は、平成15年度までは3割台半ばとなっているが、平成19年度に1割台半ばに減少し、その後も同様の割合で推移している。

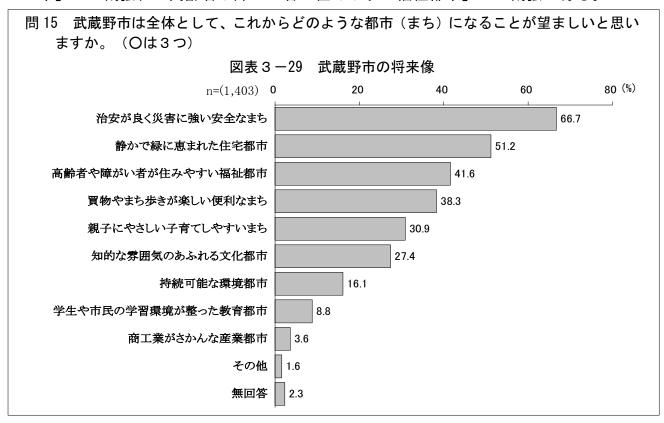
〔市政は、何をどのように行っているのかよくわからない〕は、前回調査では4割台半ばであったが、今回調査では4割弱とやや減少している。

〔多様な市民ニーズにこたえるために、市民の負担を増やしても行政サービスを拡大・充実させるべきだ〕は、平成19年度以降大きな変化なく推移している。

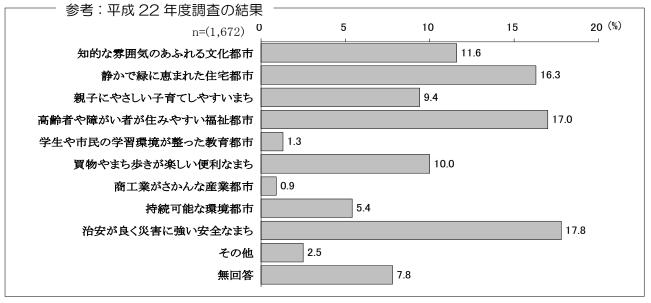
〔よりよいまちづくりのためには、自分たちでできることは自分たちで行い、解決できないことは行政と一緒に取り組むことが必要だ〕は、平成19年度が6割台半ば、前回調査では7割台半ばに増加し、今回は3.5ポイント減少して7割台前半となっている。(図表3-28)

3-6 武蔵野市の将来像

◎ 「治安が良く災害に強い安全なまち」が6割台半ば、「静かで緑に恵まれた住宅都市」が5割強、「高齢者や障がい者が住みやすい福祉都市」が4割強である。



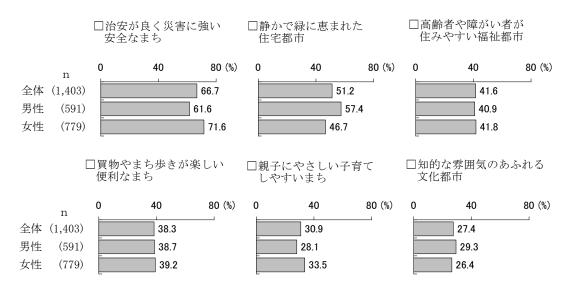
武蔵野市の将来像は、「治安が良く災害に強い安全なまち」(66.7%)が 6 割台半ばで最も多い。次いで、「静かで緑に恵まれた住宅都市」(51.2%)が 5 割強、「高齢者や障がい者が住みやすい福祉都市」(41.6%)が 4 割強、「買物やまち歩きが楽しい便利なまち」(38.3%)が 3 割台後半である。(図表 3-29)



前回調査では「治安が良く災害に強い安全なまち」が17.8%で最も多く、次いで「高齢者や障がい者が住みやすい福祉都市」が17.0%、「静かで緑に恵まれた住宅都市」が16.3%となっている。

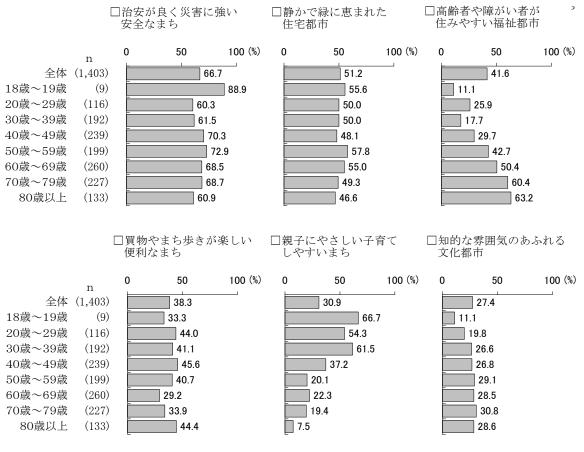
※なお、前回調査は単数回答、今回調査は複数回答である。

図表3-30 武蔵野市の将来像 (性別) 上位6項目



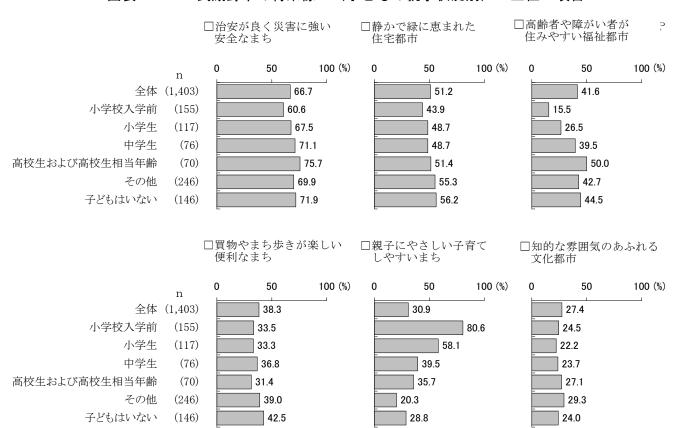
上位 6 項目について、性別で見ると、「治安が良く災害に強い安全なまち」では、男女ともに 6 割を超えているが、女性の方が男性よりも 10.0 ポイント多くなっている。逆に、「静かで緑に恵まれた住宅都市」では、男性の方が女性よりも 10.7 ポイント多い。(図表 3-30)

図表3-31 武蔵野市の将来像 (年代別) 上位6項目



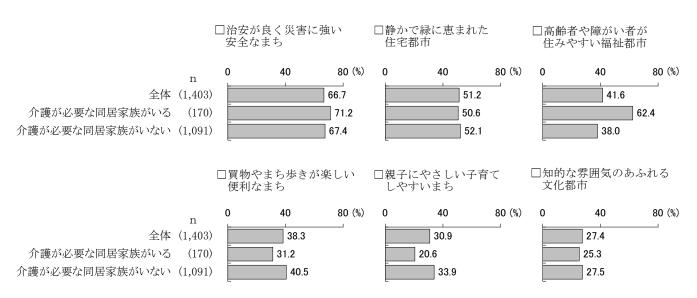
年代別で見ると、「治安が良く災害に強い安全なまち」では、 $20\sim39$ 歳と 80 歳以上が他の年代に比べて低くなっている。「高齢者や障がい者が住みやすい福祉都市」では、年代が上がるほど増加する傾向があり、特に 70 歳以上で 6 割を超えている。「親子にやさしい子育てしやすいまち」では、39 歳以下で非常に高い割合になっている。(図表 3-31)

図表3-32 武蔵野市の将来像 (子どもの就学状況別) 上位6項目



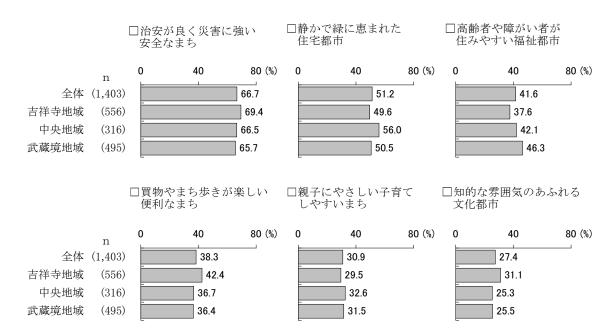
子どもの就学状況別で見ると、「治安が良く災害に強い安全なまち」では、高校生および高校生相当年齢を持つ方で7割台半ばと多い。「高齢者や障がい者が住みやすい福祉都市」では、高校生および高校生相当年齢を持つ方で5割と多い。「親子にやさしい子育てしやすいまち」では、小学校入学前を持つ方で8割を超え、小学生を持つ方でも5割を超えている。(図表3-32)

図表3-33 武蔵野市の将来像 (介護が必要な同居家族の有無別) 上位6項目



介護が必要な同居家族の有無別で見ると、介護が必要な同居家族がいる場合は「高齢者や障がい者が住みやすい福祉都市」が6割強で、介護が必要な同居家族がいない場合に比べて高くなっている。 一方、介護が必要な同居家族がいない場合は、「親子にやさしい子育てしやすいまち」が、介護が必要な同居家族がいる場合に比べて多くなっている。(図表3-33)

図表3-34 武蔵野市の将来像 (居住地域別) 上位6項目



居住地域別で見ると、特に大きな違いは見られないものの、「静かで緑に恵まれた住宅都市」では中央地域で5割台半ば、「買物やまち歩きが楽しい便利なまち」では、吉祥寺地域で4割台前半、「高齢者や障がい者が住みやすい福祉都市」では、武蔵境地域で4割台半ばとなっている。(図表3-34)

4 自由回答

市政についての意見や要望、市政に対するアイデアとして 793 の回答が寄せられた。一人の回答が 複数の内容にわたる場合には、本文の内容の趣旨を損なわないよう回答を分け、これを武蔵野市第五 期長期計画における施策体系に沿って分類・整理した。なお、下記の項目に該当しない回答が 37 件あ った。

寄せられた回答の中から、代表的・特徴的なものを抜粋して掲載する。なお、固有名詞や長文などは一部省略等している。

4-1 健康・福祉(47件)

分類	内容	性別	年齢	地域
支え合いの気 持ちをつむぐ	介護など自分が近くにいない時に何かあった場合、ボランティアの方とか地域の消防隊員の空きの方がお手伝い、数分の力仕事などちょっとした事をやって頂ければありがたいです。自力で起きられない時、立たせていただける方がいればいいなと思います。	男性	40歳~49歳	吉祥寺地域
	一人住まいの高齢者への生活状況確認等、安心して生活 できる環境を整備願いたい。	男性	60歳~69歳	武蔵党地域
誰もが地域で 安心して暮ら しつづけられ	認知症徘徊者の保護、介護支援拡充、認知症検査を市として実施をして欲しい。個人情報を守った上で認知症への早期発見・対策をして欲しい。	男性	30歳~39歳	武蔵党地或
る仕組みづく りの推進	障がいを持っていても安心して年をとり生活していける ようグループホーム、ケアホームなどの充実、ヘルパー の育成、成年後見制度の人材の育成を宜しくお願いしま す。	女性	50歳~59歳	吉祥寺地域
誰もがいつま でも健康な生 活を送るため の健康づくり の推進	乳がん、子宮がん検診を2年に一度ではなく、1年に一度にして欲しい。平日のみではなく働いている人のためにも土曜日もあれば有り難いです。	女性	40歳~49歳	吉祥寺地域
誰もが地域で いきいきと輝 けるステージ づくり	社会活動センター講習を受けたいが、高齢者センターが 遠いので、吉祥寺近くでもやって欲しい。緑町住民との 不公平を感じます。	女性	70歳~79歳	吉祥寺地域
住み慣れた地 域での生活を 継続するため の基盤整備	高齢者や障がい者が気楽に過ごせる住宅が欲しい。民間 アパートにいますが、部屋代が高く経済的に大変です。 年金暮らしで生活が大変だ。	男性	70歳~79歳	中央地域

4-2 子ども・教育(71件)

分類	内容	性別	年齢	地域
子ども自身の	吉祥寺駅近辺での保育園の充実をお願いしたいです。	女性	30歳~39歳	吉祥寺地域
育ちと子育て 家庭への総合 的支援	境南町にある2つの保育園に入れないと、徒歩20分以上かけて行く保育園しかない。境南町の保育園には境南町の住民を優先して入園させて欲しい。	女性	30歳~39歳	武蔵竟地或
	専業主婦家庭、小学校以上の子供の家庭にはとてもよい 町だと思う。保育園の数の少なさ、延長保育実施率の低 さが子供が小さい共働きの家庭のネック。だが、ひまわ りママ病児保育施設・図書館・公園・児童館などはとて も気に入っている。	女性	20歳~29歳	武蔵竟地或
	保育園・学童の充実、子ども(特に2歳未満の赤ちゃん・ 幼児)が気軽に行ける場所、飲食店の充実。	女性	30歳~39歳	吉祥寺地域
	桜堤エリアの待機児童対策。子供が急増しているのに、 新設の保育園はエリア外ばかり。実態に則しておらず意 味がありません。桜堤に保育園を!!	女性	20歳~29歳	武蔵覚地或
	一時保育ができる施設を増やして欲しい。(専業主婦に対しての子育て支援を考えて下さい。)兄弟姉妹の用事や所要で預けたい時もあるので。働く主婦の支援ばかりでなく、専業主婦も子育て中は困ることが沢山あります。	女性	40歳~49歳	吉祥寺地域
	今年度から認可保育園に入れたが、認可外保育園との保育料の差にびっくりした。とても良い保育園だったので、経済的に許せば通わせたいと思うが、2人以上通わせ、さらに必要な延長保育をするとなると難しいと感じた。他の自治体では認可と認可外の保育料が同等になるように補助金を出す場所もあるので、認可外にも通いやすくして欲しい。	男性	30歳~39歳	中央地域
	安心して子育てが出来るよう、待機児童がゼロになるよ う保育園の増設やファミリーサポート制度の充実を期待 しています。	女性	20歳~29歳	吉祥寺地域
	子育て支援にもっと力を入れて欲しい。認可保育園の延長保育を20:00~21:00 くらいまで預けられるようにして欲しい。	女性	30歳~39歳	武蔵寛地域
地域社会全体 の連携による 子ども・子育て 支援の充実	1歳になる子どもがおります。子育てに優しい街だと思う反面、もっと吉祥寺の文化施設に、未就学児でも参加できるイベントがあれば嬉しいです。映画館に赤ちゃんOKの日を設けるとか。また地域の防犯のためにも父親のネットワークを作れるシステムがあればと。母親より父親の方が地域活動や交流が少ないので。	女性	40歳~49歳	吉祥寺地或

分類	内容	性別	年齢	地域
青少年の成 長・自立への支 援	武蔵野市、住みたい街、住み続けたい街 No1 なのも生活しているとよくわかります。あそべえ、まなべえ等学校で安心して遊べるのでとても助かっています。子供、大人のスポーツ教室をもっと増やして欲しい。現在、小学生の子供がいるので、親子 De サイエンスや親子クッキング等楽しく参加しています。今後も沢山の企画をお願いします。	女性	30歳~39歳	吉祥寺地域
子ども・子育て 家庭を支援す る体制・施設の 整備	体育館主催のイベント・講座が充実していて、子供達が 色々な事にチャレンジできる事に感謝しています。毎朝、 通学路に立って子供達を見守って下さる皆さんにも感謝 の気持ちでいっぱいです。	女性	40歳~49歳	中央地域
	子育て政策に不満。待機児童や学童政策など、声が大きくわかりやすい評価をあげやすい事には熱心だが、そのしわ寄せをくう子供についてはどうお考えか?裕福でなくとも子育ての期間中は仕事をやめ、子供と向き合いたい家庭にとっては市立幼稚園が必要である。小・中学生や子育て中の親にとっては園や学校ではない第三者として、"児童館の先生(職員)"という「一見さんではない、信頼できる方達」がいるという事は、何事にも変えがたい安心感があります。0123のような乳幼児だけの施設をつくるより、全ての地区に市立幼稚園と児童館を作るべきです。幼稚園生と小学生が同じ時間帯に児童館にいられないと困る親もたくさんいます。そしてそのような親、つまり共働きでない家庭の方が学校、地域のために活動する率が高く、それが武蔵野市の「子育てのしやすさ」「コミュニティーの活発さ」「教育環境の良さ・熱心さ」「地域見守りによる治安の良さ」につながる側面を持つことを忘れないで頂きたい。	女性	30歳~39歳	武蔵竟地或
	境南町エリアにも0123等の子供向け施設があった方がいいと思う。はらっぱや吉祥寺は天候次第では交通の便が非常に悪く、連れて行くことは難しいです。境南町や桜堤の3才以下の子供達は、三鷹・吉祥寺地域の人より、子供サービスはより良く受けている実感があまりありません。	女性	30歳~39歳	武蔵党地或
次代を担う力 をはぐくむ学 校教育	小中学校は、土曜・日曜に授業を行なわないで欲しい。 家庭での教育や習い事など学校外で行う教育活動も大切 です。	女性	40歳~49歳	吉祥寺地域
	小学校低学年からのモラル教育の徹底強化!!	男性	70歳~79歳	中央地域
	公立学校教育を塾に頼ることなくもっと充実させて欲しい。その他情操教育ももっと濃いものにしていただくことを希望します。	女性	50歳~59歳	武蔵寛地或
	小中学校の施設が老朽化している。	男性	40歳~49歳	吉祥寺地域

4-3 文化・市民生活(129件)

分類	内容	性別	年齢	地域
地域社会と市 民活動の活性 化	子供が小学校に通っていた時は、学校、地域のコミュニティーを強く感じましたが卒業してしまうと、それが薄れてしまった気がします。歳をとるにつれ、行政によるコミセンを中心としたコミュニケーション機会拡大を期待しています。	男性	50歳~59歳	中央地域
	町内会を作ってほしい。	男性	50歳~59歳	武蔵境地域
	若年単身世帯のつながりを活性化する施設に期待したい。	男性	30歳~39歳	武蔵党地域
	住みたい街 No 1 だけでなく、もっと更に将来性のある市になって欲しい。新しいマンションが増え、知らない人も増えました。地元の人達とのコミュニティーをもっと深めて絆の強い地域になって欲しい。	女性	40歳~49歳	中央地域
	住民の集いの場所であるコミセンを民主的に運営できる ようにする事が肝要。	男性	60歳~69歳	中央地域
	市民参加の活動に参加し、"市"というものを考えるようになった。多くの市民が市民活動できるようなきっかけ作りや架け橋のサービスが増えるといいと思う。	女性	70歳~79歳	吉祥寺地域
市民文化の醸 成	武蔵野プレイスは良く利用しています。自習室がもっと 広いと助かります。	男性	40歳~49歳	武蔵党地域
	武蔵野公会堂を建て替えて市民文化会館のような素敵な施設にして欲しい。	女性	60歳~69歳	中央地域
市民の多様な 学びやスポー ツ活動への支	中学生がボールを使える公園を作って欲しい。外で体を 動かして遊んでいる子供達は健全です。純粋にサッカー などの練習をしたいだけです。	女性	40歳~49歳	武蔵竟地域
援	スポーツ施設が武蔵野市は極端に少ない。学校開放も以前に比べてましになったが、それでも隣の三鷹市に比べるとまだまだ。学生だけでなく大人も気軽に夜からスポーツを楽しめる施設を学校を含めて開放若しくは増設してほしい。	男性	30歳~39歳	武蔵覚地或
	図書館を24時間利用とするか、早朝・夜間に利用可能な日を設定して欲しい。	女性	60歳~69歳	中央地域
	今図書館は3ヶ所しかありませんが、分室などでも自由 に学習できる場を増やして欲しいです。歩いて行ける場 所に青少年だけではなく、すべての年代の人が利用でき るものがあると良いです。	女性	50歳~59歳	吉祥寺地域

分類	内容	性別	年齢	地域
地域の特性を活かした産業の振興	商業後継者の育成や結婚問題(支援)をして、古くから続く商工業(農業も)を継続させて欲しい。大型店を呼び込んで小規模な商売を廃業させるよりも、その熟練の技術を残して欲しい。	男性	50歳~59歳	中央地域
	吉祥寺がとても便利な町となった一方で、様々な商業が 盛んとなってきており、池袋や渋谷のような町になって しまうのではないか不安です。	女性	20歳~29歳	吉祥寺地域
	駅の周辺を中心にして、ある範囲内をバス以外の車を入れず、ゆっくり歩いて買い物できるエリアを作ってもらいたい。今はビルの中の商店ばかりで、買い物する楽しみ、便利さがない。道路上の店で、日常の買い物ができるよう、商店街を作って欲しい。	女性	60歳~69歳	吉祥寺地域
都市・国際交流 の推進	市内標識等の英語併記。 外国人ホームスティの活発化。	男性	20歳~29歳	中央地域
災害への備え の拡充	防災に取り組んでいる施設が多くみられるようになり、 とてもよいと思います。	男性	20歳~29歳	中央地域
	防災訓練を積極的に行なっていると感じます。市と住民 の意識の高さを感じます。ただ乳幼児のいる家庭に対し て、防災に対する意識が向上するようなイベント、講座 など企画が必要と感じます。	女性	30歳~39歳	武蔵寛地域
	地震に対する市の対応策、市民のすべき事の徹底。忘れ た頃が怖いですので、まわりに特に年寄りが多くなって いるので、皆、本当に避難できるのか心配です。	女性	60歳~69歳	吉祥寺地域
	防災無線が全く役に立っていない。	女性	60歳~69歳	武蔵竟地域
	水害 (ハザードマップ) 等でゲリラ豪雨に対しての調査・ 対策を急いで望みます。	女性	40歳~49歳	武蔵竟地域
多様な危機への対応の強化	駅周辺、益々の商業発展、日常、日頃の安全パトロール 体制が施行され、心強く思います。さらなる強化の程を 願います。	女性	60歳~69歳	吉祥寺地域
	より多くの防犯カメラ設置等による安心・安全な町づくり。	男性	50歳~59歳	武蔵寛地域
	最近、市内や近辺で殺人などの凶悪な事件が続けておこりました。緊急速報メールでの迅速な連絡に加えて、その後の動きなども連絡して貰いたいと思います。	女性	40歳~49歳	吉祥寺地域
	外灯が足りないと思います。夜道は暗く怖いと思うこと も多々あります。	女性	60歳~69歳	中央地域
	子どもの連れ去り事件も増えているので、地域の安全確 保パトロールを強化してほしい。	女性	30歳~39歳	中央地域

4-4 緑・環境(90件)

分類	内容	性別	年齢	地域
市民の自発 的・主体的な行 動を促す支援	商業地の再整備に重点が置かれているが、次は住宅地の 緑化(街路樹含む)等に力を入れ、市全体として住みや すい街を実現する。	男性	70歳~79歳	吉祥寺地域
環境負荷低減 施策の推進	電気バスの導入を検討して下さい。	男性	40歳~49歳	中央地域
「緑」を基軸と	井の頭公園の水質改善を応援しています。	男性	20歳~29歳	吉祥寺地域
したまちづく りの推進	緑が多く、武蔵野の風景も小さな公園も沢山あって気にいっています。少し歩くと買い物も便利なので、つい出かけてしまいます。そんな素敵な町です。	女性	50歳~59歳	吉祥寺地域
	大きな木がどんどん伐り倒されています。非常に悲しいです。どうか移植や植樹を盛んに行い、伐採は極力しないようお願いします。	女性	40歳~49歳	中央地域
	花火をやりたいのに、ちょっとした広場がない。市民公園も「火気厳禁」となっておりムリ。子供がボールをけり・投げるなど自由に遊べる広場がもっとほしい。今あるのは散歩で休むようなきれいな公園ばかり。	女性	30歳~39歳	吉祥寺地域
	近年激しい風雨の為、街路樹の枝木が折れ危険なため管理してほしい。公園・緑地に毎年無駄に花の苗木を植えていると思う。人数が少ない場所にはたくさん植える必要はないと思う。子供が楽しめる公園を作ってほしい。	女性	50歳~59歳	吉祥寺地域
	玉川上水をより親水公園的に、水遊び、つりとかできるように、水辺(と同じ高さ)近くに歩道を作ったら面白いかも。水質の向上を上流の市とも協力してできないものでしょうか。	男性	60歳~69歳	武蔵覚地或
循環型社会シ ステムづくり の推進	ゴミ出しマナーを徹底する方法はないですか?難しいようなら、カラスが荒らさないように黄色シートを配布するとか。	女性	30歳~39歳	武蔵覚地或
	ゴミ対策にはほぼ満足しておりますが、廃油、植木鉢の 土などの処理には少々困っております。月一回又は隔月 でも収集して頂けたら有り難いです。	女性	70歳~79歳	吉祥寺地域
	ごみ袋有料をやめて欲しい。有料を継続するのであれば、もう少し分別を自由にして欲しい。	女性	20歳~29歳	吉祥寺地域
	他県に住んでいる人達の話を聞きますと、武蔵野市は 色々な面でとても良い所だなと思っています。特にゴミ の収集の件は有り難いと思っています。	女性	70歳~79歳	武蔵覚地或
	粗大ゴミをもう少し簡単に捨てられるようにして欲し い。(最低金額が高すぎる)	男性	50歳~59歳	吉祥寺地域
	新クリーンセンターの煙突は、目立たないデザインにして欲しい。 (現在のデザインを継続)	女性	40歳~49歳	中央地域

分類	内容	性別	年齢	地域
生活を取り巻 く様々な環境 の変化に伴う	五日市街道の騒音に悩まされています。トラックの路肩 駐車(エンジン作動しながら)も多く、排気ガス臭いで す。	女性	30歳~39歳	武蔵寛地或
新たな問題へ の対応	道路縁石の渡り板の撤去を徹底的にして下さい。道路の 水の流れ(排水)が悪く、歩行上も危ない。	男性	80 歳以上	吉祥寺地域
	最近、管理人(もしくは大家)不在のアパートが増えて、ゴミ出し、自転車の路上駐輪、週末毎に繰り返される深夜宴会の騒音、来訪者の駐車(不法)等が目に余る。共同住宅建築許可には、上記を防ぐ条例制定が必要ではないか?	男性	70歳~79歳	吉祥寺地域
	歩きタバコの取り締りや捨て犬・猫他の動物に関することへの周囲への理解を求めやすくするため、もっと犬や猫を連れ歩き易い環境作りや啓蒙活動について知りたいと思います。	女性	20歳~29歳	吉祥寺地域
	喫煙については、一方的に禁煙にするのではなく、分煙 など両方の立場に立って施策を実施することを希望。	男性	40歳~49歳	武蔵党地域
	路上の喫煙マナーを守っていない人が未だ多数見受けられる。いっそのこと市全体の歩行禁煙を市条例で禁止 に出来ないだろうか?	男性	50歳~59歳	武蔵境地或
	マナーポイントの廃止により、道路沿い住宅へのポイ捨てが増えたように感じます。	女性	50歳~59歳	武蔵境地域
	犬の散歩で近くの公園によく行きます。つい最近までは「犬のフンは持ち帰りましょう」の看板だけだったのが、いきなり「犬のフンや尿をさせるな」というような看板になってしまいました。きちんとフンも持ち帰っているのに、おちおち散歩もさせられません。子供の環境を守るのも大事ですが、犬を飼っている人のことも考えてほしいです。	女性	50歳~59歳	吉祥寺地域
	鳩のいない街にして欲しいです。特にエサやりの禁止を 徹底してほしいです。	男性	30歳~39歳	武蔵竟地域

4-5 都市基盤(240件)

分類	内容	性別	年齢	地域
地域の特性に 合ったまちづ	住宅の高さ制限を緩和してほしい。狭い宅地ゆえ現在の住宅事情はきびしいので。	女性	60歳~69歳	吉祥寺地域
くりの推進	都市景観についてもっと目を向けるべきだと考えます。 例えば景観を乱す奇抜な広告の廃止・禁止、建物の高さ、 構造等ある程度統一させること。電柱・電線の地中化、 舗道・歩道のレンガ敷き、車道との境界ガードをもっと シックで落ち着いた感じのものにすること。	男性	70歳~79歳	吉祥寺地域
	電柱地中化をお願いします。	男性	40歳~49歳	吉祥寺地域

分類	内容	性別	年齢	地域
地域の特性に	繁華街等で道のわきの方を歩く通行人にぶつかる様に			
合ったまちづ	看板や商品が置かれて、道幅が狭められているところが	□ 1/1.	40 JE 40 JE	
くりの推進(続	あります。特に吉祥寺地区です。規制が必要です。	男性	60歳~69歳	中央地域
き)				
利用者の視点	今後、高齢化が進む中、老人が休めるベンチ等、座る場			
を重視した安	所の設置を多くする。公園内だけでなく、雨も防げるよ	男性	60歳~69歳	吉祥寺地域
全で円滑な交	うな場所!			
通環境の整備	毎日道を歩くのが楽しみな、魅力ある街だと思います。			
	気取らないけれどおしゃれでレベルの高い文化に触れ	女性	40歳~49歳	吉祥寺地域
	られるそんな所を失わない街であって欲しい。			
	建物がどんどん建替えられ美しくなっているが、道路に			
	お金をかけていない。住人もお出かけ下さる方々に対し			
	ても、歩いて楽しい街にしたい。道路美化に力を入れて			
	ほしい。歩くことが楽しくなり、武蔵野市をアピールで	女性	70歳~79歳	吉祥寺地域
	きるのは足元から。水溜りやデコボコアスファルトを止			
	めてほしい。計画をもって重厚な街づくりを考えて頂き			
	たいです。			
	最近道路が拡張され車の通行量が増え、近くの道路の横			
	断に危険を感じる事がある。一方、近くにある信号箇所	男性	70歳~79歳	武蔵境地域
	を横断している人は少ない。全体の信号設置箇所の実状	74133		
	調査を行い、設置箇所の見直しを行って欲しい。			
	ムーバスはとても便利ですが、もう少し万遍なく市内を	女性	40歳~49歳	武蔵竟地域
	循環した方が平等なような気がします。			
	市役所へのアクセスをもう少し良くして欲しい。	女性	40歳~49歳	吉祥寺地域
	ムーバス利用時、多くの人が乗り降りの時に「ありがと			
	う」と運転手にお礼を言っている。これは他の地域では	男性	50歳~59歳	武蔵境地域
	考えられないことである。この事案をヒントとしてより	74133	30 /// 30 ///	2490000
	良いムーバスの運行をしていくべきだと思う。			
	自転車が指定外の所にとめてあり、取締りを強化して欲	男性	70歳~79歳	吉祥寺地域
	しい。	74133		H11 4.50
	駐輪場で2時間まで無料という制度が導入され、自転車			
	を使って買物等やしやすくなった。以前からある駐輪場	女性	40歳~49歳	武蔵竟地域
	もこの制度を導入して欲しい。			
	自転車を置ける場所がない。有料でも良いので、日中も	女性	30 歳~39 歳	中央地域
	っと置ける様にして欲しい。 (吉祥寺駅周辺)	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	00 1/1/2 00 1/1/2	174094
	自転車置き場が増え、駅前でのちょっとした買い物もと			
	っても便利になりました。ただ、井の頭公園で子供を遊			
	ばせようと自転車で行くと、駅前にしか駐輪場がないた			
	め、すごく不便です。小さい子は駅前から公園まで大人	女性	30歳~39歳	吉祥寺地域
	ほどスムーズに歩けませんし、最近はとても人が多いの			
	で、小さい子供を連れて公園まで行くのは大変。公園の			
	近くにも駐輪場が欲しいです。			

分類	内容	性別	年齢	地域
利用者の視点	駐輪場を増やし、若者だけでなく中高年も買物できるお		00 lt 00 lt	
を重視した安	店、街作りにしてほしい。今は買物・飲食も若者中心で、	女性	60歳~69歳	吉祥寺地域
全で円滑な交通環境の整備	和食店など少なく都心に出かける事が多いです。 自転車が走る道路やガードレール等、道路の安全を確保			
(続き)	日報年がたる遺跡でメードレール等、遺跡の女主を確保してほしい。自転車が車道わきを走ることになり危険を	女性	30歳~39歳	中央地域
(1)20 /	感じる。		00 ///2 00 ///2	10000
	どの年代にも言えるのですが、自転車の走り方が危な	EE VAT	00 15 00 15	-441125124
	く、とても不安に感じています。	男性	20歳~29歳	武蔵寛地域
道路ネットワ	生活道路の整備をして欲しいと思います。大型バスが通			
ークの整備	る路であっても狭く、歩行者、自転車利用者が危険を感	女性	40歳~49歳	武蔵寛地域
	じる所があります。電柱や植木が歩道を占め、歩道とし	7,12	"47" "47"	7 11798 2371
	ての役割を果たしていないので残念です。			
	歩道がお粗末。雨が降ると水溜りだらけ。晴れていても デコボコ。	男性	60歳~69歳	中央地域
	歩道の道幅が狭い。自転車の歩道通行には不適格であ			
	る。五日市街道、その他主要道路を2倍に拡幅すべきで	男性	80歳以上	武蔵境地域
	ある。			
	高齢者が歩きやすい歩道の整備。今の多くの歩道は高齢	男性	70歳~79歳	武蔵境地域
	者が歩くのに良くない。			
	外環及び外環の2(地上部分)の早期道路完成を願って います。	女性	40歳~49歳	吉祥寺地域
	外環2の必要性には疑問を感じている。市としてはどの			
	様な動きをしているのか、市として出来ることは何なの	女性	60歳~69歳	吉祥寺地域
	か?			
下水道の再整 備	上下水道の改修等、問題を先送りせず、早急な対応を求	男性	40歳~49歳	吉祥寺地域
) 7用 	めます。 大雨対策。下水道設備の改善。	女性	40歳~49歳	中山州州市
住宅施策の総	建ペい率を上げて欲しい、土地はあるが家が建てられな	女庄	40 成 49 成	十大地域
合的な取組み	い。	男性	60歳~69歳	吉祥寺地域
三駅周辺まち	 吉祥寺駅南口の整備計画がどの様な状況なのか、まった		the the	
づくりの推進	く分からない。進んでいるのか?止まっているのか?	男性	70歳~79歳	吉祥寺地域
	吉祥寺前ロータリーの拡充。将来的には乗用車が乗り入	-/	50歳~59歳	吉祥寺地域
	れ可能になると良いです。	女性	90 成 ~99 成	古件寸地蚁
	吉祥寺駅に店舗が増えて混雑していますが住人として			
	は程々に静かでのどかな吉祥寺に愛着を持っています。	女性	50歳~59歳	吉祥寺地域
	渋谷等の雑踏の街にならぬよう願っています。吉祥寺の	7(12	30 11/4	111 47 BW
	耐震対策も是非お願いします。			
	武蔵野市でも三鷹駅北口は、生活環境が整っていません。吉祥寺から移転して強く感じます。	女性	60歳~69歳	中央地域
	近年、境駅周辺が大変きれいになり、買物等便利になり		50 LL 50 LL	
	ました。今後も市政がよりよく機能する事を望みます。	女性	50歳~59歳	武蔵覚地域
	武蔵境周辺の商店街の活性化、商店街の住宅化の制限。	男性	20歳~29歳	武蔵党地域

分類	内容	性別	年齢	地域
三駅周辺まちづくりの推進(続き)	武蔵境駅は、西武多摩川線利用者を含め右肩上がりに多くなっていると思います。学生の数も多く現状を見ると駅を中心とした開発が著しく遅れている様に思います。 吉祥寺駅周辺に負けないような地域作りに努めて下さい。	男性	80 歳以上	武蔵境地域
安全でおいしい 水の安定供給	他の地域に比べて、水道水が美味しいと感じる(地下水利用の効果?)	男性	30歳~39歳	武蔵寛地域

4-6 行・財政(179件)

柔軟な連携と 加すべきです。 協働の推進 市民視点に立 市役所等が東町からは遠いため 市政センターで申請で	就竟地或 半寺地或
様な主体間の って欲しい (傍聴でなく)。大勢の人が市政、行政に参 男性 70歳~79歳 武蔵 本軟な連携と 加すべきです。 協働の推進 市民視点に立 市役所等が東町からは遠いため、市政センターで申請で	
柔軟な連携と 加すべきです。 協働の推進 市民視点に立 市役所等が東町からは遠いため 市政センターで申請で	
協働の推進 市民視点に立 市役所等が東町からは遠いため 市政センターで申請で	特地 域
市民視点に立 市役所等が東町からは遠いため、市政センターで申請で	羊 地域
市民視点に立 市役所等が東町からは遠いため、市政センターで申請で 力性 の 幸 の 幸 十世	羊寺地 域
	十八元以
ったサービス きることを増やして欲しい。	
の提供 土日の開庁を検討して欲しい。月に何度か。(現在日曜 男性 60歳~69歳 中央	地域
開いている市政センターは知っている。) カロ の成 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	文臣 蚁
市役所、市政センターの休日開館を増やして欲しい。何 男性 20歳~29歳 武蔵	裁竞地域
でも相談できる場をさらに増やして欲しい。	
市民に届く情 ホームページが利用しづらい(わかりにくい)。 男性 50歳~59歳 武蔵	
報提供と市民 市報の書き方をもう少し項目別にはっきり見やすく出 女性 60歳~69歳 吉祥	Ұ-1: Ы с1:
要望に的確に 来ないかと思う。 女性 60歳~69歳 吉祥	羊寺地域
応える仕組み リハビリテーション、ICT、何なのか説明がない。適	
づくり 合する日本語がないのか。外部の人に対しては、わかり 女性 60 歳~69 歳 吉祥	/ = 11114 - 1.
やす言葉にすべきで、出来たら内部でもそのまま使うべ	羊寺地域
き。略語の使用も同じ。	
市民の声を市政に反映して欲しい。税収とその使い道を 関州 70歳 70歳 70歳 1	참고감마바다
市の財政状況としてオープンにして欲しい。 男性 70歳~79歳 武蔵	
日常生活上、駅を利用する市民が多いと思われるので、	
駅前に市政の情報発信基地を開設することにより、市民 男性 50歳~59歳 武蔵	裁竞地域
への情報提供量が増えるのではないかと思う。	
市民に対して one to one で伝える方法を取らないと、	
いつまでたっても情報は伝わらないと思います。市民が 男性 30歳~39歳 武蔵	裁竞地域
自ら情報を取りに行くことを期待しない方が良いです。	
今までいろんな所に住んできましたが、このようなアン	
ケートをしたのは初めてのような気がします。市民の声 女性 30歳~39歳 吉祥	羊寺地域
を聴き取ろうとする姿勢はよいなと思いました。	
市長のタウンミーティングなど大変結構です。これから	산보네네라
も継続をお願いします。	羊寺地域

分類	内容	性別	年齢	地域
公共施設の再	武蔵境近辺に、スポーツ施設を建設して欲しい。武蔵野	男性	40歳~49歳	武蔵境地域
配置·市有財産	市総合運動場等は遠くて不便。	力生		
の有効活用	市営のプールの改修を希望します。	女性	50歳~59歳	武蔵境地域
	市民文化会館はバスが必須で不便。吉祥寺駅近くに大型			
	の会館があった方が良い。ホールはあちこちの地区に分		40歳~49歳	吉祥寺地域
	散させる必要ない。メイン駅にあって、住民以外も使い	女性		
	易い方が良い。			
	武蔵野公会堂をいつまでもあのままにせず、どんなこと	女性	60 歳~69 歳	吉祥寺地域
	があってもきれいな設備にして欲しい。	女性		
社会の変化に	中福祉・中負担型(行政サービスにメリハリきかせる)	男性	60歳~69歳	吉祥寺地域
対応していく	を指向して頂ければ幸甚です。	<i>另</i> 任		
行財政運営	過剰サービスは必要ありません。	男性	50歳~59歳	中央地域
	効率の良い行政をに徹すべし。その上で減税を実施して	EH.AL	70 15 70 15	-
	下さい。	男性	70歳~79歳	中央地域
	老人や障がい者などの設備に力を入れるのは良いこと			
	ですが、働いて長い間、税金を収めている人間にも恩恵	女性	40歳~49歳	中央地域
	があれば、今後も住み続けて行きたいです。			
チャレンジす	窓口を嘱託職員に当たらせ、市民へ不快感を与えるのは			
る組織風土の	どうか?窓口サービスは市民に融和してコミュニケー	男性	70歳~79歳	中央地域
醸成と柔軟な	ションが図れるようにすべきだし、市政を熟知した人に	光生		
組織運営	当たって欲しい。			
	まずは市役所職員の対市民への接客対応、電話対応の基			
	本を習得させて下さい。十数年前よりは改善されたもの			
	の全体的にひどいです。態度の悪い職員、働く意欲の見	女性	40歳~49歳	武蔵境地域
	られない職員が多すぎる。まずはそこからです。民間レ			
	ベルに全く追いついてない。			
	職員の方・議会の方にはまた一段と真剣に真面目に仕事		E0 #5 E0 #5	-1- 25 2444-1-
	に取り組んで頂きたいです。市民はいつも見ています。	女性	50歳~59歳	武蔵寛地域

Ⅳ 調査票

武蔵野市民意識調査

【調査ご協力のお願い】

市民の皆様には、日ごろから市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとう ございます。

市では、市民参加により長期計画を策定し、市政運営を進めています。現在は平成 24 年度から 33 年度までの 10 年間を対象とする第五期長期計画期間中ですが、長期計画の策定後に生じた様々な社会情勢の変化等に対応し、計画の実効性を保つための第五期長期計画・調整計画を平成 26・27 年度の 2 か年をかけて策定します。

そこで、計画の策定に先立ち、武蔵野市にお住まいの皆様が市政に対してどのようなご意見、ご要望をお持ちかお伺いするため、アンケート調査を実施することとなりました。

調査の実施にあたっては、平成26年6月15日現在、満18歳以上の市民の方3,500 人を住民基本台帳から無作為に選ばせていただきました。

なお、ご記入いただいた内容は、無記名の上、すべて統計的に処理いたしますので、個々の方のご回答内容や個人情報が特定されることは一切ございません。ぜひ率直なご意見をお聞かせください。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、調査にご協力く ださいますようお願い申し上げます。

平成26年7月

武藏野市長 邑上守正

<記入上のご注意>

- ◆ 封筒の宛名のご本人がお答えください。
- ◆ご記入は、濃いえんぴつまたはボールペン・万年筆でお願いいたします。
- ◆ お答えは、あてはまる答えの番号を〇で囲んでください。「その他」にあて はまる場合は、()内になるべく具体的に、その内容をご記入ください。
- ◆ お答えは、設問ごとに(Oは1つ)(Oはいくつでも)などと指定されていますので、ご注意ください。
- ◆ 設問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、注意 書きをよくお読みください。

ご記入が済みました調査票は、お手数ですが同封の返信用封筒(切手は不要です)に入れ、

7月31日(木)までに ご投函ください。

<調査についてのお問い合わせ先>

武蔵野市役所 市民活動推進課 市民相談係

電話:0422-60-1829(直通) 担当/寺井・遠山

はじめに、お住まいの地域のことについてうかがいます

問1 あなたが現在住んでいるところに住みはじめたきっかけは何ですか。(Oはいくつでも)

1. 公園などが整備され、緑が比較的多い	11. 治安がよい
2. 道路その他の都市施設が整っている	12. 防災、防火対策がすすんでいる
3. 文化・スポーツなどの施設が整ってい	る 13. 騒音などの公害が少ない
4. 交通の便がよい	14. 商業や事業に有利
5. 買い物が便利	15. 家賃や生活費が手ごろ
6. 子育てや子どもの教育の環境が整っては	ハる 16. 親族が住んでいる
7. 高齢者や障がい者などの施設が充実し	ている 17. 生まれ育った地域である
8. 健康・医療施設が整っている	18. その他()
9. 外国の芸術や文化に触れる機会が多い	19. 特にない
10. 市政に参加する機会が多い	

問2 あなたは、現在住んでいるところにこれからも住み続けたいと思いますか。(Oは1つ)

1. 住み続けたい

3. 武蔵野市以外のところへ移りたい

2. 市内の他のところへ移りたい

4. わからない

問2-1 武蔵野市内に住み続けたい/市外に移りたい理由は何ですか。 <u>問2において「1」「2」と答えた方</u>は「住み続けたい理由」欄へ、 <u>問2において「3」と答えた方</u>は「市外に移りたい理由」欄へ、〇をご記入ください。 (〇はいくつでも)

住み続けたい理由(「1」「2」と答えた方)	市外に移りたい理由(「3」と答えた方)
1. 公園などが整備され、緑が比較的多い	1. 公園などが整備されず、緑が不充分である
2. 道路その他の都市施設が整っている	2. 道路その他の都市施設が整っていない
3. 文化・スポーツなどの施設が整っている	3. 文化・スポーツなどの施設が整っていな い
4. 交通の便がよい	4. 交通の便がわるい
5. 買い物が便利	5. 買い物の便がわるい
6. 近所づきあいなど、人間関係がよい	6. 近所づきあいなど、人間関係がわるい
7. 子育てや子どもの教育の環境が整っている	7. 子育てや子どもの教育の環境が整っていな い
8. 高齢者や障がい者などの施設が充実している	8. 高齢者や障がい者などの施設が不充分である
9. 健康・医療施設が整っている	9. 健康・医療施設が整っていない

住み続けたい理由(「1」「2」と答えた方)	市外に移りたい理由(「3」と答えた方)
10. 外国の芸術や文化に触れる機会が多い	1O. 外国の芸術や文化に触れる機会が少ない
11. 市政に参加する機会が多い	11. 市政に参加する機会が少ない
12. 治安がよい	12. 治安がよくない
13. 防災、防火対策がすすんでいる	13. 防災、防火対策が遅れている
14. 騒音などの公害が少ない	14. 騒音などの公害に悩まされている
15. 商業や事業に有利	15. 商業や事業に不利、不向き
16. 家賃や生活費が手ごろ	16. 家賃や生活費が高い
17. 親族が住んでいる	17. 親族が住んでいない
18. 生まれ育った地域である	18. 生まれ育った地域ではない
19. 仕事や通学に便利である	19. 仕事や通学に不便である
20. その他 ()	20. その他(
21. 特にない	21. 特にない

問3 あなたは、お住まいの周りの環境についてどう思いますか。(Oはそれぞれ1つ)

		よい	まあよい	あまり よくない	わるい
例	● 0について ••••••	→ 1	0	3	4
1	地域の治安・安全性	1	2	3	4
2	騒音や振動	1	2	3	4
3	公園や緑の多さ	1	2	3	4
4	防災や災害時の避難	1	2	3	4
5	道路整備の状況	1	2	3	4
6	日常の利便性 (買物・通勤など)	1	2	3	4
7	近所づきあい・地域活動	1	2	3	4
8	文化施設・スポーツ施設	1	2	3	4
9	まち並みや景観・美観	1	2	3	4
10	全体的な雰囲気	1	2	3	4

問4 あなたは、武蔵野市全体のできごとや動きにどの程度関心をお持ちですか。

また、お住まいの地域のできごとや動きについてはいかがですか。(〇はそれぞれ1つ)

	非常に 関心がある	ある程度 関心がある	あまり 関心がない	まったく 関心がない
武蔵野市全体について	1	2	3	4
お住まいの地域について	1	2	3	4

問5 あなたは日頃、近所の方とどの程度のおつきあいをされていますか。(〇は1つ)

- 1. 会えばあいさつする程度
- 2. 会えば立ち話する程度
- 3. ときどき食事をしたり、出かけたりすることがある
- 4. 互いにおすそ分けをしたり、物の貸し借りをする
- 5. 互いの家にあがりこんで、話や飲食をする
- 6. ほとんどつきあいはない

問6 あなたは、お住まいの地域とのつながりやコミュニケーションなどに満足していますか。 (Oは1つ)

1. 満足している 2. 満足はしていない 3. どちらともいえない

問7 あなたは、お住まいの地域について、今よりもっと住みやすく、暮らしやすくしていくために何かしたいと思っていますか。次の中からあなたのお気持ちに最も近いものをお選びください。(〇は1つ)

1. すでに何かを行っている	問7-1へ
2. 今はしていないが、今後何かしたいと思っている	問7-1へ
3. 今はしておらず、今後もしたいとは思わない	問7-2へ
4. 関心がない	問7-2へ

<u>問7で「1」か「2」(すでに何かを行っているまたは何かしたいと思っている)と回答した方にお尋ねします。</u>

問 7 - 1 すでに行っていること(「1」を選んだ方のみ)と、今後してみたいこと(「1」または「2」を選んだ方)を次の中からお選びください。(Oはいくつでも)

すでに行っていること	今後してみたいこと
(「1」を選んだ方のみ)	(「1」または「2」を選んだ方)
1. 集会や会合などに参加し、地域の課題について話し合う	1. 集会や会合などに参加し、地域の課題について話し合う
2. 地域のお祭りやイベントなどに積極的に	2. 地域のお祭りやイベントなどに積極的に
参加する	参加する
3. 日常的に気軽にあいさつや会話をする	3. 日常的に気軽にあいさつや会話をする
4. 災害などいざというときに助け合う	4. 災害などいざというときに助け合う
5. 趣味やスポーツなどを共有できる仲間を	5. 趣味やスポーツなどを共有できる仲間を
つくる	つくる
6. 地域や市に対し、自分の意見や要望を積	6. 地域や市に対し、自分の意見や要望を積
極的に伝える	極的に伝える
7. 防災・福祉・環境ボランティアなどの地	7. 防災・福祉・環境ボランティアなどの地
域活動に参加する	域活動に参加する
8. 地域のリーダーや市の各種委員などになり、市政に参画する	8. 地域のリーダーや市の各種委員などになり、市政に参画する
9. その他 ()	9. その他(

<u>問7で「3」か「4」(したいとは思わないまたは関心がない)と回答した方にお尋ねします。</u> 問7-2 したいとは思わないまたは関心がない理由を次の中からお選びください。

(Oはいくつでも)

)

- 1. 仕事や家事などが忙しく、行動する時間がない
- 2. きっかけや機会が少ない
- 3. 行うための場所や情報が少ない
- 4. すでに行っている団体やグループに参加しづらい
- 5. 地域とのつながりを持つ必要がない
- 6. その他(
- 7. 特に理由はない

問8 あなたは、武蔵野市やお住まいの地域に誇りや愛着を感じていますか。(Oは1つ)

	誇りや愛着を 感じている	誇りや愛着を 感じていない	どちらとも いえない
武蔵野市全体について	1	2	3
お住まいの地域について	1	2	3

市政に関する情報提供などについてうかがいます

問9 あなたは、武蔵野市が行っている次の事業を知っていますか。(Oはいくつでも)

存金	1 地域リハビリテーションの推進
健康	2 生活習慣病の予防やがんの早期発見を目的とした健診等の実施
· 福 祉	3 高齢者や障がい者に対する災害時要援護者対策事業の実施
1	4 障害児支援施策(放課後デイサービス等)
_	5 境こども園や認可・認証保育所など待機児解消に向けた保育施設の新規開設
子ども	6 子育て支援施設「すくすく泉」のオープン
•	7 小・中学校のICT環境の整備
教育	8 知的障害や肢体不自由など児童一人ひとりの特別な教育的ニーズに応じた指導・支援の充実
	9 「自然観察ハイキング」や「親子deサイエンス」など子ども文化・スポーツ・体験活動事業
	10 これからの地域コミュニティの検討
文化	11 市民文化会館改修工事
化	12 歴史資料館(仮称)の開設準備
市民	13 アトレ内への「吉祥寺まち案内所」開設など観光事業の推進
市民生活	14 中小企業への資金融資斡旋や起業支援
冶	15 むさしの防災安全メールや緊急速報メール、FM、J-COMによる災害時の情報発信
	16 公共施設や上下水道の耐震工事、民間住宅の耐震診断や改修費の助成など耐震化の推進
	17 吉祥寺の杜公園の新設、仙川水辺環境整備事業など、みどり豊かな住環境の整備
緑	18 河川への汚水流出抑制、都市型水害軽減、地下水その他自然環境の保全・回復を目
•	的とした雨水貯留施設、雨水浸透施設等の設置
環境	19 新武蔵野クリーンセンター(仮称)の建設
	20 住宅用太陽光発電等に対する設置費用助成
	21 ポイ捨て・迷惑喫煙防止の取り組み(マナーポイント(喫煙所)の廃止など)
	22 建築物の高さの最高限度の導入
都	23 景観まちづくりの展開
都市基盤	24 自転車利用者講習会の実施など自転車マナーの啓発
盤	25 武蔵境駅北口広場の整備や吉祥寺駅南北自由通路など駅周辺整備の実施
	26 水道事業の都営一元化
<i>3</i> =	27 フェイスブックやツイッターによる情報の提供
行・	28 公共施設再編の検討
財政	29 財政援助出資団体(市の外郭団体)の見直し
	30 第五期長期計画・調整計画の策定

問10 あなたは現在、武蔵野市の情報を充分に得られていると思いますか。(Oは1つ)

- 1. 充分に得られている
- 2. 充分ではないが必要な情報は得られている
- 3. あまり得られていない

問11 あなたは、市政に関するどのような情報を知りたいと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 保険•年金	8. 防犯•防災
2. 税金	9. 催し物・講座の情報
3. 福祉	10. 市の魅力・おすすめスポット
4. 保健•医療	11. 市の財政状況
5. 子育て・教育	12. 市内施設の開館日・空き状況等
6. ごみ・リサイクル	13. その他(
7. 文化・スポーツ	14. 特にない

問12 市では、さまざまな媒体(場所)を利用して、武蔵野市政の情報を発信しています。 あなたは、次の媒体(場所)を知っていますか。また、情報を得ていますか。それぞれの欄に ○をご記入ください。(○はいくつでも)

知っているもの	情報を得ているもの
1. 市報	1. 市報
2. 市のホームページ	2. 市のホームページ
3. ジェイコム武蔵野三鷹 (旧JCN武蔵野三鷹)	3. ジェイコム武蔵野三鷹 (旧JCN武蔵野三鷹)
4. むさしのFM	4. むさしのFM
5. 季刊むさしの	5. 季刊むさしの
6. 市のフェイスブック・ツイッター	6. 市のフェイスブック・ツイッター
7. その他の媒体(新聞・タウン誌など)	7. その他の媒体(新聞・タウン誌など)
8. 市役所や市政センターなど	8. 市役所や市政センターなど
9. コミュニティセンター	9. コミュニティセンター
	10. 近所の人などからの口(くち)コミ
	11. その他(

現在の市の施策に対する満足度・重要度についてうかがいます

- 問13 以下に挙げた項目について、現在の満足度と重要度をお答えください。満足度がわからない場合でも、【2】今後の重要度については可能な限りご回答ください。
 - 【1】現在の市の施策・事業の実施状況、または今後実施予定の施策・事業に対し、どの程度 満足していますか。

満足度を判断できない場合は「5 わからない」に〇をしてください。

【2】これからの市政を進める上で、どの程度重要だと思いますか。

(〇は項目ごとに満足度・重要度それぞれ1つ)

			(016	<u>Д</u> С		一人に	_	主女は	2 (10	(101	
	【1】現在の満足度					【2】今後の重要度					
		満足	満足の	していないあまり満足	不満足	わからない		重要	重要ある程度	でない重要	重要でない
例	施策・事業の名称 取り組み事例 *** ▶	1	2	3	4	5		1	2	Э	4
	①地域活動・地域支援 ・災害時要援護者対策事業 ・地域の見守りネットワークの推進 ・地域福祉活動の推進 ・地域リハビリテーションの推進 など	1	2	3	4	5		1	2	ര	4
健康・福祉	②高齢者福祉 ・介護保険 ・就労・社会参加支援 ・福祉サービスの質の向上 ・認知症対策 ・高齢者世帯への見守り支援 ・介護者の負担軽減 ・施設整備 など	1	2	က	4	5)		1	2	თ	4
	③障がい者福祉 ・相談事業の充実 ・雇用・就労支援 ・障がい児支援 ・施設整備 ・バリアフリー化推進 ・利用者負担軽減等経済的支援の取り組み ・心のバリアフリー	1	2	3	4	5		1	2	3	4
	④健康づくり・各種検診・予防接種・こころの健康・介護予防、食育など	1	2	3	4	5		1	2	3	4

		【1】現在の満足度				【2】今後の重要度				
		満足	満足を程度	していないあまり満足	不満足	わからない	相圖	重要を程度	でない重要	重要でない
子	 ⑤子育て支援 ・待機児童対策 ・保育サービスの充実 ・子育てネットワークの多層化 ・養育困難家庭支援 ・ファミリーサポート事業推進 ・O123施設など 	1	2	3	4	5	1	2	3	4
ども・ 教	⑥青少年施策・学童クラブ・地域子ども館あそべえ等 小学生の放課後施策・ジャンボリー など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
育	小・中学校教育・少人数指導・セカンドスクール・相談機能の充実・特別支援教育・教育環境の充実・計画的な施設整備など	1	2	က	4	5	1	2	თ	4
文化・	⑧市民参加・市民活動・コミュニティセンター・「市民と市長のタウンミーティング」の開催・NPO の活動支援・市民協働サロン・公募委員の参加促進など	1	2	တ	4	5	1	2	თ	4
市民生活	⑨平和·都市交流·国際交流・平和啓発事業・武蔵野市平和の日・人権・男女共同参画・都市・国際交流・外国人市民へのサービスの向上など	1	2	ഗ	4	5	1	2	ഗ	4

			〔1】現	在の流			【2】今後の重要度				
		満足	満足を程度	していないあまり満足	不満足	こなのみみ	重要	重要を程度	でない あまり重要	重要でない	
	 ①文化・学習・スポーツ ・生涯学習機会の充実 ・生涯学習活動支援 ・図書館 ・武蔵野プレイス ・スポーツ施設 ・市民文化の発展 ・歴史資料館 ・文化財の保護や活用 ・都市観光の推進など 	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
文化・市民	① 産業・消費生活 ・商業の活性化 ・起業支援 ・中小企業の支援 ・都市農業の振興 ・農地保全 ・消費者相談 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
生活	①災害対策・地域防災計画・防災態勢の強化・ライフライン対策・災害時の情報提供・建築物の耐震化・消防水利の整備など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
	(3)安全対策 ・防犯対策 ・安全パトロール体制の充実 ・防犯カメラの設置 ・環境浄化の推進 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	
· □ □ □ □ □ □ □ □ □	ゆごみ対策・レジ袋削減の取り組み・「武蔵野ごみチャレンジ600グラム」等ごみ減量への取り組みなど	1	2	3	4	5	1	2	3	4	

		【1】現在の満足度				【2】今後の重要度				
		満足	満足を程度	していないあまり満足	不満足	こならなけ	重要	重要を程度	でない重要	重要でない
	・新クリーンセンター建設・太陽光発電装置の設置・雨水利活用・資源の循環的利用の推進など	1	2	З	4	5	1	2	3	4
緑・環境	・公園・緑地の整備・民有地の緑の保全・街路樹の適正管理・水辺空間の整備・生物多様性の保全	1	2	Э	4	5	1	2	З	4
	①生活環境対策・放射線対策・マナーポイントの廃止・喫煙マナーの向上・生活公害の低減・落書き対策・まちの美化推進など	1	2	တ	4	5	1	2	თ	4
都	 18まちづくり・都市整備 ・まちづくり条例 ・都市景観 ・土地利用の誘導 ・地域ごとに特色のあるまちづくり ・三駅周辺整備など 	1	2	3	4	5	1	2	တ	4
市基盤	 り交通・道路 ・公共交通手段の充実 ・安全な道路空間づくり ・ムーバス ・生活道路の整備 ・都市計画道路 ・外環への対応 ・自転車走行など 	1	2	З	4	5	1	2	3	4

		【1】現在の満足度				【2】今後の重要度				
		満足	満足を程度	していない	不満足	わからない	重要	重要を程度	でない重要	重要でない
	② 放置自転車対策・ 駐輪場整備・ 2時間無料制度の導入・ 総合満車・空車情報の提供・ 放置自転車取り締まりなど	1	2	3	4	5	1	2	3	4
都市基盤	② 上・下水道 ・下水道施設の再整備 ・安全でおいしい水の安定供給 ・下水道臭気対策 ・雨水貯留施設の設置 など	1	2	ത	4	5	1	2	Э	4
	② 住宅政策	1	2	3	4	5	1	2	Э	4
行・財	 ② 行財政改革 ・夜間・休日開庁 ・職員育成 ・経営力強化 ・健全な財政運営の維持 ・リスク管理 ・ICT 化 ・公共施設の再編 ・市有財産の有効活用 ・職員定数の適正化など 	1	2	Э	4	5	1	2	တ	4
政	② 情報の収集・発信 ・市公式ツイッター・フェイスブックの 運用など多様な媒体による広報の充実 ・広報・広聴の連携 ・地域情報の充実 ・情報セキュリティの徹底 など	1	2	3	4	5	1	2	3	4
25	施策全般の総合的な満足度	1	2	3	4	5				

問14 市政の現状や問題点についてあなたはどのように思いますか。(Oはそれぞれ1つ)

	そう思う	そう思わない	わからない
全体として、いまの武蔵野市政は、うまくいっている	1	2	3
② 市民は、自分たちの意見を市政に反映させるように努力している	1	2	3
③ 市政には自分たちの意見が反映されていると感じられる	1	2	3
④ 市政は、何をどのように行っているのかわかり にくい	1	2	3
多様な市民ニーズにこたえるために、市民の負 ⑤ 担を増やしても行政サービスを拡大・充実させ るべきだ	1	2	3
よりよいまちづくりのためには、自分たちでで ⑥ きることは自分たちで行い、解決できないこと は行政と一緒に取り組むことが必要だ	1	2	3

問15 武蔵野市は全体として、これからどのような都市(まち)になることが望ましいと思いますか。(Oは3つ)

13 ° (O16 O 5)	
1. 知的な雰囲気のあふれる文化都市	6. 買物やまち歩きが楽しい便利なまち
2. 静かで緑に恵まれた住宅都市	7. 商工業がさかんな産業都市
3. 親子にやさしい子育てしやすいまち	8. 持続可能な環境都市
4. 高齢者や障がい者が住みやすい福祉都市	9. 治安が良く災害に強い安全なまち
5. 学生や市民の学習環境が整った教育都市	10. その他(
1	

統計処理のため、以下の項目にもお答えください

F	l あなたの性別をお答えくだ	きい。(Oは1つ)		
	1. 男性	2.	女性	
F	2 あなたの年齢をお答えくだ	eさい。(Oは1つ)		
	1. 18歳~19歳	4. 40歳~49歳	7. 70歳~79歳	
	2. 20歳~29歳	5.50歳~59歳	8.80歳以上	
	3. 30歳~39歳	6.60歳~69歳		
F	3 あなたの職業をお答えくだ	iさい。(Oは1つ)		
	1. 自営業・自由業	5.	家事専業	
	2. 正社員、正職員	6.	学生	
	3. 契約社員、派遣社員	7.	無職	
	4. アルバイト、パート	8.	その他()
F 4	1 あなたの(同居している)	家族構成をお答えくだ	さい。(Oは1つ)	
	1. ひとり暮らし	4.	親と子と孫(3世代世帯)	
	2. 夫婦のみ	5.	その他()
	3. 親と子(2世代世帯)			
-	- - 4 で「3」、「4」、「5」とま - 4 ー1 お子さんの就学状況)はいくつでも)	
	1. 小学校入学前	4.	高校生および高校生相当年齢	
	2. 小学生	5.	その他()
	3. 中学生	6.	子どもはいない	
F!	5 同居のご家族に高齢者や障	がい等で介護の必要な	方はいますか。(Oは1つ)	
	1. いる	2.	いない	
F	6 職場・学校等、あなたが日	中最も多くの時間を過	ごす場所はどこですか。(〇は1つ)
	1. 武蔵野市内	3.	東京都23区内	
	2. 武蔵野市以外の東京都	の市町村 4.	東京都外	
F	7 武蔵野市内での合計の居住	:年数をお答えください	。(0は1つ)	
	1. 1年未満	4.	10年~15年未満	
	2. 1年~5年未満	5.	15年~20年未満	
	3.5年~10年未満	6.	20年以上	

F 8	現在お住まいの町名をお答	えくた	ごさい。(Oは1つ)		
	1. 吉祥寺東町	6.	中町	11.	境
	2. 吉祥寺南町	7.	西久保	12.	境南町
	3. 御殿山	8.	緑町	13.	桜堤
	4. 吉祥寺本町	9.	八幡町		
	5. 吉祥寺北町	10.	関前		
	に、市政についてのご意見 由にご記入ください。	ٳ ・ ご	要望、市政に対するアイ	゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	などがありましたら、

	こりいてのこ思	兄・こ安主	901111	みこかめり a	にしたら、
自由にご記え	入ください。				

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。 ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒(切手は不要です)に入れて、

7月31日(木)までにご投函ください。

※ 無記名による調査ですので、調査票や返信用封筒には住所や氏名を書かないでください。

※ 武蔵野市では、毎年9月ごろに、市民の皆様の市政に対する評価や 要望などをお伺いするために、市内全世帯を対象に、市政アンケート 調査を実施しています。

今回、この調査票をお送りしました方にも、市政アンケート調査の 用紙がお手元に届くこともございますが、市政への参加の一つとして、ぜ ひご協力ください。

平成 26 年度 武蔵野市民意識調査

平成27年3月

発 行 武蔵野市 市民部 市民活動推進課

〒180-8777 東京都武蔵野市緑町2丁目2番28号

電 話 0422-60-1829(直通)

実 施 株式会社サーベイリサーチセンター

〒116-8581 東京都荒川区西日暮里2丁目40番10号

電 話 03-3802-6711(代)